

その先へ。



…バーチャルキャンパスって、なんだ？

日本大学生物資源科学部

NIHON UNIVERSITY

College of Bioresource Sciences

生命農学科・生命化学科・獣医学科・動物資源科学科

食品ビジネス学科・森林資源科学科・海洋生物資源科学科・生物環境工学科

食品生命学科・国際地域開発学科・応用生物科学科・くらしの生物学科

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野 1866 TEL.0466-84-3812

<http://www.brs.nihon-u.ac.jp>



二次元バーコードに関して、デバイスによっては読み取れない場合があります。

生物の謎を解く最先端のその先へ。



そもそも生物資源科学とは、何でしょう? 02

驚異的な就職実績にはワケがある!

しげまるの就活ファイル

I. 準備編

ここ湘南キャンパスから、あなたのキャリアの第一歩が始まります。..... 04

II. 企業編

生物資源科学を学んだ人材に、多くの企業が期待を寄せています。..... 06

III. 公務員編

公務員に強い生物資源科学部、仕事の可能性は無限です。..... 08

公務員試験の概要と、準備しておきたいこと。..... 10

IV. サポート編 12

数字で見る日本大学

総合力だけじゃない。個別の分野でも強さを発揮するのが日本大学。..... 14

社長数は関東以外でも上位に。数字が語る日本大学の全国での評価。..... 18

フィールドサイエンス教育	20	キャンパスライフ	26
クラブ&サークル	27	学科INDEX	28

生命農学科..... 30	生命化学科..... 34	獣医学科..... 38	動物資源科学科..... 42
食品ビジネス学科..... 46	森林資源科学科..... 50	海洋生物資源科学科..... 54	生物環境工学科..... 58
食品生命学科..... 62	国際地域開発学科..... 66	応用生物科学科..... 70	くらしの生物学科..... 74
大学院..... 78	学生生活サポート..... 80		

地球の未来を見つめて、 ずっと前から SDGsな学部です。



2030年までの達成をめざし、世界中で取り組みが進められている

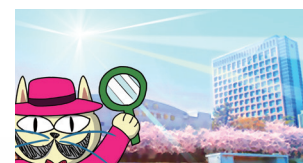
持続可能な開発目標が「SDGs」です。

日本大学生物資源科学部は、この SDGs に先駆けて、

持続可能な社会を実現するための活動を、学部を挙げて展開。

その多彩な取り組みを、楽しく紹介する動画も公開していますので、

ぜひ、本案内書と併せてお楽しみください!



動画はこちらから

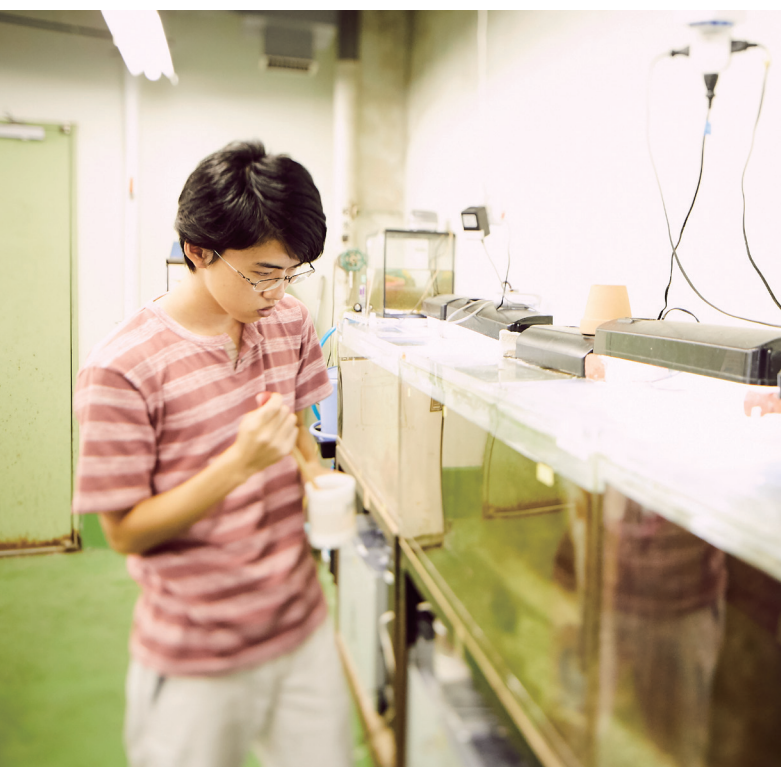




そもそも生物資源科学とは、何でしょう？

日本で数少ない「生物資源科学」を学部名とする日本大学生物資源科学部。その学びの根本にあるのは、私たちの暮らしを古くから支えてきた「農学」という伝統ある学問です。もともと農学は、農林水畜産物の生産性を上げることを目指していました。ところが、持続的発展が求められる現在では、それだけではなく、生命、食、環境を総合的にとらえることが必要になり、わたしたちは「農学」を「生物資源科学」へ

進化させました。生物資源科学を学ぶわたしたちは、細胞のはたらきを観察して解明するミクロな視点から個体や生態系を扱うマクロな視点、地域の特性や課題を洞察するローカルな視点から地球全体を見渡すグローバルな視点をバランスよく持ちながら、生命の本質を理解し、生物資源の利用や開発・保全に取り組んでいます。21世紀の諸問題の解決に挑む生物資源科学の役割はますます重要になっています。





01 準備編

ここ湘南キャンパスから、 あなたのキャリアの第一歩が始まります。

就職や将来の仕事のことなんてまだ遠い話、大学卒業までにゆっくり決めればいい。そんなふうに軽く考えてはいませんか。今後あなたがどのようなキャリアを積み、どのように人生を充実させていくか、そのスタートラインは、大学を選ぶ今の時点でもう始まっています。日本大学生物資源科学部が、社会から得ている揺るぎない信頼、そして、学生一人ひとりに寄り添った就職支援活動。これを読めば、本学部こそあなたのキャリアの第一歩にふさわしい学び舎であることが、おわかりいただけるはずです。



令和元年度 集団面接対策講座

みんな真剣！

うれしい！

就職支援活動の概要

生物資源科学部では、日本大学全体で実施される就職支援に加え、ここ湘南キャンパスを拠点として行われる学部独自の就職指導にも特に力を入れています。就職活動のノウハウを伝授するもの、企業や社会の動向を知るためのもの、語学のスキルを磨くものなど、年間を通してさまざまな就職支援行事があり、学生は個々のニーズに応じて参加することができます。また、**多くの行事が湘南キャンパスで開催される**ため、授業や研究活動、学生生活との両立も容易です。

生物資源科学部の 就職状況・特徴

生物資源科学部では、幅広い分野の企業・団体・官公庁への豊富な就職実績があります。令和2年3月卒業生の**就職希望者に対する就職率は98.0%**、**女子学生だけの就職率は98.9%を達成**。また、国家公務員・地方公務員の採用試験には、当該年度で168名が合格し、実際に117名が採用されています。これは就職した学生の7.7%に及んでいます。

ココ注目！



令和元年度 キャリアイングリッシュ講座

1年生からのキャリア教育

入学した最初の年は、専門教育を学ぶ上で必要となる基礎知識を身に付け、大学での人間関係を構築する大切な時期です。就職支援としては、主に「働くとは何か」といった社会人としての心構えや**コミュニケーション力の強化**など、就職に対する意識を高めるカリキュラムを用意。学生一人ひとりが夢を実現するための基礎づくりをサポートします。

やっぱり
大事！

英語で就職に強くなる！

就職活動において強力なスキルとなる英語力を磨くため、学内で英会話レッスンや英語講座を開講しています。キャンパス内で受講できるため時間的なムダがなく、1年生から受講できます。受講料金も一般に比べてお得。

「キャリアイングリッシュ講座 (少人数レッスン)」

キャンパス内で1日40分の英会話！ 本学部の学生・教職員であれば誰でも受講できる、ネイティブスピーカーによる英会話レッスンです。講師は英語指導の有資格者または教授経験を持つ専任講師。通年で約100回受講できます。

※令和2年度は開催中止。令和3年度以降は検討中。

「自主創造の基礎Ⅰ・Ⅱ」

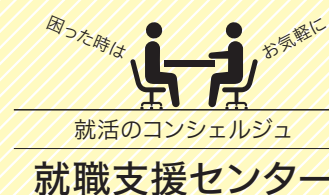
大学での学びをより充実したものとするため、全学共通で行う初年次教育科目です。1年生前期の「自主創造の基礎Ⅰ」では、大学で学ぶ意義の理解、レポート作成、プレゼンテーションなど、大学での学びに必要なスキルの習得が中心となります。後期の「自主創造の基礎Ⅱ」では、「Ⅰ」で培った能力をチームワークやリーダーシップに発展させ、「創造性」を育む内容としています。また、平成29年度からは同科目において、日本大学の他学部との交流授業である「日本大学ワールド・カフェ」を開催しています。



「TOEIC® L & R テスト対策講座」

TOEIC® L&R テストの点数アップをめざす対策講座です。英語教育に精通した日本人講師が日本人特有の英語力の弱点を指摘し、リスニングの強化、基本的な語彙・文法を習得すると同時に自己学習法を紹介。春と秋の各コースで各9回(1回150分)講義を行います。600点以上のスコアは就職活動においても大きな武器となります。

※令和2年度はオンラインで開催。



12号館にある就職支援センターは、就活のさまざまな悩みに対応できるコンシェルジュ。就職関連行事の情報提供はもちろん、テストやセミナーへの申し込み、さらには専門カウンセラーによる個別指導なども受け付けています。また求人票をはじめ、関連図書・資料、先輩の就活体験記など、就職に関連する各種資料も豊富にご用意し、お待ちしています。就職のことで困ったら、まずはお気軽に足を運んでみてください。

02 企業編

生物資源科学を学んだ人材に、 多くの企業が期待を寄せています。

食・農・生物・環境など、多彩な専門分野をフィールドとする生物資源科学部は、これまで幅広い分野の企業に数多くの優秀な人材を輩出し、産業界との間に揺るぎない信頼関係を築いてきました。その期待や注目の大きさは、本学部の就職関連イベントをご覧になれば一目瞭然。
業界を代表する数多くの有力企業・団体が、東京の会場ではなく、**ここ湘南キャンパスにまで足を運び、本学部のためだけに参加**いただいています。

特別感アリ!



令和元年度個別ブース形式の学内合同企業セミナー

いざ、就活!

民間企業就職の概要

食品関連、医薬・化学系、建設・土木・造園系、農学系をはじめ、卒業後の進路と可能性は多彩です。そこで生物資源科学部では、企業の人事採用担当者に直接話を聞ける「**学内合同企業セミナー**」を毎年度実施。本学学生を採用したいと考えている**約 500 もの企業・団体に参加**いただきました。このセミナーは、さまざまな企業の特徴や仕事の内容を理解して自分の希望進路を明確にし、その後の就職活動を成功へとつなげていく絶好の機会になっています。

※令和2年度は Zoom による「オンライン合同企業セミナー」を開催。

こんなに多い!

民間企業希望者への手厚いサポート

「就職ガイダンス」「インターンシップ (IS) ガイダンス」は3年次の学生に対し、就職活動に必要な基礎知識、具体的なエントリーの方法、面接の受け方等、「就活の基本」を専門講師がレクチャーします。通年開催で、その時期に合った内容のガイダンスが行われます。また、「**IS ガイダンス**」では、エントリーの方法や企業に向かう心構えなどを説明します。

豆知識参照!



外部講師による実践的な講座

講座内容 (令和2年度実績)

- 就職ガイダンス**
第1回: 2022 就活スタート講座
第2回: 夏のインターンシップ (IS) ヘントリー
自己分析・自己 PR
第3回: 業界勉強会・企業研究の必要性
秋冬に準備すべきこと
第4回: 解禁直前! 就活総仕上げ
就活の重要ポイントや面接対策
- IS ガイダンス**
第1回: 2022 夏 IS 対策
第2回: 大手・人気企業に行きたい
理系学生向けインターンシップ (IS) 選考対策
第3回: 2022 秋・冬 IS 対策

「ステップアップ講座」 「筆記試験対策講座」

外部講師や企業の人事採用担当者などを招き、自己分析やビジネスマナー、**エントリーシートの書き方**や面接対策、就職活動のより実践的なノウハウを解説。また、模擬面接、個人面接レッスン、SPI (適正検査テスト) などの「筆記試験対策講座」も実施し、自信を持って就活に臨むための事前準備をサポートします。

豆知識参照!



令和元年度 グループディスカッション対策講座

毎年、5~6の業界別に開催!

憧れの仕事をもっと理解できるよ!

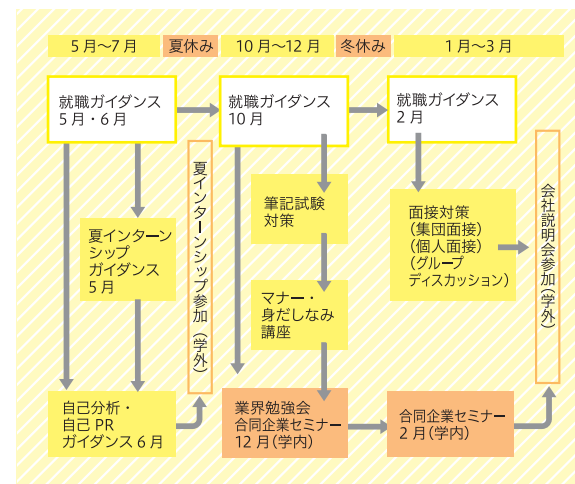
講座内容 (令和2年度実績)

- ◎ステップアップ講座
自己分析・自己 PR 対策講座
就職活動ビジネスマナー講座
エントリーシート対策講座
面接対策講座
グループディスカッション対策講座 など
- ◎筆記試験対策講座
SPI 対策講座
SPI 模擬試験
WEB テスト対策講座
WEB 型模擬試験 など

講座内容 (令和2年度実績)

- 業界ガイダンス、業界職種勉強会
「食品業界基礎講座」
「食品業界 (メーカー)」
「金融業界」
「IT 業界」
「食品卸売業界 (専門商社)」
「公務員 (国家・地方)」
優良企業の見方・探し方講座
学内合同企業セミナー
(個別ブース形式による企業説明会※) その他
※令和2年度は Zoom によるオンライン形式の合同企業セミナー

支援活動のロードマップ (今年度の予定)



就活豆知識

エントリーシート (ES) とは?

エントリーシート (ES) とは履歴書と同様に書類選考で用いられる応募書類です。履歴書が学生の基本的な情報を知るものであるのに対し、ES は企業側が知りたい学生の人柄や個性、自己アピールなどを記した資料で、選考においてとくに重視されます。

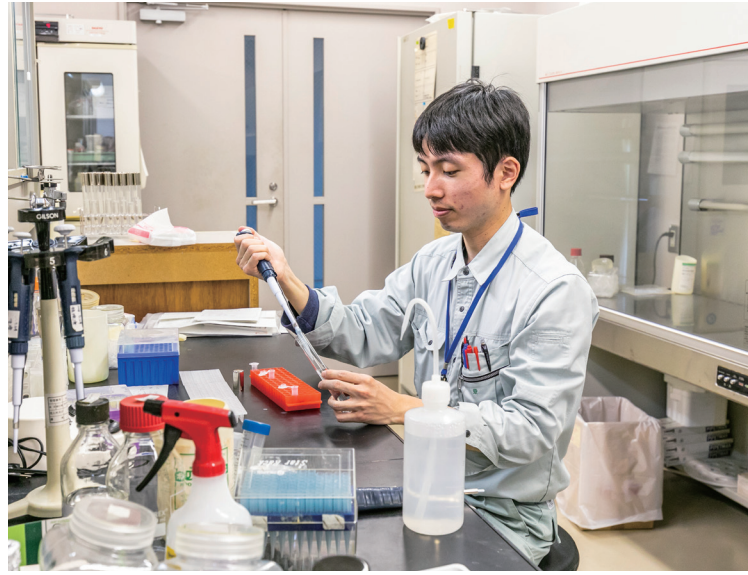
インターンシップ (IS) とは?

夏休みなどに企業や団体などで就業体験をすること。本格的な就職活動を始める前に、自らの適性と仕事のマッチングを図り、職業観を養うために大いに役立ちます。また企業側も優秀な学生を発掘する機会として、近年重要視するようになっています。

03
公務員編

公務員に強い生物資源科学部、
仕事の可能性は無限です。

官公庁や地方自治体では、**獣医・食・農・環境などの知識を持った人材を常に必要**としています。
生物資源科学部は、特に専門性の高い分野の公務員に強く、
これまで幅広い公的機関に優秀な卒業生を輩出してきました。
ひと口に公務員といっても、さまざまな組織・業務が存在するため、自分のスキルや興味などを
考え、民間同様インターンシップなどの機会を利用し、1年生のうちから早めに検討してください。



本学部の
トクイ分野!



産休や育休も
充実!

公務員には、どんな魅力がある?

誇りを持って働ける一生の仕事

公務員の仕事は、社会のためのルールをつくり、社会の活性化を支える、大きなやりがいのある仕事です。

働きやすい職場環境・女性採用の増加

公務員は、法律でその身分を保障されています。ワークライフバランスに関する取り組みも積極的に行われ、**女性にとっても働きやすい環境**が整っています。

多様な業務に携わることができる

公務員の職場には多様な部署があります。3～5年程度で部署を異動する機会が多く、さまざまな分野の業務に携わることができます。また、研修制度も充実しています。

高水準で安定した収入

平成30年度の公務員平均年収（一般行政職）は、約680万円となっており、民間企業の平均年収と比べて高い水準で安定しています。

公務員の職種・仕事とは?

公務員には大きく分けて国の官庁などで働く国家公務員と、都道府県や市区町村、警察や消防などで働く地方公務員があります。
国家公務員の試験（筆記試験・人物試験など）は主に人事院が一括して行い、各省庁が採用します。
地方公務員は、各自治体が採用試験を行います。
試験日程が異なる自治体もあるので、**複数受験することも可能**です。

チャンス!



めざせ
エキスパート!

意外に幅広い、公務員のフィールド。

公務員の仕事には事務的な職種（行政職など）のほかに、**理系分野の知識や技術が必要とされる技術職**もあります。
ここでは、**生物資源科学部の卒業生が進路とすることの多い職種**を選び、簡単にご紹介します。



03 公務員編

公務員試験の概要と、 準備しておきたいこと。

採用試験内容は筆記試験、適性検査、面接等です。

一次試験は筆記で、教養試験と専門試験が行われます。

二次試験は記述式の筆記試験や論文、面接などがあります。



公務員も
面接重視の時代

教養試験・基礎能力試験

地方公務員試験の教養試験は、試験区分に関係なく共通に課されるものです。出題科目は、一般知能分野（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈）と、一般知識分野（社会科学、人文科学、自然科学、時事等）に大別できます。国家公務員試験で実施されている基礎能力試験は、一般知能分野に重きを置いた構成です。一般知識分野の出題は少なく、時事問題が多く出題されます。

専門試験

農業職、土木職など、各試験の区分に応じて必要な専門的知識、技術などの能力を測るために課されるものです。専門試験については択一式のほかに、与えられた課題について論述する記述式の試験が課される場合があります。

二次試験

専門記述式試験、論文試験、**人物試験（面接等）**、適性検査などが課されます。地方公務員試験では、人物試験として集団討論、グループワーク、プレゼンテーション試験などが行われる場合もあります。警察官・消防官などは、身体検査や体力試験も実施されます。



本学部ならではの手厚いサポート。

生物資源科学部では、公務員をめざす学部生に対し、

情報収集や学習、相談など、一人ひとりの準備段階に応じて

手厚いサポートを用意しています。



説明会・相談

「公務員・自治体等職員採用説明会」

毎年、全国の自治体や各種団体の採用担当者をお招きし、**湘南キャンパス**にて開催される採用説明会です。公務員志望者にとっては、将来の仕事内容などについて知る貴重な機会となっています。※令和2年度は開催中止、令和3年度はオンライン開催

「相談コーナー」

迷ったときや困ったときは、一人で悩まずキャンパス内の**相談コーナー**へ。幅広い知識を持った専門の相談員が親身に話を聞き、一緒に解決策を探します。

資料や
参考書もいっぱい

見逃すな!

講座・模試

「公務員試験対策講座」

公務員試験対策で実績のある**大手予備校から専任講師**を招き、各種公務員試験に共通する教養試験科目の対策に取り組む課外講座です。質の高い講義を手軽な料金で受講することができます。

「公務員試験専門科目講座」

学部の専任教員約50人が担当し、国家総合職、国家一般職、地方上級職での各種専門科目試験に対応した講義を開講しており**無料で受講**できます。

いいね!

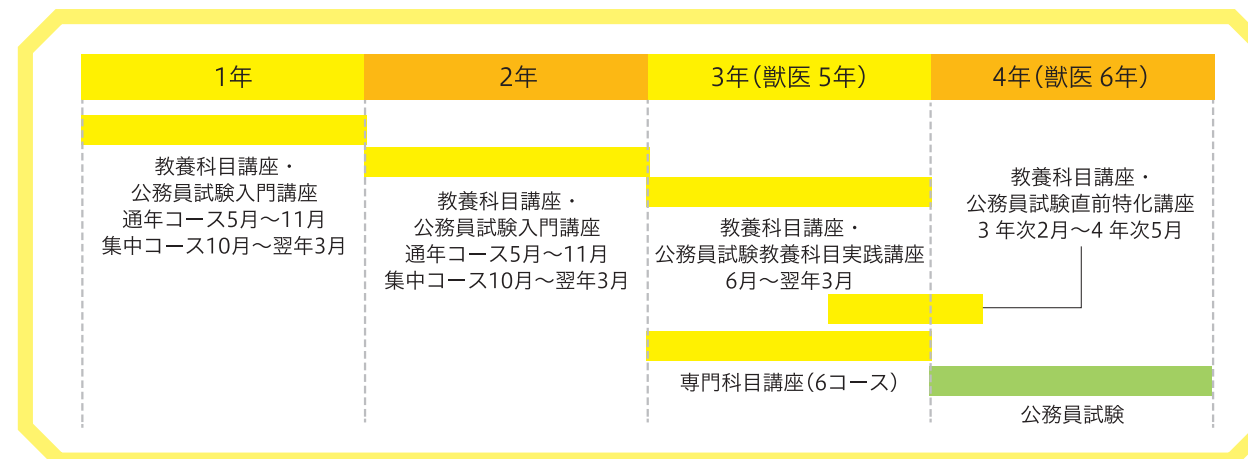
「模擬試験」

定期的に行われる模擬試験は**無料で受験**可能。周囲と比べて自分がどこまでできているか確認する格好の機会になります。

講座内容（令和2年度実績）

- ◎公務員試験入門講座（通年コース・集中コース）
- ◎国家一般職・地方上級職試験教養科目（実践講座・合格完成講座・直前講座）
- ◎2次試験講座（面接・政策課題討議対策講義）
- ◎国家総合職農学関連職実践講座
- ◎各種模擬試験

支援活動（公務員）のロードマップ



04 サポート編

気軽においでよ！セミナールーム

就職支援センター内のセミナールームでは、通常の就職ガイダンスや講座とは一味違った「カジュアルな」就活イベントを開催しています。参加予約などは基本的に不要で、途中入室や退室も自由。リラックスした雰囲気の中、企業の採用担当者や先輩方と楽しく情報交換できる貴重な機会です。

生の声が
いっぱい！



令和元年度実施のイベント

知る Cafe

隠れた優良企業の魅力に触れる、就職支援センターお薦めの企業説明会。採用担当者に直接疑問をぶつけることもできます。

語る Cafe

就職戦線を見事勝ち抜いた内定者の先輩を招き、とっておきの就活ノウハウやここだけの裏話などを赤裸々に語っていただきます。

学ぶ Cafe

専門家を招いての自己分析ワークショップ。進路や適性、「働くこと」に関する悩みを、仲間とともに解決します。

ひとりで悩まないで！就活戦線

「就職相談コーナー」

就職やインターンシップに関しての個別相談を受け付けています。業界・企業研究、ES・履歴書添削、面接練習などのサポートはもちろん、就活前の「いまのうちから準備できることは何だろう」、「そもそもやりたいことが見つからない」といった不安・疑問に関する相談にもお応えします。



安心！

就職までサポート、卒業後もサポート

「4年生フォロー講座」

就職戦線終盤になっても内定先が決まらない。そんな場合も慌てる必要はありません。未内定学生向けに、一次選考も兼ねた学内企業説明会を実施し、内定獲得をサポート。さらに、キャリアカウンセラーによる個別相談、求人情報の個別提供、合同企業説明会開催など、卒業まで個別的・重点的な支援を継続します。

就職活動報告書「後輩のために」

日本大学全学部に届いた1万件超の求人情報を閲覧できる「NU就職ナビ」では、就職活動報告書「後輩のために」も閲覧できます。これは先輩方が残してくれた宝物。さまざまな業界に挑んだ、先輩方のリアルな体験を知ることにより、就活の実現やノウハウを肌で感じることができます。



ひとり
じゃないから
心強い！

「卒業後の支援」

万一、未内定のまま卒業した方や、一度就職したもののミスマッチで退職した方も、迷わず就職支援センターへおいでください。卒業後3年間は、学部が有する求人情報の提供など、新卒者と同じように就職支援を継続し、公的な就職支援事業と連携しながら、就職活動をサポートします。



SHIGEMARU'S

しげまるの就活ファイル

SHUKATSU FILE

令和2年度 学内オンライン合同企業セミナー（業界・職種勉強会）
生物資源科学部キャンパス内で行われた就職支援イベントにご参加いただいた企業・団体様一覧（五十音順）

12月7日(月)	12月8日(火)	12月9日(水)	12月10日(木)	12月11日(金)
あすか製薬㈱ イカリ消毒㈱ 出光ユニテック㈱ 伊藤ハムグループ ㈱折美 加藤産業㈱ 亀田製薬㈱ ㈱環境管理センター キュービー㈱ ㈱久世 ㈱江東微生物研究所 ㈱サカタのタネ さがみ農業協同組合 (JA さがみ) (JA) 三幸製菓㈱ JA全農ミートフーズ㈱ (JA) ㈱スリーボンド 生活協同組合コープみらい 積水ハウス㈱ 全農工業㈱ 高瀬物産㈱ テールマーク㈱ (JTグループ) 東京セキスイハイム㈱ 東邦ホールディングス㈱ (東邦薬品㈱) ㈱中村屋 日新化工㈱ 日特建設㈱ ㈱日本アクセス 日本ハム食品㈱ (ニッポンハムG) 日本食研ホールディングス㈱ ハルシステムグループ (生活協同組合) 久光製薬㈱ ㈱日比谷花壇 ㈱ファンケル (FANCL) フィード・ワン㈱ 福岡工業㈱ フジバングループ本社㈱ 丸大食品㈱ ㈱ Mizkan ミヨシ油脂㈱ 明治グループ (明治 Meiji Seika) (M7㈱) ㈱ヤマタネ ユースキン製薬㈱ 雪印メグミルク㈱ 横浜市役所 ヨシモトアグリ㈱ 理料研㈱ ㈱ロッテ わかもと製薬㈱	アイリスオーヤマ㈱ イービーエス㈱ ㈱池田理化 ㈱一条工務店 伊藤豊パック産業㈱ エイツヘルスケア㈱ (伊藤忠グループ) 江崎グリコ㈱ エノテカ㈱ (7&Iグループ) グラクソ・スミスクライン㈱ ケンコーマヨネーズ㈱ ㈱湖池屋 小岩井乳業㈱ 興和㈱ コカ・コーラボトラーズジャパン JA全農青果センター㈱ (JA) ㈱シノテスト シマダヤ㈱ 島津サイエンス東日本㈱ JAPAN TESTING LABORATORIES ㈱ スターゼン㈱ セラシ川崎農業協同組合 (JA) 大成設備㈱ 大和ハウス工業㈱ 高砂香料工業㈱ タカナシ乳業㈱ ㈱高山 千葉県庁 ㈱ツムラ ㈱ディー・エイチ・シー (DHC) 東洋製糖グループホールディングス㈱ 日本ハム㈱ (ニッポンハムG) 日本酒類販売㈱ (一財) 日本食品分析センター ㈱日比谷アメニス 富士フィルムメディカル㈱ ブルドックソース㈱ 北興化学工業㈱ 三井食品㈱ (三井物産 G) 三菱食品㈱ モランボン㈱ ヤマエ久野㈱ 山崎製パン㈱ ヤマザキビスケット㈱ ㈱山星屋 (丸紅 G) UCCコーヒープロフェッショナル㈱ UNITED FOODS INTERNATIONAL ㈱ 横浜冷凍㈱ ライオン㈱	アリアケジャパン㈱ アルテア技研㈱ アルフレッサ㈱ 栄研化学㈱ エスフーズ㈱ 科研製薬㈱ カイゲンファーマ㈱ 片倉工業㈱ 片倉コープアグリ㈱ カネコ種畜㈱ 共立製薬㈱ ㈱クラウン・パッケージ 国土緑化㈱ コディパジャパン㈱ ㈱サテイス製菓 JA全農たまご㈱ (JA) ㈱白子 ㈱静環検査センター ゼリア新薬工業㈱ 全国農業協同組合連合会 (JA 全農) 全国酪農協同組合連合会 (全酪連) 双日食料㈱ 中部飼料㈱ 東海旅客鉄道㈱ (JR 東海) ㈱トモク ㈱なとり ㈱ニチレイフーズ 日清医療食品㈱ 日本ビュアフード㈱ (ニッポンハムG) 日本ルナ㈱ (ニッポンハムG) 長谷川香料㈱ プリマハム㈱ ホクト㈱ ポッカサッポロフード&ビレッジ㈱ マリノフーズ㈱ (ニッポンハムG) 丸美屋食品工業㈱ 三笠製菓㈱ 三井化学東セロ㈱ 明和地所㈱ ㈱桃屋 森永製菓販売㈱ (森永乳業 G) 守山乳業㈱ ヤマサ醤油㈱ ヤンマーアグリジャパン㈱関東甲信越支社 ㈱雪国まいたけ ライト工業㈱ 渡辺パイプ㈱	アース環境サービス㈱ アース・ベイト㈱ アイベツ損害保険㈱ 赤城乳業㈱ 安曇野食品工房㈱ 五十嵐冷蔵㈱ 伊藤忠飼料㈱ ㈱イトーヨーカ堂 カゴメ㈱ ㈱紀文食品 ㈱キャバン 国分グループ 栄屋乳業㈱ 三栄源エフ・エフ・アイ㈱ ㈱シー・アイ・シー 数島製パン㈱ ㈱シジシージャパン ㈱成城石井 ㈱全農ビジネスサポート (JA) 千代田工商㈱ 東京サラヤ㈱ 東京食肉市場㈱ 東京都住宅供給公社 特別区人事委員会事務局 ナリコグループ 日本製紙木材㈱ 日本中央競馬会 (JRA) 日本コーンスターチ㈱ ㈱野澤組 藤沢市役所 ㈱フジタ ㈱不二家 ㈱フリーデン ㈱宝幸 (ニッポンハムG) 町田市役所 ㈱武蔵野 ㈱メフォス 持田製薬㈱ 有機合成薬品工業㈱ UCC上島珈琲㈱ 雪印種苗㈱ 横浜農業協同組合 (JA)	アジア航測㈱ アビ㈱ アマノ㈱ イオンリテール㈱ ㈱石勝エステリア ㈱伊藤園 伊藤忠食品㈱ エースコック㈱ エバラ食品工業㈱ ㈱エフピコ エムケーチーズ㈱ ㈱大月真珠 オハヨー乳業㈱ / カバヤ食品㈱ オリックス水族館㈱ 鹿島道路㈱ 神奈川県庁 川崎市役所 関東日本フード㈱ (ニッポンハムG) ㈱クリニコ (森永乳業病態栄養部門) 相模原市役所 鈴茂器工㈱ 生活クラブ生活協同組合 神奈川 西武造園㈱ 全農チキンフーズ㈱ (JA) ソントン食品工業㈱ タイヘイ㈱ 東海製粉㈱ 日本コーンスターチ㈱ ㈱東京めいらく 東洋冷蔵㈱ トモエ乳業㈱ 日本ホワイトファーム㈱ (ニッポンハムG) 日本農業㈱ 富士森永乳業㈱ ㈱フラワーオークションジャパン フルハシ EPO ㈱ 前田道路㈱ ㈱マルイチ産商 明星食品㈱ ユニー㈱ 横浜森永乳業㈱ (森永乳業 G) 理研ビタミン㈱
2月8日(月)	2月9日(火)	2月10日(水)	2月12日(金)	2月13日(土)
㈱アーネストワン アイベツ損害保険㈱ 赤城乳業㈱ 秋本食品㈱ アスクル㈱ (ASKUL) ㈱イトーヨーカ堂 井村屋グループ 岩井機械工業㈱ ウエルシア薬局㈱ ㈱NSD 神奈川県庁 かながわ信用金庫 かみ食品㈱ 関東日本フード㈱ (ニッポンハムG) キュービータマゴ㈱ クミアイ化学工業㈱ ㈱くらこんホールディングス シバ精機㈱ ㈱成城石井 ㈱セイシン企業 ㈱第一情報システムズ 田島ルーフィング㈱ 千葉県庁 鉄建建設㈱ 東京青果㈱ 東京都住宅供給公社 ㈱東京めいらく ㈱豊島屋 中林建設㈱ 日本道路 (株) 日本ステレ㈱ 日本総合住生活㈱ 農林水産省横浜植物防疫所 ㈱バスコ ㈱美十 (おたべグループ) 藤沢市役所 ㈱フジシール ホシザキ東京㈱ ㈱ボソリサーチセンター 松田産業㈱ ㈱マツモトキヨシホールディングス 丸千代田水産㈱ ㈱ミヨグループ ㈱やまびこ ㈱山星屋 ㈱ヤヨイサンフーズ ㈱ユーハイム ㈱LEOC	㈱稲治造園工務所 ㈱ヴィット・フランス ㈱オークネット 大林道路㈱ オルガノ㈱ 神奈川県警察 ㈱かね貴 キスコアーズ㈱ ㈱クワイティエス・ディー ㈱高遠 ㈱光電製作所 ㈱コメリ ㈱シー・アイ・シー ㈱CJ J JA 東日本くみあい飼料㈱ 城南信用金庫 ㈱鈴鹿廣蒲鉢本店 西武信用金庫 タイヘイ㈱ 宝通油㈱ 千代田工商㈱ 月島食品工業㈱ テクニカルジャパン㈱ 東京税関 東洋埠頭㈱ トーマセイヨー㈱ 特別区人事委員会事務局 ㈱巴南会 ㈱ナガノトマト 西原商店 日進化成㈱ 日本クッカーリー㈱ (ニッスイグループ) ㈱野澤組 ㈱はくばく PCIソリューションズ㈱ ㈱日立ハイテクソリューションズ ㈱フードリエ ㈱不動テトラ ㈱マルチ産商 ㈱武蔵野ホールディングス ㈱メフォス ㈱モスフードサービス 森永製菓販売㈱ ㈱山星屋 八千代エンジニアリング㈱ 横浜丸魚㈱ 横浜丸中青果㈱ りんかい日産建設㈱	旭食品㈱ アマノ㈱ アンデルセングループ イビデングリーンテック㈱ ㈱オオスミ ㈱鎌倉ハム富岡商會 関東甲信越地区国立大学法人 ㈱きのした 合同酒類㈱ (タングルフ) コナミ商事㈱ ㈱シジシージャパン ジスソフト㈱ 正栄食品工業㈱ ㈱白子 シンボ情報システム㈱ 神明ホールディングス 全農ホールディングス ㈱全農ビジネスサポート 全農物流㈱ タカラスタンダード㈱ タキヒヨー㈱ 千葉県警察 千代田インテグレ㈱ 東海製粉㈱ 東京技工㈱ 東京中央農業協同組合 トオカツフーズ㈱ ㈱ドトルコービー 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京㈱ ニチモウ㈱ 日本通運㈱ 日本ビジネスシステムズ㈱ ㈱シノ 人の森㈱ 富士食品工業㈱ プライムデリカ㈱ 古谷乳業㈱ 前田道路㈱ ㈱町田食品 ㈱ミート・コンパニオン ㈱ミクロスソフトウエア 三井物産フォレスト㈱ 明治屋産業㈱ ヤンマーアグリジャパン㈱ ㈱ユニバリアル園芸社 ㈱横浜魚類 ㈱ランドフローラ ㈱ローゼン	㈱アイネット 旭建設㈱ アップコン㈱ ㈱エイ・シー・ティ ㈱大田花き 小田原市役所 片倉工業㈱ 片倉コープアグリ㈱ キッコーマンソイフーズ㈱ ㈱銀座コージーコーナ ㈱クロステック 監視庁 国際航業㈱ (日本アジアグループ) 埼玉県警察 埼玉県庁 相模原市役所 ㈱サンデラ 湘南信用金庫 城北信用金庫 昭和電工ガスプロダクツ㈱ ㈱セントクーパーゼーション ソントン食品工業㈱ 第一屋製パン㈱ 宝製薬㈱ 滝沢ハム㈱ 地崎道路㈱ 千葉製粉㈱ (公社) 中央畜産会 東京ガスバイパスネットワーク㈱ 東京多摩青果㈱ 東武緑地㈱ ㈱土木管理総合試験所 ㈱クニ ニチレイ㈱ 日建リース工業㈱ 日世㈱ 日本製紙クレシア㈱ 日本製紙木材㈱ 農林水産省 はごろもフーズ㈱ ひかり味噌㈱ ㈱日立プラントサービス ㈱富士薬品 丸美屋食品工業㈱ マルハニチロ㈱ 明和地所㈱ ㈱ユーコム 横浜信用金庫	㈱アナザーウェア ㈱ありあけ 永大産業㈱ ㈱エコ・プラン ㈱科学館飼料研究所 鹿島道路㈱ ㈱キユーソー流通システム 協同油脂㈱ ㈱グリーンランドアーツ (HJ) (旭グループ) 国土防災技術㈱ 安農乳業㈱ ㈱スウェーデンハウス 全農畜産サービス㈱ ㈱ソフトেম ソフトウエアクリエイション㈱ デリカフーズ㈱ トモエ乳業㈱ 内外エンジニアリング㈱ 中島水産㈱ 日東製網㈱ ハーベスト㈱ ファロスファーム㈱ フジフーズ㈱ 富士森永乳業㈱ ㈱船昌 ㈱フラワーオークションジャパン ㈱フリーデン フルハシ EPO ㈱ ㈱マザー牧場 三本珈琲㈱ ヤマダイ㈱ ユアサ・フナシヨク㈱ ユザワヤ商事㈱ ㈱額設計室 若鈴コンサルタンツ㈱

数字で見る日本大学

総合力だけじゃない。個別の分野でも強さを発揮するのが日本大学。



研究者が所属する 研究機関別 科学研究費採択件数

(出所／令和2年度科学研究費助成事業の配分について(文部科学省研究振興局))

1位：国) 東京大学	4,202 件
2位：国) 京都大学	3,022 件
3位：国) 大阪大学	2,665 件
4位：国) 東北大学	2,525 件
5位：国) 九州大学	1,943 件
6位：国) 名古屋大学	1,819 件
7位：国) 北海道大学	1,719 件
8位：国) 筑波大学	1,357 件
9位：国) 広島大学	1,220 件
10位：私) 慶應義塾大学	1,187 件
11位：国) 神戸大学	1,163 件
12位：私) 早稲田大学	1,131 件
13位：国) 岡山大学	1,001 件
14位：国) 金沢大学	962 件
15位：国法) 理化学研究所	925 件
16位：国) 千葉大学	911 件
17位：国) 東京工業大学	889 件
18位：国) 新潟大学	794 件
19位：国) 東京医科歯科大学	730 件
20位：国法) 産業技術総合研究所	705 件
21位：私) 立命館大学	690 件
22位：国) 熊本大学	687 件
23位：私) 日本大学	647 件
24位：国) 長崎大学	632 件
25位：私) 順天堂大学	610 件
26位：国) 信州大学	606 件
27位：国) 徳島大学	531 件
28位：国) 鹿児島大学	528 件
29位：公) 名古屋市立大学	526 件
30位：公) 大阪市立大学	493 件
31位：国) 山口大学	485 件
32位：私) 近畿大学	472 件



特許権 実施等収入

(単位：千円)

(出所／概要版 大学等における産学連携等実施状況について [令和元年度実績])

1位：国) 京都大学	676,397
2位：国) 東京大学	661,761
3位：国) 大阪大学	458,046
4位：国) 東北大学	131,355
5位：国) 三重大学	110,123
6位：国) 北海道大学	105,788
7位：国) 名古屋大学	100,652
8位：国) 東京医科歯科大学	89,280
9位：国) 東京工業大学	77,861
10位：国) 九州大学	76,781
11位：国) 神戸大学	71,136
12位：私) 日本大学	70,299
13位：私) 慶應義塾大学	45,661
14位：国) 千葉大学	44,653
15位：国) 熊本大学	40,099
16位：公) 名古屋市立大学	38,914
17位：国) 愛媛大学	29,545
18位：国) 山口大学	29,346
19位：国) 広島大学	27,659
20位：国) 筑波大学	26,216



公務員採用 都道府県・ 市区町村職員

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1位：私) 日本大学	543 人
2位：私) 中央大学	342 人
3位：国) 新潟大学	303 人
4位：私) 立命館大学	290 人
5位：私) 早稲田大学	284 人
6位：私) 明治大学	281 人
7位：国) 岡山大学	269 人
8位：私) 法政大学	258 人
9位：国) 千葉大学	223 人
10位：私) 関西大学	202 人



教員採用 中学校教員

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1位：国) 北海道教育大学	140 人
2位：私) 文教大学	119 人
3位：国) 東京学芸大学	97 人
4位：国) 愛知教育大学	96 人
5位：国) 大阪教育大学	95 人
6位：国) 福岡教育大学	86 人
7位：私) 玉川大学	75 人
8位：私) 日本大学	72 人
国) 茨城大学	72 人
10位：私) 東海大学	66 人
11位：国) 埼玉大学	65 人
国) 宮城教育大学	65 人
13位：私) 秀明大学	61 人
14位：国) 信州大学	59 人
国) 広島大学	59 人
私) 日本体育大学	59 人



教員採用 高校教員

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1位：国) 広島大学	124 人
2位：私) 早稲田大学	103 人
3位：国) 大阪教育大学	91 人
4位：私) 日本体育大学	81 人
5位：私) 日本大学	75 人
6位：私) 近畿大学	69 人
7位：国) 東京学芸大学	67 人
8位：私) 東海大学	64 人
私) 明治大学	64 人
10位：国) 筑波大学	61 人



国家試験合格 弁理士

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1位：国) 京都大学	30 人
2位：国) 東京大学	25 人
3位：国) 東京工業大学	19 人
4位：国) 大阪大学	18 人
5位：私) 慶應義塾大学	16 人
6位：私) 早稲田大学	12 人
7位：国) 東北大学	11 人
8位：国) 名古屋大学	9 人
9位：国) 北海道大学	8 人
私) 東京理科大学	8 人
11位：国) 神戸大学	7 人
12位：私) 日本大学	6 人
私) 上智大学	6 人
14位：国) 九州大学	4 人
私) 中央大学	4 人



国家試験合格 司法試験

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1位：私) 慶應義塾大学	152 人
2位：国) 東京大学	134 人
3位：国) 京都大学	126 人
4位：私) 中央大学	109 人
5位：私) 早稲田大学	106 人
6位：国) 一橋大学	67 人
7位：国) 大阪大学	46 人
8位：国) 神戸大学	44 人
9位：私) 明治大学	26 人
10位：国) 名古屋大学	25 人
国) 北海道大学	25 人
12位：私) 立命館大学	24 人
13位：公) 東京都立大学	22 人
14位：国) 九州大学	20 人
国) 東北大学	20 人
16位：国) 筑波大学	18 人
17位：私) 創価大学	16 人
18位：私) 日本大学	14 人
国) 広島大学	14 人
20位：国) 千葉大学	12 人
私) 関西大学	12 人
私) 関西学院大学	12 人
23位：私) 上智大学	11 人



国家試験合格 技術士

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1位：国) 京都大学	112 人
2位：国) 東京大学	92 人
3位：国) 九州大学	91 人
4位：国) 北海道大学	85 人
5位：私) 日本大学	70 人
6位：国) 大阪大学	68 人
7位：国) 東北大学	64 人
8位：国) 東京工業大学	59 人
9位：私) 早稲田大学	56 人
10位：国) 名古屋大学	48 人



国家試験合格 一級建築士

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1位：私) 日本大学	192 人
2位：私) 芝浦工業大学	110 人
3位：私) 東京理科大学	95 人
4位：私) 早稲田大学	88 人
5位：私) 近畿大学	66 人
6位：私) 法政大学	60 人
私) 明治大学	60 人
8位：私) 工学院大学	57 人
9位：国) 九州大学	53 人
10位：国) 千葉大学	49 人





社会人からの評価 地域貢献に積極的

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：国) 東京大学	644 P
2 位：国) 京都大学	487 P
3 位：私) 早稲田大学	389 P
4 位：国) 北海道大学	232 P
5 位：私) 慶應義塾大学	202 P
6 位：国) 東北大学	200 P
7 位：国) 大阪大学	175 P
8 位：私) 近畿大学	169 P
9 位：国) 九州大学	112 P
私) 明治大学	112 P
11 位：国) 広島大学	92 P
12 位：国) 名古屋大学	86 P
13 位：私) 日本大学	70 P
私) 立命館大学	70 P
15 位：私) 青山学院大学	64 P

※P：ポイントで集計



社会人からの評価 卒業生が魅力的

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：国) 東京大学	1,167 P
2 位：国) 京都大学	942 P
3 位：私) 早稲田大学	684 P
4 位：私) 慶應義塾大学	560 P
5 位：国) 大阪大学	199 P
6 位：私) 明治大学	131 P
7 位：私) 青山学院大学	107 P
8 位：国) 東北大学	103 P
9 位：国) 九州大学	91 P
10 位：国) 北海道大学	77 P
11 位：私) 上智大学	67 P
12 位：国) 名古屋大学	60 P
13 位：私) 日本大学	55 P
14 位：国) 一橋大学	53 P
15 位：私) 近畿大学	51 P

※P：ポイントで集計



図書館費

(単位：千円)

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 慶應義塾大学	2,688,027
2 位：国) 東京大学	2,661,542
3 位：私) 日本大学	2,271,800
4 位：私) 早稲田大学	1,870,070
5 位：国) 九州大学	1,751,274
6 位：私) 同志社大学	1,489,036
7 位：私) 立命館大学	1,451,949
8 位：国) 京都大学	1,449,701
9 位：私) 明治大学	1,421,477
10 位：私) 関西学院大学	1,419,529



研究業績ランキング (エルゼビア) 掲載論文

(2015～2019 年)

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：国) 東京大学	60,273 件
2 位：国) 京都大学	38,718 件
3 位：国) 大阪大学	32,946 件
4 位：国) 東北大学	31,281 件
5 位：国) 九州大学	25,108 件
6 位：国) 名古屋大学	24,650 件
7 位：国) 北海道大学	21,867 件
8 位：国) 東京工業大学	19,328 件
9 位：国) 筑波大学	17,155 件
10 位：私) 慶應義塾大学	16,498 件
11 位：国) 広島大学	13,435 件
12 位：国) 神戸大学	12,675 件
13 位：私) 早稲田大学	12,037 件
14 位：国) 千葉大学	10,820 件
15 位：国) 岡山大学	10,280 件
16 位：国) 金沢大学	7,893 件
17 位：私) 東京理科大学	7,546 件
18 位：私) 日本大学	7,507 件
19 位：国) 東京医科歯科大学	7,109 件
20 位：国) 熊本大学	7,060 件



国会議員 全議員

(2019年12月現在)

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：国) 東京大学	129 人
2 位：私) 早稲田大学	73 人
3 位：私) 慶應義塾大学	72 人
4 位：国) 京都大学	32 人
5 位：私) 日本大学	22 人
6 位：私) 中央大学	21 人
7 位：私) 創価大学	17 人
8 位：私) 明治大学	15 人
9 位：私) 上智大学	13 人
私) 法政大学	13 人
11 位：国) 東北大学	10 人
私) 立命館大学	10 人
13 位：私) 青山学院大学	9 人



市長の出身

(2019年12月現在)

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 早稲田大学	66 人
2 位：私) 日本大学	49 人
3 位：国) 東京大学	46 人
4 位：私) 慶應義塾大学	25 人
5 位：私) 中央大学	23 人
私) 明治大学	23 人
7 位：国) 京都大学	20 人
8 位：私) 青山学院大学	16 人
9 位：私) 同志社大学	14 人
私) 立命館大学	14 人
11 位：私) 専修大学	13 人
私) 法政大学	13 人



おもな文学賞受賞

(1980～2019 年)

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 早稲田大学	241 人
2 位：国) 東京大学	90 人
3 位：私) 慶應義塾大学	71 人
4 位：私) 立教大学	32 人
5 位：私) 明治大学	31 人
6 位：私) 日本大学	28 人
7 位：私) 法政大学	26 人
8 位：国) 京都大学	25 人
9 位：私) 中央大学	22 人
10 位：私) 青山学院大学	21 人
私) 成蹊大学	21 人
私) 同志社大学	21 人



俳優

(主演男優賞・女優賞、助演男優賞・女優賞など)

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 早稲田大学	135 人
2 位：私) 明治大学	86 人
3 位：私) 日本大学	72 人
4 位：私) 青山学院大学	48 人
私) 中央大学	48 人
6 位：私) 成城大学	36 人
7 位：私) 多摩美術大学	32 人
8 位：私) 亜細亜大学	30 人
9 位：私) 慶應義塾大学	24 人
10 位：国) 東京大学	22 人



同窓会 会員数

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 日本大学	1,180,840 人
2 位：私) 早稲田大学	641,032 人
3 位：私) 近畿大学	537,116 人
4 位：私) 中央大学	510,000 人
5 位：私) 明治大学	500,000 人
6 位：私) 東海大学	400,262 人
7 位：私) 慶應義塾大学	380,551 人
8 位：私) 関西大学	370,000 人
9 位：私) 立命館大学	368,846 人
10 位：私) 同志社大学	335,312 人



「JJJ」「CanCam」 「Vivi」「Ray」誌に登場した読者モデル 女子学生

(2013～2019 年累計)

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 青山学院大学	823 人
2 位：私) 慶應義塾大学	601 人
3 位：私) 早稲田大学	552 人
4 位：私) 立教大学	516 人
5 位：私) 学習院大学	492 人
6 位：私) 上智大学	353 人
7 位：私) 明治学院大学	330 人
8 位：私) 日本大学	310 人
9 位：私) フェリス女学院大学	306 人
10 位：私) 大妻女子大学	277 人



映画監督 (監督賞)

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 早稲田大学	46 人
2 位：私) 日本大学	23 人
3 位：国) 東京大学	21 人
4 位：私) 立教大学	12 人
5 位：私) 明治大学	11 人
6 位：国) 福岡大学	9 人
7 位：私) 大阪芸術大学	8 人
8 位：国) 横浜国立大学	6 人
私) 慶應義塾大学	6 人

社長の出身



全企業

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 日本大学	21,814 人
2 位：私) 慶應義塾大学	10,721 人
3 位：私) 早稲田大学	10,472 人
4 位：私) 明治大学	8,605 人
5 位：私) 中央大学	7,967 人
6 位：私) 法政大学	6,305 人
7 位：私) 近畿大学	5,904 人
8 位：私) 東海大学	5,725 人
9 位：私) 同志社大学	4,977 人
10 位：国) 東京大学	3,940 人



一部上場企業

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 慶應義塾大学	190 人
2 位：国) 東京大学	144 人
3 位：私) 早稲田大学	134 人
4 位：国) 京都大学	79 人
5 位：私) 中央大学	62 人
6 位：私) 明治大学	51 人
7 位：私) 日本大学	44 人
8 位：国) 大阪大学	40 人
9 位：私) 関西大学	35 人
10 位：国) 一橋大学	34 人



女性社長

(出所／朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

1 位：私) 日本大学	414 人
2 位：私) 東京女子医科大学	317 人
3 位：私) 慶應義塾大学	311 人
4 位：私) 早稲田大学	249 人
5 位：私) 青山学院大学	210 人
6 位：私) 日本女子大学	184 人
7 位：私) 同志社大学	150 人
8 位：私) 上智大学	140 人
9 位：国) 東京大学	138 人
10 位：私) 日本歯科大学	134 人



企業所在地別 社長の出身大学

(出所：朝日新聞出版大学ランキング 2021 年版)

社長数は関東以外でも上位に。 数字が物語る日本大学の全国での評価。

北海道	
1 位：国) 北海道大学	1,158 人
2 位：私) 北海学園大学	828 人
3 位：私) 日本大学	667 人
4 位：公) 札幌医科大学	424 人
5 位：私) 北海道科学大学	405 人
6 位：私) 札幌大学	361 人

青 森	
1 位：私) 日本大学	197 人
2 位：国) 弘前大学	157 人
3 位：私) 八戸工業大学	69 人
4 位：私) 岩手医科大学	62 人
私) 東海大学	62 人
6 位：私) 法政大学	59 人

岩 手	
1 位：私) 岩手医科大学	231 人
2 位：私) 日本大学	227 人
3 位：私) 東北学院大学	105 人
4 位：国) 岩手大学	101 人
5 位：私) 明治大学	93 人
6 位：私) 中央大学	87 人

宮 城	
1 位：私) 東北学院大学	1,102 人
2 位：国) 東北大学	398 人
3 位：私) 東北工業大学	217 人
4 位：私) 日本大学	209 人
5 位：私) 明治大学	112 人
6 位：私) 早稲田大学	109 人

秋 田	
1 位：私) 日本大学	198 人
2 位：国) 秋田大学	142 人
3 位：私) ノースアジア大学	126 人
4 位：私) 中央大学	86 人
5 位：私) 明治大学	74 人
6 位：私) 法政大学	64 人

山 形	
1 位：私) 日本大学	386 人
2 位：国) 山形大学	182 人
3 位：国) 東北大学	85 人
4 位：私) 東北学院大学	84 人
5 位：私) 明治大学	79 人
6 位：私) 法政大学	74 人

福 島	
1 位：私) 日本大学	540 人
2 位：公) 福島県立医科大学	264 人
3 位：私) 明治大学	141 人
4 位：私) 中央大学	133 人
5 位：私) 早稲田大学	117 人
6 位：私) 東北学院大学	114 人

茨 城	
1 位：私) 日本大学	555 人
2 位：私) 明治大学	157 人
3 位：私) 中央大学	141 人
4 位：私) 早稲田大学	131 人
5 位：国) 筑波大学	127 人
6 位：国) 茨城大学	109 人

栃 木	
1 位：私) 日本大学	520 人
2 位：私) 明治大学	170 人
3 位：私) 中央大学	148 人
4 位：私) 慶應義塾大学	142 人
5 位：私) 早稲田大学	140 人
6 位：私) 法政大学	131 人

群 馬	
1 位：私) 日本大学	356 人
2 位：国) 群馬大学	239 人
3 位：私) 明治大学	148 人
4 位：私) 早稲田大学	133 人
5 位：私) 中央大学	122 人
6 位：私) 法政大学	109 人

埼 玉	
1 位：私) 日本大学	1,262 人
2 位：私) 明治大学	445 人
3 位：私) 中央大学	431 人
4 位：私) 早稲田大学	388 人
5 位：私) 立教大学	272 人
6 位：私) 法政大学	268 人

千 葉	
1 位：私) 日本大学	1,120 人
2 位：国) 千葉大学	428 人
3 位：私) 中央大学	316 人
4 位：私) 早稲田大学	312 人
5 位：私) 明治大学	295 人
6 位：私) 慶應義塾大学	226 人

東 京	
1 位：私) 日本大学	7,128 人
2 位：私) 慶應義塾大学	4,986 人
3 位：私) 早稲田大学	4,742 人
4 位：私) 明治大学	3,138 人
5 位：私) 中央大学	2,960 人
6 位：国) 東京大学	2,330 人
7 位：私) 法政大学	2,113 人
8 位：私) 立教大学	1,643 人
9 位：私) 青山学院大学	1,513 人
10 位：私) 東海大学	1,404 人
11 位：私) 専修大学	892 人
12 位：私) 明治学院大学	759 人
13 位：私) 東洋大学	748 人
14 位：私) 東京理科大学	724 人
15 位：私) 駒澤大学	704 人
16 位：私) 学習院大学	684 人
17 位：私) 上智大学	665 人
18 位：国) 京都大学	648 人

神奈川	
1 位：私) 日本大学	1,696 人
2 位：私) 慶應義塾大学	804 人
3 位：私) 東海大学	724 人
4 位：私) 早稲田大学	644 人
5 位：私) 明治大学	584 人
6 位：私) 中央大学	555 人

新 潟	
1 位：私) 日本大学	402 人
2 位：国) 新潟大学	389 人
3 位：私) 明治大学	177 人
4 位：私) 早稲田大学	142 人
5 位：私) 法政大学	134 人
6 位：私) 中央大学	130 人

富 山	
1 位：国) 富山大学	234 人
2 位：私) 日本大学	189 人
3 位：国) 金沢大学	151 人
4 位：私) 早稲田大学	94 人
5 位：私) 慶應義塾大学	92 人
6 位：私) 中央大学	91 人

石 川	
1 位：国) 金沢大学	237 人
2 位：私) 金沢工業大学	200 人
3 位：私) 日本大学	148 人
4 位：私) 金沢星稜大学	101 人
5 位：私) 明治大学	84 人
6 位：私) 早稲田大学	78 人

福 井	
1 位：私) 福井工業大学	144 人
2 位：国) 福井大学	143 人
3 位：私) 日本大学	100 人
4 位：私) 近畿大学	69 人
5 位：国) 金沢大学	58 人
6 位：私) 慶應義塾大学	57 人

山 梨	
1 位：私) 日本大学	225 人
2 位：国) 山梨大学	111 人
3 位：私) 東海大学	77 人
4 位：私) 中央大学	70 人
私) 早稲田大学	70 人
6 位：私) 明治大学	68 人

長 野	
1 位：私) 日本大学	435 人
2 位：国) 信州大学	351 人
3 位：私) 早稲田大学	179 人
4 位：私) 明治大学	174 人
5 位：私) 中央大学	159 人
6 位：私) 法政大学	150 人

岐 阜	
1 位：私) 日本大学	223 人
2 位：国) 岐阜大学	199 人
3 位：私) 名城大学	198 人
4 位：私) 愛知学院大学	158 人
5 位：私) 慶應義塾大学	141 人
6 位：私) 愛知大学	111 人
私) 早稲田大学	111 人

静 岡	
1 位：私) 日本大学	940 人
2 位：私) 東海大学	322 人
3 位：私) 慶應義塾大学	259 人
4 位：私) 早稲田大学	242 人
5 位：私) 明治大学	230 人
6 位：私) 中央大学	227 人

愛 知	
1 位：私) 愛知学院大学	1,690 人
2 位：私) 名城大学	1,223 人
3 位：国) 名古屋大学	828 人
4 位：私) 愛知大学	809 人
5 位：私) 日本大学	578 人
6 位：私) 慶應義塾大学	520 人

三 重	
1 位：国) 三重大学	239 人
2 位：私) 日本大学	173 人
3 位：私) 愛知学院大学	168 人
4 位：私) 名城大学	109 人
5 位：私) 近畿大学	92 人
私) 慶應義塾大学	92 人

滋 賀	
1 位：私) 立命館大学	133 人
2 位：私) 同志社大学	104 人
3 位：私) 滋賀医科大学	98 人
4 位：私) 近畿大学	75 人
5 位：国) 京都大学	65 人
6 位：私) 京都産業大学	60 人

京 都	
1 位：私) 同志社大学	965 人
2 位：私) 立命館大学	722 人
3 位：私) 京都産業大学	346 人
4 位：国) 京都大学	313 人
5 位：私) 近畿大学	196 人
6 位：公) 京都府立医科大学	184 人

大 阪	
1 位：私) 近畿大学	2,495 人
2 位：私) 関西大学	1,869 人
3 位：私) 同志社大学	1,281 人
4 位：私) 関西学院大学	1,165 人
5 位：国) 大阪大学	945 人
6 位：私) 甲南大学	862 人

兵 庫	
1 位：私) 甲南大学	697 人
2 位：私) 関西学院大学	585 人
3 位：国) 神戸大学	548 人
4 位：私) 関西大学	484 人
5 位：私) 近畿大学	465 人
6 位：国) 大阪大学	301 人

奈 良	
1 位：私) 近畿大学	246 人
2 位：公) 奈良県立医科大学	117 人
3 位：私) 関西大学	111 人
4 位：私) 同志社大学	103 人
5 位：私) 大阪工業大学	71 人
6 位：私) 関西学院大学	62 人

和歌山	
1 位：私) 近畿大学	238 人
2 位：公) 和歌山県立医科大学	146 人
3 位：私) 日本大学	78 人
4 位：私) 関西大学	65 人
5 位：国) 和歌山大学	64 人
6 位：私) 同志社大学	55 人

鳥 取	
1 位：国) 鳥取大学	146 人
2 位：私) 日本大学	59 人
3 位：私) 同志社大学	39 人
4 位：私) 慶應義塾大学	34 人
5 位：私) 早稲田大学	29 人
6 位：私) 近畿大学	28 人

島 根	
1 位：国) 島根大学	81 人
2 位：私) 日本大学	50 人
3 位：私) 明治大学	49 人
4 位：私) 近畿大学	45 人
5 位：私) 慶應義塾大学	41 人
6 位：国) 鳥取大学	40 人

岡 山	
1 位：国) 岡山大学	440 人
2 位：私) 日本大学	173 人
3 位：私) 近畿大学	141 人
4 位：私) 慶應義塾大学	140 人
5 位：私) 明治大学	97 人
6 位：私) 早稲田大学	96 人

広 島	
1 位：国) 広島大学	909 人
2 位：私) 広島修道大学	505 人
3 位：私) 広島工業大学	447 人
4 位：私) 日本大学	405 人
5 位：私) 近畿大学	333 人
6 位：私) 慶應義塾大学	219 人

山 口	
1 位：国) 山口大学	267 人
2 位：私) 日本大学	167 人
3 位：国) 福岡大学	95 人
4 位：私) 早稲田大学	72 人
5 位：私) 慶應義塾大学	71 人
6 位：国) 広島大学	68 人

徳 島	
1 位：国) 徳島大学	295 人
2 位：私) 日本大学	92 人
3 位：私) 近畿大学	66 人
4 位：私) 慶應義塾大学	53 人
5 位：私) 東海大学	50 人
6 位：私) 早稲田大学	49 人

香 川	
1 位：私) 日本大学	163 人
2 位：国) 香川大学	139 人
3 位：国) 徳島大学	129 人
4 位：私) 近畿大学	96 人
5 位：私) 慶應義塾大学	77 人
6 位：私) 早稲田大学	75 人

愛 媛	
1 位：国) 松山大学	365 人
2 位：国) 愛媛大学	197 人
3 位：私) 日本大学	182 人
4 位：私) 近畿大学	97 人
5 位：私) 慶應義塾大学	82 人
6 位：私) 早稲田大学	70 人

高 知	
1 位：私) 日本大学	96 人
2 位：国) 高知大学	77 人
3 位：国) 徳島大学	54 人
4 位：私) 近畿大学	51 人
5 位：私) 早稲田大学	42 人
6 位：私) 中央大学	39 人

福 岡	
1 位：国) 福岡大学	1,759 人
2 位：国) 九州大学	904 人
3 位：私) 九州産業大学	678 人
4 位：私) 久留米大学	606 人
5 位：私) 西南学院大学	505 人
6 位：私) 日本大学	356 人

佐 賀	
1 位：国) 福岡大学	149 人
2 位：私) 久留米大学	93 人
3 位：私) 日本大学	70 人
4 位：国) 九州大学	60 人
5 位：国) 佐賀大学	57 人
6 位：私) 九州産業大学	46 人

長 崎	
1 位：国) 長崎大学	464 人
2 位：国) 福岡大学	167 人
3 位：私) 日本大学	140 人
4 位：私) 久留米大学	85 人
5 位：国) 九州大学	69 人
6 位：私) 長崎総合科学大学	58 人

熊 本	
1 位：私) 熊本学園大学	466 人
2 位：国) 熊本大学	333 人
3 位：私) 東海大学	304 人
4 位：私) 崇城大学	196 人
5 位：私) 日本大学	170 人
6 位：国) 福岡大学	147 人

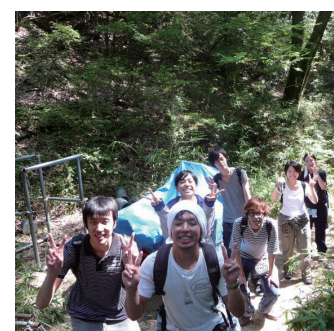
大 分	
1 位：国) 福岡大学	166 人
2 位：国) 大分大学	163 人
3 位：私) 日本大学	130 人
4 位：国) 九州大学	102 人
5 位：私) 久留米大学	91 人
6 位：私) 九州産業大学	86 人

宮 崎	
1 位：私) 日本大学	134 人
2 位：国) 宮崎大学	116 人



学びの基本は、生物と地球を肌で感じること。

さまざまな生命の営みや、それを支える地球の環境や生態系をリアルに理解するために欠かせないのが、
“本物”の対象に“現場”で接すること。生物資源科学部は、独自の「総合的フィールドサイエンス教育」を通じて、
生物と地球が抱える問題の本質にダイナミックに迫ります。



FIELD 01

農場、緑地、森林、 海洋、河川 など

キャンパス内の農場をはじめ、北海道ほか4か所にある
広大な演習林、伊豆半島の臨海実験所など、充実した
実習環境を舞台にして、さまざまな実践的学習を展開。
動植物の生命力を肌で感じながら、
多くの問題意識が芽生えていくはず。



FIELD 02

動物園、水族館、博物館、動物病院など

希少な野生動物に接することができる動物園や水族館での活動に、本学部から多くの学生が参加しています。
また、キャンパスの一角にある
日本大学動物病院では、動物医療の最先端の現場を知ることができます。



教室での講義で知識を修得

〔現場体験施設〕
農場、演習林、
下田臨海実験所、
富士自然教育センターほか

〔連携機関〕
学内の博物館や動物病院、
各種研究センターほか

〔海外提携大学〕
米国、豪州、中国、台湾、
タイなどの大学ほか

フィールドでの実習で、
発見や感動とともに技術を修得





FIELD 03

実験・研究施設、地域社会など

フィールドサイエンス教育を支えるのは、野外施設だけではありません。
キャンパス内の多彩な研究・実習施設も、五感で学ぶ体験型学習をサポート。
さらに地域社会や海外にまで足をのばして取り組む活動も、
学生の視野と挑戦心を大きく広げます。



フィールドサイエンス教育を支える施設

大学という枠に収まらない数々の教育・研究環境が、
生物資源科学部の充実したフィールドサイエンス教育を根底から支えています。



3 富士自然教育センター



2 演習林 (藤沢、水上、八雲、君津)



4 下田臨海実験所



1 農場



5 動物病院



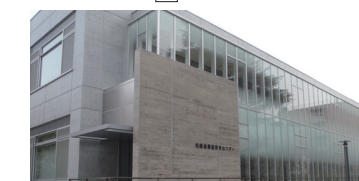
6 図書館



7 博物館



8 動物医科学研究センター



9 先端食機能研究センター



10 総合研究所



11 国際地域研究所



12 生命科学研究所



13 食品加工実習センター



14 生物環境科学研究センター



本館

キャンパスのシンボルでもある本館には、講義室、研究室のほか、さまざまな機能を持つ最新施設を効率的に配置。人と人の交流の場としての役割も備えています。



博物館

哺乳類をはじめとする多彩な動物の骨格・剥製標本、世界の蝶、植物標本、農林業関連の展示などがある本格的な博物館です。



大講堂

約500名を収容する大講堂。講義はもちろん、講演会、シンポジウムなど多目的に利用されています。



ガレリア

2つの建物にはさまれた大きなガラス屋根のある広場。さまざまなイベントにも対応します。



学生ホール

1号館地下1階の学生ホールは、種類の豊富な本格ビザやバスタをはじめとした軽食コーナーなど開放感あふれるスペースのほか、学生生活に必要なものがそろうショップや就活に便利な写真館もあります。



入学センター

入学センターは、学部への入学相談はもちろんのこと、大学院への進学相談まで多くの学生が利用します。生物資源科学部に興味を持ったら、まずはここを訪ねてみましょう。

未来へ飛び立つために、大きく羽を伸ばせるビッグキャンパス。

このキャンパスに初めて足を踏み入れたとき、「未来的だな」と驚く人もいれば、「自然がいっぱい」と心を和ませる人もいます。都心から約1時間、東京ドーム12個分の広大な敷地を持つキャンパスには、未来都市を思わせる先端施設と緑豊かな自然がバランスよく共存。学問や研究、クラブ&サークル活動をはじめ、学生生活のすべてを快適にサポートする環境が整っています。



スポーツジム

体育館に併設されているジムがリニューアルし、最新マシンがそろった本格的トレーニング施設にグレードアップ。使い方を指導するスタッフがいて、安心して利用できます。



農場

面積は約28ヘクタールと広大。野菜、花、果樹などを栽培し、また、乳牛、豚、山羊などを飼育しています。これらは、教育・研究に利用されています。



キャリアイングリッシュ講座

国際会議での発表、海外での研修など、学習・研究に欠かせない英会話を、授業時間外に学内で学ぶことができます。ネイティブ講師と1日40分×年間約100回のレッスンを格安で受講できます。



グラウンド

400mの本格的な陸上トラックと人工芝を敷き詰めたフィールドが自慢のグラウンド。春には満開の桜に囲れます。



アトリウム

キャンパスを訪れた人にひとときわ鮮烈な印象を与えるのが、ガラスで囲まれた5層吹き抜けのアトリウム。明るい外光がたっぷりと降り注ぐ開放感あふれる空間です。



図書館

生物資源科学に関する国内外の主要な図書(約36万冊)・雑誌(約4700種類)を網羅しています。



生物資源科学部は、広々とした環境に支えられクラブやサークル活動も盛んです。他学科の学生との出会いや交流も、大きく広がります。



〈生物資源科学部のクラブ&サークル〉

体育部連盟

合気道部
陸上競技部
カッター部
ワンダーフォーゲル部
空手道部
弓道部
剣道部
ソフトボール部
硬式野球部
バドミントン部
柔道部
ローラーホッケー部
スキー部
少林寺拳法部
卓球部
女子ラクロス部
軟式庭球部
(テニス部)
アメリカン
フットボール部
排球部
(バレーボール部)
籠球部
(バスケットボール部)
サッカー部

文化部連盟

美術部
JAZZ音楽研究会「羅刹」
海外研究部
農業問題研究会
自然保護研究会
バイロロジー同好会
写真研究部
将棋研究会
動植物研究会
漫画研究会
放送研究会
管弦楽団
落語研究会
文芸団体「扉」
ラ・サンテ・マンドリンクラブ
フォルクローレ合奏団
模型同好会
Student Divers Club
ロック研究会
吹奏楽サークルブレメン
演劇部
マジック&ジャグリング
サークルJACK-BOX

一般サークル

環境教育ボランティアの会 キララ インドアテニスサークル「トマト」 ESS 英語研究会 硬式テニス同好会 POTATO 硬式テニス同好会 Fiesta 釣り同好会 「TEAM CHARTREUSE」 アーチェリー同好会 茶房'S NUWSF (日本大学ウインドサーフィン) とっとこカガモ部隊	森友 軟式野球サークル 日大ビーチバレーサークル 水泳サークル AQUA 男女混合フットサル 「ラボーナ」 ハイキング同好会 わらじ ボクシング同好会 HA5ITA Moby-Dick 基礎スキークラブ ふっとさる Light Music Players	農業実習同好会 フォークソングクラブ Classy VBC
---	--	--

学術部連盟

獣医学科学術研究部 臨床班 (V.C.C) 獣医学科学術研究部 臨床繁殖班 (V.R.C) 獣医学科学術研究部 動物福祉班 (V.A.C) 水産増殖学学術研究部 動物資源科学学術研究部 生物環境工学学術研究会	魚類病理学学術研究部 生命農学学術研究部 森林科学研究会 応用生物科学学術研究会 生命化学学術研究会 食品生命学学術研究会 食品ビジネス学術研究会
---	---

未来へのまなざしは、色とりどりです。

生物資源科学部には、生物や環境、食、資源などを取り巻く諸問題に、多彩な視点でアプローチするユニークな学科がそろっています。
興味や好奇心に応え、未来の夢につながる、あなたにとってのオンリーワンの舞台がきっと見つかるはずです。

P30

生命農学科



P42

動物資源科学科



P54

海洋生物資源科学科



P66

国際地域開発学科



P34

生命化学科



P46

食品ビジネス学科



P58

生物環境工学科



P70

応用生物科学科



P38

獣医学科



P50

森林資源科学科



P62

食品生命学科



P74

くらしの生物学科



生命農学科

食料危機から人類を救い、

自然環境を保全し、生物たちの役に立つ。

そんな可能性を秘めた夢のある学問—

それが「農学」です。

生命農学科では、植物や微生物の

分子生物学から生態学を含めた生命現象に関して、

最先端の学習体制と研究環境の

もとで体系的に学びます。



学科紹介ムービーは
こちらから！



農学は、デザインにもこだわります。

好きな人にはハートマーク、おめでとうならスターマークなど、大切な人へのプレゼントに、かわいらしい模様入りの花があれば、もっと気持ちがダイレクトに伝わるかもしれませんよね。農業生産技術研究室の東未来助教は、花壇や鉢植えて人気の花「ペチュニア」なら、そんなふうに模様をデザインできるのではないかと、期待を膨らませています。きっかけは、ペチュニアに使われる植物成長調整剤（わい化剤）でした。これは、生長などに関わる植物ホルモン・ジベレリンの作用を止める働きがあり、植物の背丈をコンパクトに抑えるために用いられます。ところがこの薬剤で処理すると、花の模様（複色模様）が、なぜか安定しなくなる場合があるというのです。このことから東助教は、ジベレリンが生長だけでなく、複色模様の形成にも関係しているのではないかと推測しました。これまでに、ジベレリンが確かに関与している点や、花の色素を合成するための遺伝子の働きなどを解明。今後は、詳しい制御メカニズムを明らかにし、模様を意図的に改変することができないか、さらなる研究が予定されています。お米や野菜だけでなく、花の美しさを探究し、花き生産に寄与することも、農学の大切な使命なのです。 【農業生産技術研究室】

学 科 の 特 長

食や生活に重要な植物を中心に生命科学の技術を駆使して、農学の発展に貢献する

生命農学は総合科学です。地球上にある多種多様な植物資源を対象に、生命科学の視点からアプローチし、実践型科目での体験も通して学習を進めます。私たちの食料となる作物、野菜、果樹のほか花き、微生物、昆虫のさまざまな性質を分子・細胞、個体・集団レベルから解析し、人間の生存に不可欠な植物資源の安定的な

生産や新品種の創出、機能性の付与をめざします。また、生活に潤いをもたらす、環境の一部としての植物と人との関係をトータルにとらえ、自然と人とのより良い共生の方法を研究することによって、緑の空間の創造をめざします。

植物の 生産科学	世界の農業に貢献	》 共生生物を利用した効率的な植物栄養の補給、機能性食資源植物の導入や生産・利用技術の開発
	ゲノム情報による新品種開発	》 分子マーカーを利用した高品質で病害抵抗性をもつ品種改良、テラーメード分子育種
	熱帯作物の収集と保全	》 熱帯・亜熱帯地域の作物・果樹の新規導入と遺伝資源としての保全や食資源としての利用
植物の 生命科学	野生植物と栽培植物の遺伝的多様性	》 蛍光プローブを用いたDNA診断、DNAの多型検出と遺伝的広がりの、DNAマーカーを利用した量的形質の遺伝解析
	試験管内での植物培養技術	》 組織培養によるクローン植物の作出、プラスチック内で花を咲かせる技術、植物の培養細胞を使った増殖
	植物の形質転換による機能解析	》 成分の蓄積や代謝機構の解析、品質保持のための植物生理学、果実の香りや花の色を決める酵素や遺伝子の解析
植物の 環境科学	環境に配慮した植物の生産技術	》 植物の病気、特にウイルス病の診断や防除、農業を使わない害虫防除、有機栽培、スマート農業
	緑の創造	》 ビオトープの復元や創出、都市域における緑の創出として屋上・屋内・壁面・芝生などの人工的緑化
	自然と人との共生	》 歴史的公園緑地の保全、公園緑地の生活文化的利用、生態系における動物と植物の保全機能

農を肌で知り、リアルに学ぶ

●研究フィールドでは、農作物の試験栽培を行いながら生産技術を学び、また、緑地の施工技術を修得します。基礎実験や専門実験では、充実した研究設備を使ってさまざまな植物の遺伝子分析や生理・生態について学びます。

●学外実習として、夏休みに国立中興大学(台湾)やメチョー大学(タイ王国)での海外研修を行います。また、富士山麓にある富士自然教育センターでは、自然環境を生かした緑地環境学の演習が行われます。

学 習 の 流 れ



1年次	2年次	3年次	4年次
植物生理学、分子生物学、植物遺伝学、生物化学などの基礎科学を学習。さらに生命農学概論やアグリバイオテクノロジー入門で、生命農学の研究がめざすものに触れます。	生命農学のコア科目である作物生産学、果樹園芸学、野菜園芸学、花き園芸学、植物育種学、植物病理学、応用昆虫学、造園緑地学などを履修し、生命農学実験も始まります。	希望する専門分野に分かれ、所属研究室ごとのゼミ、実験、実習、演習を行い、各自の専門に沿った科目の中で、レポート作成やプレゼンテーションスキルも身につけます。	所属研究室ごとの専門分野で、卒業研究課題が課せられます。4年次は各研究室での活動が中心となり、通年にわたり一つのテーマについて学科教員から指導を受けます。

科目一覧 専門教育科目

<必修科目>

生命農学概論／植物生態学／植物生理学／植物遺伝学／生命農学実習Ⅰ／植物生命科学／作物生産学Ⅰ／果樹園芸学／野菜園芸学／花き園芸学／植物育種学／植物病理学／応用昆虫学／造園緑地学／生命農学実験Ⅰ／生命農学実習Ⅱ／生命農学実験Ⅱ／生命農学実験Ⅲ／生命農学演習Ⅰ／生命農学演習Ⅱ／卒業研究

<選択科目>

食料生産科学／植物形態・分類学／景観生態学／基礎細胞学／植物栄養学／土壌科学／アグリバイオテクノロジー入門／農学原論／生物化学／分子生物学／作物生産学Ⅱ／果樹分子生理学／野菜生理機能科学／花き分子生理学／植物遺伝工学／植物病原微生物学／害虫制御論／都市緑化技術論／緑地環境計画学／ランドスケープ演習／実験情報解析演習／作物生理機能科学／分子植物育種学／分子植物成長制御論／植物医科学／昆虫ゲノム医科学／植物環境調節学／農業科学／アグリバイオテクノロジー実験法／アグリバイオインフォマティクス論／緑地工学／自然保護政策論／芝草学／農と緑のまちづくり論／エコロジカル・デザイン論／園芸福祉論／園芸デザイン演習／生命農学特別講義／学外実習

在校生インタビュー

農作業を一から学び、収穫や調理までできる、魅力的なキャンパスです。

生命農学科
岡田 朋夏さん



実家が農家で、小さい頃から農作業や植物の世話が好きでした。高校時代に訪れたオープンキャンパスの印象も入学の決め手となりました。人工授粉のいないナシ、果物や香りの研究、青いバラの話などはとても興味深く、今でも鮮明に覚えています。授業では実習が楽しみでした。作物の収穫や道具の使い方を学ぶだけでなく、自分たちで餅つきや豆腐づくりに挑戦し、みんなで食べたことも得難い経験だったと思います。キャンパス内に広大な圃場がある点も本学科の強みです。研究室でもトウモロコシやキノア、大豆などを育てています。卒業後は植物や食品に関わる仕事を希望しています。これは遠い将来の夢ですが、実家の畑で取れた作物を出す、古民家カフェのようなものもやってみたいですね。



研究室のお手伝いで大豆を観察



サークルはバドミントン部に所属

卒業生インタビュー

大学以来続けている
トマトの研究で、
農家のお役に
立てることが
大きな目標です。

神奈川県農業技術センター
生産環境部 品質機能研究課
澤田 幸尚さん
2016年 植物資源科学科
(現・生命農学科) 卒業



大学の研究室ではトマトの食感について研究し、大学院でも同じ研究を続けました。修了後は地元貢献したいと考え、農業職として神奈川県に入庁。現在、県の農業技術センターで農産物の品質評価などに携わっています。主に担当している作物は、大学以来付き合いの長いトマトとなります。県で開発された「湘南ボモロン」は、リコピンなどの機能性成分がたっぷり含まれている品種で、当センターの普及指導部などとも協力し、栽培をお勧めできるよう研究を進めているところです。現在の職場は現場に出て作物を見たり、農家の方と話したりしながら研究できるため、勉強にもなりますし、大変恵まれた環境だと感じています。今後もその成果を農家の皆様に還元できるよう、努力していきたいと思います。



さまざまなトマトの品質分析を行います



トマトの糖度について分析します

将来の活躍分野

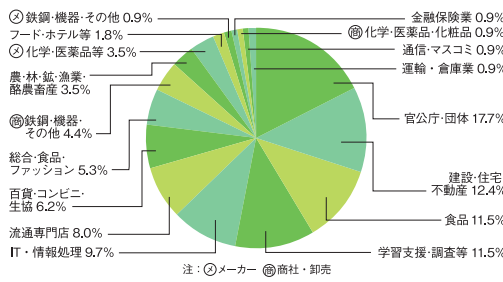
国家公務員の農業職、各都道府県庁や市役所などの農業に関する技術職や普及指導員等として活躍する卒業生が多数います。また、食品・流通や種苗・生産、農林業界等の幅広い分野に就職しています。その他、農業を営む道もあります。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科、農業）、中学校教諭1種免許（理科）、樹木医補、自然再生士補
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員、環境衛生監視員、環境衛生指導員
【受験資格】
園芸装飾技能士（2級）、造園技能士（2級）、登録ランドスケープアーキテクト（RLA）、バイオ技術者認定試験（中級・上級）、日本農業技術検定（試験科目の一部免除）、ピオトープ管理士（2級）（試験科目の一部免除）
※一部変更になる場合があります
※環境衛生指導員は各自治体により取扱いが異なります

就職

令和元年度 卒業生の主な就職分野



【主な就職先】農林水産省/国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構/千葉県庁/東京都教育委員会/全国農業協同組合連合会/㈱サカタのタネ/㈱大田花き/東武緑地㈱/㈱成城石井/第一園芸㈱/山崎製パン㈱/セサ川崎農業協同組合/さがみ農業協同組合/生活クラブ生活協同組合/東京新宿ベジフル㈱/渡辺パイプ㈱/雪印種苗㈱/日産化学㈱/中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京㈱/飛鳥建設㈱/公務員

作物科学研究室

日本、そして世界の食糧生産に貢献する。



21世紀は農学の時代といわれています。本研究室では、これからの食糧生産のあるべき姿を考えながら、イネ、コムギ、ダイズ、雑穀などの穀類を中心に、以下のテーマで研究を進めています。①日本国内における飼料用トウモロコシの生理・生態的特性と乾物生産に関する研究、②食生活に欠かせないダイズの自給率を高めるための品質および収量向上に貢献できる栽培技術効果の解明、③菌根菌などの土壌微生物を活用して化学肥料に頼らない栽培技術の開発、④機能性に優れた成分を多く含む雑穀キノアの安定多収栽培技術の開発。

花の科学研究室

花の栽培から遺伝子までを網羅する。



花の生育・開花制御機構の解明や新しい生育・開花調節技術の開発と花の色に関わる研究を行っています。①次世代シーケンサーを使用して、コショウランのジベレリン生合成とその関連遺伝子および花成誘導遺伝子との関係調べ、開花制御機構を解明しています。②根域を加温・冷却できる装置(N.RECS)を開発し、冬季の暖房コストの省エネルギー化と夏季の高温対策に貢献する技術の開発を行っています。③花色が多様化したツツジ等に含まれる色素の分析やそれに関わる遺伝子の発現解析を行っています。

園芸科学研究室

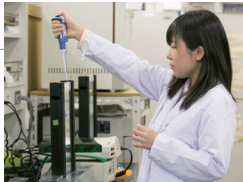
フルーツ バイオサイエンス（果実の生命科学）。



野菜や果物、特に果実の品質を決定する甘さや酸味、食感、フレーバーなど、それらに関わる酵素や遺伝子について生命科学の技術を応用して研究し、新しいフルーツの開発を試みています。①形質転換（遺伝子組換え）により、果実の品質を制御する遺伝子の働きを改変し、その影響や植物体内における生理的役割を調べて、品質向上に役立てます。②熱帯果樹類の栄養成分や果実の品質保持に重要な成熟・追熟生理についても研究しています。③野菜や果樹を研究圃場（畑や果樹園）で育て、体験し、学ぶことで、植物の生理・生態学的特性の理解を深めます。

遺伝育種科学研究室

ゲノム情報を利用して品種開発を加速させる。



イネや果樹を取り上げて、遺伝的多様性や重要な特性の遺伝解析を進め、品質と連鎖したDNAマーカーによる選抜により品種開発を加速させることを目的に研究を進めています。①イネの葉の養分を種子（コメ）に転流する能力や種子休眠性を支配する遺伝子の解明、②果樹の品質等の遺伝様式の解明と表現型およびDNAマーカーによる効率的な選抜、③大量のゲノム配列情報によるDNAマーカー連鎖地図の作成と有用遺伝子の探索、④熱帯アジア野生イネ集団における遺伝的多様性の分子生態学的解析などに取り組んでいます。

農業生産技術研究室

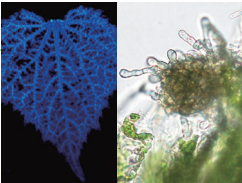
フィールドから学び、植物の姿を解き明かす。



農業生産は自然と対峙し、不都合な環境を克服して発展してきました。今日の農業では、より積極的に栽培環境を調節し、高付加価値生産・省力生産に取り組むことが求められ、その実現に向けた研究を進めています。①携帯端末を利用した非破壊栄養診断法の開発②LED光源による光質制御や新規農業資材導入による栽培方法の改善③作物生産における植物成長調整物質の利用と消長④植物の形態形成と遺伝子発現の解明⑤花の模様形成メカニズム解明と花模様の改変などについて取り組んでいます。

植物医科学研究室

病気の仕組みを解明する植物医科学。



私たち人間と同じように、植物もカビや細菌、ウイルスなどの病原体の感染によって病気になります。病気の原因を突き止め、病気に強い植物を作製することをめざして、次の研究を進めています。①アブラナ科作物に被害を及ぼす白斑病菌の病原性と発生生態の解明に取り組んでいます。②ウリ類うどんこ病菌の薬剤感受性の年次変動を解析し、環境にやさしい防除システムを構築するための研究に取り組んでいます。③遺伝子に変異や組み換えをさせたウイルスを用いて、病気の原因物質を特定しています。④ウイルス病に対する抵抗性遺伝子および病気の発生に関するタンパク質を特定し、その機能を解析しています。

応用昆虫科学研究室

環境にやさしい害虫防除をめざして。



人間生活に関わりの深い多様な植物資源を保護・管理するため、昆虫に病気を引き起こす病原微生物の有効活用をめざしています。有用昆虫（カイコ）を病気から保護したり、逆に害虫に病気を流行させて防除する研究を行っています。①植物に被害を与える昆虫個体群における流行病の発生や、感染・伝播メカニズムの研究。②農作物害虫から分離した昆虫病原性微胞子虫（原虫）株の生物学的特性や有用性についての検討（性フェロモンを用いた害虫の捕獲調査、天敵微生物の観察など）。③各種の昆虫病原微生物による感染症の早期簡易診断手法の開発など。

緑地環境科学研究室

緑地の保全・創出・管理を考える。



より良い緑空間づくりや環境共生デザインをテーマに、庭園・公園緑地・街路樹・屋上緑地・史跡庭園などの都市の緑や、農村・自然地域の緑の保護・保全・創出・管理などをテーマに研究を進めています。①名勝庭園や歴史・文化財施設の空間・景観特性。②公園緑地の利用実態と利用者意識。③里地・里山における緑地構造と生物（小動物・鳥類・昆虫類など）の関係。④絶滅危惧植物の生態と保全・再生手法。⑤屋上、壁面、日陰地などの特殊環境緑化手法。⑥文化的景観とまちづくり。⑦緑地空間の設計デザインなど。

生命化学科

生命化学科では、先端生命科学の基礎から
応用までを学習し、生命・食・環境の各分野の
知識や技術を修得。
現代の社会で活躍できる
優れた人材の育成を行っています。



学科紹介ムービーは
こちらから！



伝統野菜、ご当地ヒーローから世界のヒーローへ。

全国では無名でも地元では大人気。地方活性化のために地域限定で闘う、ご当地ヒーローの活動が盛んです。同じように全国ではマイナーでも地元では昔から愛され、地域の食文化を守り続けてきた存在。それがいわゆる伝統野菜です。例えば、京野菜や加賀野菜、江戸東京野菜など、全国には地域名を冠した伝統野菜がたくさんあります。植物栄養生理学研究室の伊藤紘子専任講師は、これらの伝統野菜が「おいしい」、「からだにいい」などの優れた遺伝子が長い栽培を経て選抜・保存されたものであると考えました。さらに、伝統野菜の中のアブラナ科の植物には、硫黄化合物が比較的多いという点にも着目したのです。硫黄とその化合物は体にいいとされるニンニクにも多く含まれ、生体毒物の解毒機能にも関係するなど、健康との関わりが深い成分でもあります。そこで伊藤専任講師はアブラナ科伝統野菜を対象とし、植物の硫黄吸収・代謝に関する各種研究に取り組み、著しく硫黄含量が高い品種を発見しました。硫黄は植物に必須の栄養素であるだけに、研究が進めば、新しい機能性食品の開発はもちろん、生命の起源や進化を知る上で画期的な発見につながるかも知れません。食の分野のローカルヒーローから、健康を守る世界のヒーローへ。そんな飛躍の可能性に満ちた研究が始まっています。

【植物栄養生理学研究室】

学 科 の 特 長

生命化学で学ぶ：生命・食・環境

生命化学科では、「生命」・「食」・「環境」に関わる諸問題を生命科学の手法によって解析し、把握（理解）して、得られた成果を機能性食品、発酵食品、医薬品、化粧品、香料、環境修復など生活に密着した分野に応用することを目的にしています。そのため本学科では、講義・実験、実習・演習からなる独自のカリキュラムを組んでおり、それらを通して、課題を把握する創造力（独創力）とその解決策を導き出す実践力を養います。

社会で求められる生命科学の知識と技術

生命化学科では、主に実験・実習により生命科学の知識と技術を身につけることができます。1年次では、生命化学に関わる実験の基礎を習得し、2・3年次では、より先端的な専門知識や実験技術の修得を目指します。3年次後半から卒業研究の準備を始め、4年次には研究室に所属し、卒業研究を通じて実践的な知識と技術力を身に付けます。また、国内外で活躍する企業人・研究者から、社会で求められる研究開発・商品企画などを直接聞くことができます。さらに、食品、発酵、化粧品、医薬品、農業等の企業や研究所等を訪問することができます。

先端生命科学を支える充実した設備

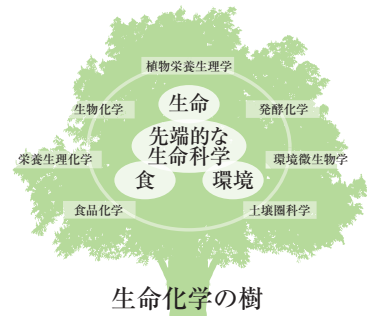
生命化学科では、最先端の充実した設備を備えています。これらの設備を活用して、実験と研究を行うことができます。

社会で求められる資格の取得

生命化学科では、食品衛生コースを選択し所定の単位を修得すると「食品衛生管理者」「食品衛生監視員」の任用資格が取得可能です。「教員免許」や「学芸員資格」も取得できます。また、所定科目を履修すると在学中でも「自然再生土補」の資格や「甲種危険物取扱者」の受験資格を取得でき、卒業後は「毒物劇物取扱責任者」の資格が得られます。様々な資格取得を通じて、キャリアアップをすることができます。

社会での活躍の場：卒業後の進路

生命化学科を卒業した多くの皆さんは、大学で学んだ知識や経験を活かして、医薬系・化学系（化粧品、香料などの化学品）・食品系の研究開発や製造品質管理、バイオ系・環境系のエンジニア、農産資源・化学系の商社、医療系・環境系・食品系の検査分析などの会社で活躍しています。また、中学校、高等学校の先生や公務員として活躍している卒業生もたくさんいます。大学院へ進学し、より専門性を高める学生も多くいます。



学 習 の 流 れ



1年次

生命化学を学ぶ上で土台となる化学の基礎と実験の基礎を身につけます。また、生命化学分野の研究の歴史や研究成果、社会での応用例を学び、この分野に関する理解を深めます。

2年次

生命・食・環境に関わる科目の講義を通じて、専門の知識と技術を身につけます。また、社会人講義、企業見学、研究所見学などを通じて幅広い視野と国際性を身につけます。

3年次

生命化学分野における最先端の研究手法や専門英語の講義を通じ、より高い専門性を身につけます。さらに後期から卒業研究の準備を開始します。

4年次

研究室に所属して卒業研究を行います。3年次までに身につけた専門的な知識と技術をフルに活用して、卒業論文を完成させます。

科目一覧 専門教育科目

<必修科目>

有機化学／物理化学／無機化学／生命化学概論／生物化学Ⅰ／土壤科学／微生物学／生命化学基礎実験／生物化学Ⅱ／生物有機化学／酵素化学／環境化学／植物栄養学／土壤化学実験／微生物学実験／植物生理学／動物生理学／食品化学／生物有機化学実験／発酵化学実験／生命化学実験Ⅰ／生命化学実験Ⅱ／環境微生物学／栄養生化学／食品化学実験／食品機能化学／栄養生理化学実験／分子生物学／発酵化学／食品保蔵学／栄養化学／生命化学実験Ⅲ／生命化学実験Ⅳ／食品衛生学／微生物生化学／植物栄養生理学実験／卒業研究

<選択科目>

動物細胞科学／農業科学／専門基礎英語／生命化学フィールド実習／応用生物化学／植物細胞科学／生物統計学／土壌生産化学／肥料動態学／バイオインフォマティクス／専門英語Ⅰ／専門英語Ⅱ／植物病理学／生物化学工学／飼科学／作物学／サイエンスプレゼンテーション

在校生インタビュー

多彩な学びが
選べる環境で、
好きな醸造の研究に
熱中しています。

生命化学科
坂口 雅和さん



学術研究会では乳酸菌について研究



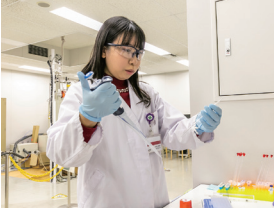
実習では農業機械を操作する場面も

発酵について興味があり、研究できる環境のある生命化学科を選びました。ここでは、植物や微生物、土壌、食品、栄養など、分野別に多くの実験実習が用意され、生命化学全般について幅広く触れられるように配慮されています。私もこうした実験や授業、さらに学術研究会での自主的な研究なども通じ、好きな学びを意欲的に深めることができたと思います。研究室も希望通り、発酵化学研究室への所属が叶いました。現在取り組んでいるのは、黒麹菌が出すマツタケオールという成分に関する研究です。まだ確定していない出発物質の解明をめざしたもので、専門性も高く、結果が出るのを今から楽しみにしています。卒業後は醸造業界に進み、大学での経験を生かしておいしいお酒造りに挑戦することが目標です。

卒業生インタビュー

大学での学びを生かし、
分析の仕事を通じて、
商品開発に
貢献しています。

味の素株式会社
アミノサイエンス事業本部
バイオ・ファイン研究所
谷田 瑞希さん
2014年 生命化学科 卒業



実験装置に掛けるサンプルを調整



粉末X線測定装置にサンプルをセット

私は研究所の中でも「評価・分析室 構造解析グループ」という部署に所属しています。ここには、調味料や冷凍食品、医療品や電子材料に至るまで、あちこちから分析案件が舞い込みます。例えば食品であれば"おいしさ"を構成する成分がどのくらい入っているか、開発中の製品がデザインした通りにできているかなど、目視や試食では判断が難しい場面で分析データという客観的な指標を示し、課題解決に貢献する役割が求められています。また時には、思いがけない新発見に繋がることもあります。分析を通じて当社の多彩な事業に触れるのは大変に面白く、開発を推進する力にもなるのでやりがいも感じています。私は大学で得た知識を生かせる仕事に就きたいと考えていましたが、ここはその希望にピッタリの職場だと思いますね。

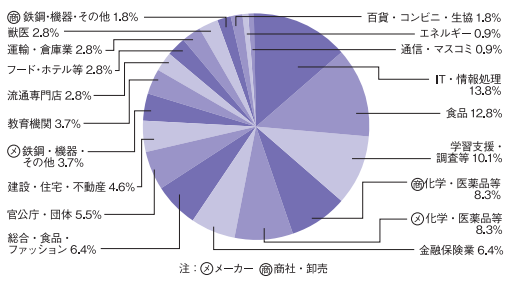
将来の活躍分野

食品、醸造、化粧品、香料、医薬品、肥料、飼料、環境科学、工業化学、電機、国家・地方公務員、教員などの幅広い分野で多くの卒業生が活躍しています。また、卒業生のうち毎年多くの学生が大学院に進学しています。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科、農業）、中学校教諭1種免許（理科）、食品衛生責任者、自然再生士補、毒物劇物取扱責任者
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
食品衛生管理者、食品衛生監視員、学芸員、飼料製造管理者、環境衛生監視員、家庭用品衛生監視員、環境衛生指導員
【受験資格】
甲種危険物取扱者、化学分析技能士（2級）、バイオ技術者認定試験（中級・上級）
※一部変更になる場合があります
※環境衛生指導員は各自治体により取扱いが異なります

就職

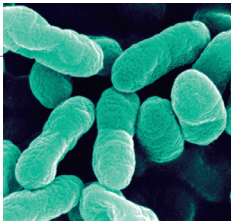


【主な就職先】日清食品ホールディングス㈱/㈱スリーボンド/持田製薬㈱/日本コーンスターチ㈱/北興化学工業㈱/荏原実業㈱/共立製薬㈱/山崎製パン㈱/赤城乳業㈱/㈱カネカサンスパイス/正栄食品工業㈱/㈱ニッセーデリカ/アース環境サービス㈱/池田糖化工業㈱/㈱シノテスト/全国農業協同組合連合会/トーアエイヨー㈱/日本大学豊山女子中学校・高等学校/東海旅客鉄道㈱/厚生労働省/公務員

学生生活のメインステージ									
研	究	室	へ	よ	う	こ	そ	！	

環境微生物学研究室

小さな生命が地球を救う
ミクロな世界の
大きなパワー。



地球は、地球温暖化や、作物生産に適さない土壌の不良化、海や河川の水質悪化など深刻な環境問題を抱えています。私たちが研究している硝化細菌やアンモニア酸化アーキアは、地球上で窒素循環に関わり、アンモニアや亜硝酸を酸化することにより地球を守る役割を果たしています。これらの微生物を環境中から見

つけ出し、その生理・生化学的、生態学的なしくみや遺伝子を調べることにより、高濃度のアンモニアに耐性を持つといった高機能を備えた微生物を地球環境の再生に役立てることをめざして研究を行っています。

食品化学研究室

おいしさと
生体調節機能を改善し、
新たな
機能性食品を作る。

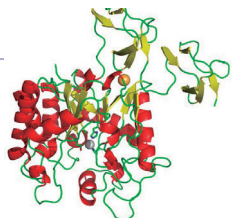


食品のおいしさにかかわる働き（二次機能）や食品がもつ病気を予防する働き（三次機能）についての研究を行っています。たとえば、泡立ちがよく、アレルギーになりにくい小麦タンパク質や、ゲル化性に優れ、カルシウムの吸収を助ける働きをもった大豆タンパク質を作ったり、血液中のコレステロールや血糖値が上がり

すぎるのを防ぐ効果をもった食品素材を探したり、血圧になりにくいコク味や香り成分の働きを調べたりする研究です。これらの研究から新たな嗜好性の高い機能性食品を作り、人々の豊かな食生活と健康の維持に役立てることを願っています。

生物化学研究室

生物分子の
機能を解析し
さまざまな分野に
役立てよう！

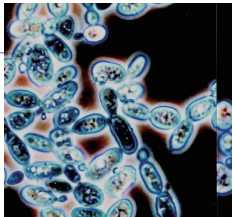


生物は働き（機能）と形（構造）の違う多種多様な分子の力で生き続けています。当研究室では、それらの分子を解析することによって得られた知識を、生命・資源・食料・環境などの諸問題の解決に活用する研究を行っています。例えば、遺伝子操作技術を駆使した新機能性

タンパク質の開発と利用、酵素反応を利用したバイオマス分解および有用物質の製造とその生理機能性の評価、新しい生理活性物質の探索と合成およびそれらの医薬品リード化合物への展開など、最先端の研究テーマに取り組んでいます。

発酵化学研究室

発酵技術が
世の中を変える！



微生物・酵素がもつ様々な物質生産、変換機能（発酵）を最大限に活用することを念頭に研究を行っています。例えば、化成品、バイオ樹脂などへの変換を目指してポリオールの発酵生産技術を開発しています。また、安全な食用色素生産を目的に、糸状菌の色素生成経路と生産能について解析を行っています。さらに、

醸造産物（発酵飲料・食品）への応用を目指して麹菌が生産する香気成分の分析とその生合成経路に関する解析を進めています。それらの基盤として、物質生産・変換に関連する酵素、タンパク質、遺伝子の機能を、様々な先端技術を駆使して解明しています。

栄養生理化学研究室

食と栄養について研究し、
生活習慣病の
予防・改善を目指す。



私たちのからだの機能は、食物を介して体内に取り入れる栄養素によって維持されています。がん、糖尿病、心臓病などの生活習慣病は、栄養バランスの悪い食事、運動不足、喫煙、過度の飲酒やストレスなど、好ましくない生活習慣が積み重なっておこる病気です。私たちの研究室では生活習慣病の発症メカニズムやそ

の予防法について、栄養学や生理学の視点で研究しています。また、食品や栄養成分を利用した血栓症、アルツハイマー病、糖尿病、脂肪肝などの生活習慣病の予防を目指しています。

植物栄養生理学研究室

植物の力を使って
世界を救う。

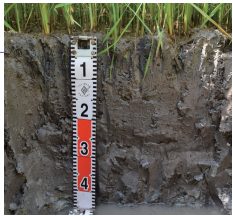


世界を見渡すと、十分な食料を得ることのできない人たちがまだまだ存在します。わたしたちはそのような状況をなくし、誰もが安全な食料を安定的に得られるような世界を目指しています。そのために、「植物を用いた地球環境の浄化・修復」と「持続可能で安全な食料生産」を大きなテーマとしています。例えば、汚染土壌

や劣悪環境でも生育できる植物を見出してその生存機能を解析し、それを利用して環境を修復したり、空気中の窒素成分を自身の養分として利用できるマメ科植物の戦略を徹底解明し、それを食料増産に結び付けたりする研究などに取り組んでいます。

土壌圏科学研究室

生命を育む
土壌の機能を理解し、
継続的な利用と
保全を目指す！



土壌圏は生物圏・大気圏・水圏・岩石圏の接点として、多様な物質循環を担っています。また土壌圏は植物が育つための基盤であるだけでなく、微生物から土壌動物に至る多種多様な生物の棲み家として、地球上で重要な役割を果たしています。研究室では、広域な農林生態系を対象とした物質循環を評価する研究

に取り組んでいます。また、土壌有機物中の緑色色素（ベリレンキノン）の分布、存在形態を解析し、古環境の推定、土壌有機体炭素の安定化機構の解明を試みています。地球上にだけ存在する土壌資源の機能解明とその有効利用を目指して研究を遂行しています。

獣医学科

動物医療を通して、動物とヒトの福祉に

貢献する獣医師を育成しています。

生命活動のメカニズムや、疾病の

診断・治療・予防、公衆衛生、野生動物の保護と

環境保全など広範囲な領域を、

最先端の学習環境・体制のもとで学びます。



学科紹介ムービーは
こちらから！



あなたの隣を、一生歩いていたいから。

日本大学動物病院では、一次診療を行っている動物病院では対応するのが難しい病気に罹った動物を受け入れ、放射線療法や高度な外科手術など、最先端の治療を行っています。しかし最近、動物も人間同様に高齢化が進み、従来の治療法では治せない病気も現れてきました。また、動物を大切な家族として捉える人も増え、たとえ難病であっても治したいというニーズが一層高まっています。そこで注目されているのが、医学分野で成果を上げているiPS細胞を使った再生医療です。2019年、獣医外科学研究室の枝村一弥教授をはじめとする研究グループは、世界で初めて、臨床応用可能な犬のiPS細胞の作製に成功。再生医療への歩みを大きく前進させました。このiPS細胞により、どんな病気が克服できるでしょうか。「一つは変形性関節症の治療です。我々の調査では10歳以上の犬の40%にこの疾患があり、だんだん歩くのがつらくなってきます。治療が可能になれば、犬と飼い主さんのQOL（生活の質）改善に大きな福音となるでしょう」と、枝村教授は期待を込めて語ります。治療以外にも病気の研究や新薬の開発など、さまざまな可能性を秘めているiPS細胞。日大発の先進技術が、人と動物のよりよい関係を育む、新たな力となってくれそうです。

【獣医外科学研究室】

学 科 の 特 長

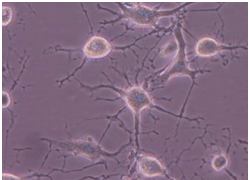
設備の充実した動物病院で行う臨床実習

付属動物病院（ANMEC）では、一般の動物病院で診断や治療が困難な犬・猫の診療を日々行っています。院内には診断のためのMRI、CT装置、超音波検査装置、内視鏡をはじめ、治療のための手術用顕微鏡装置、放射線治療装置、リハビリシステムなどを備えています。学生は、ANMECでの総合参加型臨床実習を通して、教員の指導のもとで、高度な獣医療を体験することができます。



動物医療における再生医療の確立を目指す

動物医療の高度化とともに、疾患により失われた臓器を取り戻す「再生医療」に対する期待が高まっています。動物医療において再生医療を確立するために、複数の研究室が手を組んで、基礎から臨床まで幅広い最先端の研究が行われています。これらの研究は、獣医学がヒトの医療にも貢献することができる重要な分野でもあります。現在までに、神経、運動器の一部を再生させる試みがなされており、国内外で多くの研究発表が行われ高い評価を受けています。



研究をサポートする充実した設備と環境

グローバル化が進化した現代社会では、“One Health”の概念に基づき“ヒト－動物－環境”の健康をトータルマネジメントすることが求められ、獣医師の果たす役割が一層増えています。動物医科学研究センターは人獣共通感染症制御の国際的な研究拠点として設立・運営され、多彩な研究に対応する解析機器、高度なバイオセキュリティ環境を確保する感染症実験施設など、充実した研究環境が整備されています。学生・大学院生による最先端の感染症研究課題への挑戦を積極的に支援し、独創性に富んだ優秀な若手研究者を育成しています。



イルカの環境適応能力を解明する

イルカに関する獣医学的情報は大変少なく、教科書がありません。ヒトや犬、猫と同じ哺乳類でありながら、特殊環境に適応して生活しているイルカの様々な環境適応能力について生理学および免疫学的研究を行っています。研究によって得られる貴重な成果は、獣医学や医学に還元されます。また、展示施設のイルカの健康管理や疾病予防にも役立てることができ



学 習 の 流 れ



1・2年次

動物の体の構造や生理機能について学びます。また、動物に病気を引き起こすウイルス、細菌、寄生虫等の病原体やその病態について学びます。

3・4年次

内科・外科など、動物の疾病に関する実践的な診断・治療・予防の講義が始まります。さらに、人獣共通感染症学や食品衛生学といった応用獣医学を学びます。

5・6年次

付属動物病院での総合参加型臨床実習、所属研究室での卒業論文・臨床研究が中心となります。6年間の課程を修了すると獣医師国家試験の受験資格が得られます。

科目一覧 専門教育科目

<必修科目>

獣医学概論／獣医倫理・動物福祉学／獣医解剖学A／獣医解剖学B／動物遺伝育種学／獣医生理学A／獣医生理学B／獣医生化学A／獣医生化学B／基礎獣医学演習／放射線生物学／獣医解剖学実習A／獣医解剖学実習B／獣医組織・発生学／獣医組織学実習／獣医生化学実習／獣医薬理学A／実験動物学A／動物行動学／獣医微生物学A／獣医微生物学B／獣医微生物学実習A／獣医微生物学実習B／獣医免疫学／獣医病理学A／獣医寄生虫学A／獣医薬理学B／獣医薬理学実習／実験動物学B／実験動物学実習／魚病学A／魚病学B／動物感染症学A／獣医病理学B／獣医病理学C／獣医病理学実習A／獣医病理学実習B／獣医寄生虫学B／獣医寄生虫学実習／毒性学／毒性学実習／獣医公衆衛生学総論／人獣共通感染症学／疫学／獣医画像診断学A／獣医臨床繁殖学A／獣医外科学総論／獣医手術学総論／馬臨床学／産業動物臨床学A／獣医内科学総論／獣医内分泌代謝病学／獣医臨床病理学／獣医血液免疫病学／獣医皮膚病学／魚病学実習／動物感染症学B／動物感染症学実習／獣医公衆衛生学実習／食品衛生学／食品衛生学実習／動物衛生学／動物衛生学実習／環境衛生学／獣医臨床繁殖学B／獣医臨床繁殖学実習／獣医軟部組織外科学／産業動物臨床学B／獣医呼吸循環器病学／獣医運動器病学／獣医麻酔学／獣医臨床行動学／小動物内科学実習A／小動物外科学実習A／獣医臨床病理学実習／獣医消化器病学／獣医臨床腫瘍学／獣医画像診断学B／野生動物学／獣医泌尿生殖器病学／総合参加型臨床実習／産業動物臨床実習／獣医眼科学／獣医神経病学／獣医臨床薬理学／獣医臨床栄養学／小動物内科学実習B／小動物外科学実習B／獣医画像診断学実習／総合獣医学演習A／総合獣医学演習B／専門獣医学演習A／専門獣医学演習B／獣医事法規／総合獣医学演習C／総合獣医学演習D／専門獣医学演習C／臨床研究／卒業論文

<選択科目>

分子生物学／動物品種論／生物統計学／牧場実習／獣医臨床解剖学演習／エキゾチックアニマル学演習／獣医応用免疫学演習／展示動物学演習／獣医再生医療学演習

在校生インタビュー

研究も課外活動も、主体的に動けば、多くの経験ができる大学生活です。

獣医学科
来栖 可奈さん



研究のため近くの川でヨシノボリを採集



屋久島の深い森に入りヤクザルの調査

学術サークルの活動からヨシノボリ属魚類に感染する寄生虫に興味を持ち、現在は医動物学研究室で、地理的分布や遺伝的多様性などについて調べているところです。獣医学としては珍しく、近くの川などに出かけ自分で調査する研究で、他学科の先生や県の研究機関など外部の方に教えを請う機会もあり、新しい知識や着眼点が得られるのも面白く感じています。また2年生から3年間、京大霊長類研究所の「ヤクザル調査隊」にボランティアで参加したことも印象深い思い出です。普段は立ち入れない屋久島の山中に入り、いろんな大学や学部の方と交流が持てたのは、本当に貴重な経験となりました。研究にしろ課外活動にしろ、自分から積極的に動けば、何でもできる大学生活だと思います。

卒業生インタビュー

動物の“ホームドクター”として、地域の方々の人生と共に歩んでいきたい。

コルフェ動物病院 院長
三浦 輝久さん
2001年 獣医学科 卒業



日大の大学院へ進学し、博士課程修了後に今の病院を開業しました。当時は結婚や妻の出産も重なり、公私にわたって大変な時期でした。子どもを病院に寝かせて緊急手術をした夜も覚えています。開業医になって最初に悩んだのは、どうしたら飼い主さんが満足する医療を提供できるかということです。飼い主さんにはそれぞれ時間的、経済的な制約もあり、大学病院のようにすべての必要な治療を施せるとは限りません。その中でも最善を尽くし、飼い主さんに喜んでいただくことをやがたいとして診察に臨んできました。先日も高齢犬を亡くした飼い主さんから、「仔犬の時からずっと先生に診てもらっていてよかったよ」といわれた時は、その方の人生に寄り添えた気がして、獣医師冥利に尽きると思いましたね。



診察でペットの健康状態を飼い主さんにご説明



エコー検査を行い内臓の異常を診断

将来の活躍分野

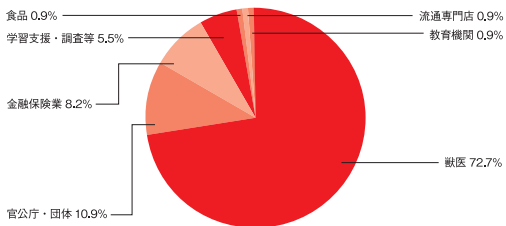
臨床獣医師をはじめ、国家公務員（行政職、検疫官など）、地方公務員（家畜保健衛生所、食肉衛生検査所など）、研究者（動物衛生研究所、民間企業、大学など）、農業団体や動物園の獣医師などがあります。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科）、中学校教諭1種免許（理科）、家畜人工授精師、食品衛生責任者
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員、飼料製造管理者、食品衛生管理者、食品衛生監視員、薬事監視員、環境衛生監視員、と畜検査員、狂犬病予防員、家庭用食品衛生監視員、種畜検査員、環境衛生指導員
【受験資格】
獣医師、バイオ技術者認定試験（中級・上級）
※一部変更になる場合があります
※環境衛生指導員は各自治体により取扱いが異なります

就職

令和元年度 卒業生の主な就職分野



【主な就職先】（株）谷動物病院グループ／農林水産省／東京都庁／静岡県県庁／山形県農業共済組合／日本大学家畜病院／イオンペット（株）／神奈川県庁／千葉県庁／北海道庁／（株）日本動物高度医療センター／北海道大学動物医療センター／小泉アフリカ・ライオン・サファリ（株）／（株）伊豆バイオパーク／北海道ひがし農業共済組合／国立大学法人東京農工大学／横浜市／（株）食環境衛生研究所／東京大学附属動物医療センター／プリマハム（株）／公務員

学生生活のメインステージ
研究室へようこそ！

獣医解剖学研究室

さまざまな動物の体のしくみ（構造）を肉眼解剖学的レベルから電子顕微鏡による細胞の微細構造レベルまで、比較研究しています。

獣医生理学研究室／
獣医病態生理学研究室

動物の恒常性と生体機能について研究しています。

獣医生化学研究室／
分子生物学研究室

生体機能や疾病について生化学的・分子生物学的実験を駆使して研究しています。

獣医病理学研究室

動物の病気の原因を、病理解剖などで明らかにします。

獣医微生物学研究室

動物に感染するウイルスが病気を起こすしくみを研究しています。

獣医薬理学研究室

分子から細胞、組織レベルの機能解析により新しい薬物標的を探索します。

医動物学研究室

寄生虫の診断や、人や動物に共通する寄生虫病が主なテーマ。

獣医内科学研究室／
獣医消化器病学研究室

動物の病気の原因を調べ、診断・治療に役立つ研究をしています。

獣医外科学研究室

明日の外科臨床に役立つ高度医療を研究しています。

獣医臨床繁殖学研究室

家畜の繁殖性向上やそのメカニズムの解明について研究しています。

獣医放射線学研究室

画像を利用した診断と腫瘍の放射線治療を行います。

獣医臨床病理学研究室

的確な予防と治療は、多くの情報をキャッチすることから。

獣医麻酔・
呼吸器学研究室

人と共に暮らす動物の麻酔科学と呼吸器学の教育・研究をしています。

獣医神経病学研究室

動物の神経疾患に対する診断治療法を、様々な角度から研究する。

獣医産業動物臨床学研究室

家畜の健康と食の安全を守る産業動物臨床獣医師の育成をめざします。

獣医衛生学研究室

動物の免疫や病原体進化の研究から、動物の疾病予防や健康増進に貢献。

獣医公衆衛生学研究室／
獣医食品衛生学研究室

人も動物も健康に安心して生活できるよう研究を展開しています。

獣医伝染病学研究室

家畜やペットの脅威となっているウイルス性の伝染病を研究しています。

魚病／比較免疫学研究室

イヌ・ネコ～魚類まで、様々な動物の免疫のしくみを調べています。

実験動物学研究室

野生動物の生態に対する環境変化の影響を感染症を指標に研究しています。

獣医皮膚病学研究室

動物の皮膚病は、獣医診療で頻繁に遭遇しやすい病気です。付属動物病院での皮膚科診療を行うとともに、病気の原因となる真菌および藻類について、遺伝子診断、薬剤耐性機構の解明について研究を行っています。

動物資源科学科

人類は古代から乳や卵、肉、毛皮といった

動物の生産物を利用してきました。

動物資源科学科では、家畜はもとより、

伴侶動物や野生動物などの動物全般を対象として、

これからのヒトと動物の関係を幅広く考えていきます。



学科紹介ムービーは
こちらから！



食べ過ぎると、子どもまで太っちゃうの？

親がいくら食べ過ぎで太っても、その影響が将来生まれる子どもに及ぶことはない。獲得形質（生まれた後に得た能力や性質）は遺伝しないというのが、これまで生物学の大前提でした。生命の設計図であるDNAは基本的には一生不変で、後天的な経験により書換えられてしまうことなどあり得ないからです。ところが近年、この常識が揺らぎつつあることをご存じでしょうか。動物組織機能学研究室の相澤専任講師は、高カロリーの食事により肥満となった父親から生まれたマウスと、通常の食事を摂取した父親から生まれたマウスを比較するという実験を行いました。父親は子育てに参加せず、子どもとの直接的な接触はありません。にもかかわらず、子どもの肥満状態に明らかな違いが生じたというのです。ではなぜ親の情報は伝達されたのでしょうか。相澤専任講師は、DNAの配列自体は変化せず、DNAに結合したメチル化修飾の変化が関係しているのではないかと考え、さらに詳細な研究を進めています。こうしたしくみが解明されれば、家畜の効率的な改良など、農学的な恩恵もありうると相澤専任講師は期待しています。勉強や運動もしっかりやれば、その成果が未来の子どもに伝わるかもしれない。そう思うと何だかやる気も湧いてきませんか。【動物組織機能学研究室】

学科の特長

3つの学問領域をカバー

① 動物の生命科学に関する分野

動物が生きていくための生命の営みはどのような仕組みでできているかを追究します。動物の生理学、生殖学、遺伝学、栄養生理学、免疫生物学、細胞・発生生物学、分子生物学などを中心に学びます。

② 人の健康と福祉に貢献する 産業動物・伴侶動物に関する分野

家畜を健康に飼育して、安全でおいしい肉やミルク、卵を生産、加工し、販売する知識を身につけるために、動物育種学、生命工学、畜産経営学やミルク科学及び肉と卵の科学などを学びます。また、医学や家畜生産に役立つ実験動物や、人の伴侶である動物の栄養や行動・心理などについても学びます。

動物資源科学科

③ 野生動物の保全など 環境科学に関する分野

自然環境を守り、そこに生息する野生動物を保全すること、あるいは絶滅の危機にある希少種を人工的に増殖することなどを学びます。家畜を対象にしたバイオテクノロジーは、この分野にも徐々に応用されつつあります。学問内容は、動物生態学や動物行動学、保全生物学や動物園学などで構成されています。

動物をより総合的に学べる学科

動物資源科学科と獣医学科は、どちらも動物の生命科学を基礎としている点は同じですが、獣医学科は基本的に獣医師養成を目的としているのに対し、本学科では哺乳類・鳥類を主体とした実験動物、

畜産動物、伴侶動物、野生動物を対象に基礎的・応用的な研究を行い、動物をより総合的に理解することを目的としています。またその成果は、様々なかたちで多方面に貢献しています。

学習の流れ



1年次

動物資源科学の導入として動物資源科学概論および牧場実習を開講します。また、動物に関する初歩的な基礎知識を学び、動物資源科学に関する興味を育みます。

2年次

専門分野の授業と実験・実習が本格的にスタートします。また学外において様々な分野で実習（インターンシップ）を行います。

3年次

学科の柱である動物生命科学、生産科学、環境科学、資源利用科学、資源経済学の5分野の科目を開講しますが、すべてを選択科目とし、将来の進路や卒業研究のテーマに応じて選択可能とします。

4年次

学生の希望に応じて3年次から所属した各研究室において、学生生活の集大成となる卒業研究に打ち込みます。

科目一覧 専門教育科目

<必修科目>

動物資源科学概論／動物遺伝学／化学概論／動物形態学／動物生理学／動物生殖学／野生動物学／動物資源経済学／基礎生化学／生物統計学／生殖生理学／飼料資源学／微生物学／ミルク科学／動物資源科学実験／動物育種学／動物衛生学／肉と卵の科学／畜産経営学／栄養生理学／伴侶動物学／動物応用栄養学／動物資源科学演習／卒業研究

<選択科目>

牧場実習／実験動物学／免疫生物学／動物生態学／化学実験の基礎／動物生理学実験／分子生物学／畜産マーケティング論／微生物学実習／動物資源科学インターンシップ／草地・飼料作物学／情報処理論／産乳科学／動物疾病学／資源動物論／動物性食品機能学／動物関連法規・政策／動物生殖学実験／動物栄養学実験／伴侶動物学実習／草地・飼料資源学実習／動物資源経済学演習／動物性食品科学実験／産肉科学／生命工学／動物心理学／動物行動学／動物園学／動物育種学実習／食品衛生学／動物形態学実習／保全生物学／細胞・発生生物学／家禽学／野生動物学実習／アニマルセラピー・動物福祉論／犬と猫の科学

在校生インタビュー

動物たちと深く触れ合い、人と動物の関係について考える機会も多くなる学科です。

動物資源科学科
寺澤 理人さん



研究室では交代で犬の世話をしています



学術研究会ではロバの世話を担当

昔から動物が好きで、とくに犬に興味がありました。受験の時に動物系の大学を探していたところ、犬について学べる、本学科の伴侶動物学研究室が目にとまり、合格したら絶対ここで勉強しようと考えていました。先日、念願の研究室にも入ることができたので、今後は犬のストレスなどについて研究したいと思っています。これまでの学びで印象深いものは、2年生のオセアニア研修です。現地では動物園や保護施設などを見学し、動物保護の進んだ考え方に感銘を受けました。この学科に入ると、さまざまな動物の飼育・繁殖・改良などの技術とその利用方法を学ぶ授業などが多くあります。私も卒業後は、動物保護に関する仕事を進路のひとつに希望しています。

卒業生インタビュー

大学時代に挑戦し経験したことは、今の自分を形作る大切な土壌となっています。

アサヒビール株式会社
経営創造本部
宮广 朋美さん
2009年 動物資源科学科 卒業



アサヒビールグループのさまざまな商品



チームミーティングでマーケティングプランを共有

学生時代は、自由な時間が持てるのは今しかないのだから、一生に一度しか経験できない何かに挑戦したいと思っていました。研究室では興味があった遺伝子の研究に没頭。また、フットサルのサークルを組織したり、サーフィンに熱中してハワイまで行ったりした思い出もあります。こうした活動やそこでの出会いは、自分の視野を広げる上で貴重な財産となりました。入社後にマーケティング部に配属され、アイデアを考える仕事をするようになった時も、学生時代の蓄積が大変役に立ったような気がします。おかげで「もぎたて」という缶チューハイの商品開発を担当し、多くの方の力を得て、2016年のヒット商品にすることもできました。今後は新規事業やブランドの育成にも挑戦し、いずれは経営にも携わってみたいです。

将来の活躍分野

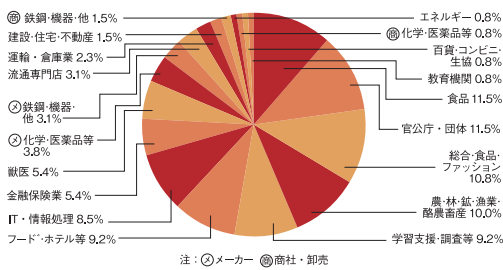
食品や飼料の製造・加工・流通関連、医薬品の製造・販売関連、公務員、教員などのほか、動物園飼育員、警察犬訓練所、博物館、動物保護団体などで活躍している卒業生もいます。大学院へ進み、研究職に就く者も増えています。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科、農業）、中学校教諭1種免許（理科）、家畜人工授精師、食品衛生責任者、全国乗馬倶楽部振興協会技能認定5・4級
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員、飼料製造管理者、食品衛生管理者、食品衛生監視員、環境衛生監視員、家庭用品衛生監視員、酪農教育ファームファシリテーター
【受験資格】
バイオ技術者認定試験（中級・上級）
※一部変更になる場合があります

就職

令和元年度 卒業生の主な就職分野



【主な就職先】 農林水産省 動物検疫所/財務省 東京税関/独立行政法人家畜改良センター/JA全農ミートフーズ㈱/ JA東日本くみあい飼料㈱/小泉アフリカ・ライオン・サファリ㈱/オハヨー乳業㈱/タカラ食品工業㈱/日本ハムシステムソリューションズ㈱/日本全業工業㈱/フジパンググループ本社㈱/神奈川県庁/林野庁/セレサ川崎農業協同組合/全国酪農業協同組合連合会/芝学園中学・高等学校/スターゼン㈱/㈱ハナ動物病院/一般社団法人埼玉県環境検査研究協会/アース・ペット㈱/公務員

学生生活のメインステージ 研究室へようこそ！

動物生殖学研究室

神秘的で奥の深い動物の生殖現象を解明します。



ブタは、生理学的、解剖学的にヒトとの類似性が高く、食用以外に実験動物としても利用されています。実験動物としてブタの利用性を増すには、疾患モデルに代表されるモデルブタの開発が欠かせません。さらに、関連する様々な発生工学的手法を開発する必要があります。また、これらの技術開発のためには、基礎的なブタの繁殖生理学を

追究することも欠かせません。本研究室では、マウスとブタを中心に、幅広い研究に取り組みます。

動物組織機能学研究室

「動物の行動」って、それなりに意味があるんです。



動物の行動は、個体が持つ遺伝的要因とそれを取り巻く環境的要因が複雑に影響して形作られます。我々は、遺伝的背景が最も解明されている実験動物であるマウスを用いて、成熟後の動物が示す行動形質に影響を及ぼす環境因子について研究を進めています。これまでに、成熟後の行動形質に対する食餌中脂肪酸や社会的隔離の影響

について明らかにしてきました。それら以外にも、社会形成の神経科学的基盤の解明や中枢神経系の発達を促す乳汁中生理活性物質の探索など多角的な研究を展開しています。

飼養学研究室

草食動物は食物をどのように消化し、利用しているのだろう。



ウシやヤギなどの草食動物の消化・栄養生理に関する研究がメインテーマです。植物性繊維や蛋白質の消化特性を中心とした栄養素の利用をはじめ、飼料に関する問題に幅広く取り組んでいます。例えば、反芻動物（ウシやヤギなど）と後腸発酵動物（ウマやゾウなど）では、繊維の利用性にどのような違いがあるのでしょうか。さらに消化管

内における飼料の発酵といった微生物の働きも含めて追求していきます。

草地学研究室

地球にやさしい動物生産のあり方を探っています。



人は土の養分を吸収して育った植物を家畜に食べさせて、食料などを得るとともに、家畜の糞などを肥料として利用してきました。当研究室ではこのような流れを重視し、環境にやさしい動物生産をめざしています。例えば、生態系に配慮した飼料作物の栽培や加工食品の製造に伴って発生する各種の有機物を安定して貯蔵し、飼料として利

用するための技術開発などに取り組んでいます。

ミルク科学研究室

ミルクの不思議と乳酸菌に秘められた力。



皆さんが毎日食べている米や麦は種子であり、肉や魚は身体構成成分ですが、ミルクは食糧として作り出された唯一の天然物です。また、種々の発酵食品と古来から密接に関わる乳酸菌には、有用な多数の機能が秘められています。当研究室では、ミルクと乳酸菌の特性を生かして、ヒトの健康維持に有用で風味良好な発酵乳製品の創製

と、乳酸菌の作る抗菌ペプチド（バクテリオシン）を用いた天然食品保存剤の開発を目指しています。

野生動物学研究室

アニマルサイエンスを基礎として、野生動物の不思議に迫る！



これまで農学分野で築かれてきた各種技術や理論を応用し、まだまだ未知の部分が多い野生動物を科学的に理解していくことをめざしています。そのために、実験室や野外で生理や生態に関する研究を行っています。また、現在の野生動物がどのように進化してきたのかについても、形態や分子から探求しています。この研究室で得られた成果

が、生物の相互作用や生態系の正しい理解に役立つことを望んでいます。

伴侶動物学研究室

コンパニオンアニマル（伴侶動物）を正しく理解する。



ヒトは身近に暮らす動物と密接な関係を楽しみました。コンパニオンアニマルとよりよい関係を築くためには、彼らの送る信号を理解し、適切に対応しなければなりません。当研究室ではコンパニオンアニマルを総合的・科学的に研究して彼らを理解することを目指します。特にイヌの行動や感覚能力について研究し、その成果を問題行動修正プロ

グラムへ応用することや訓練効率向上に結びつけることを考えています。

食品ビジネス学科

多様でアクティブな「食」の世界を、
経済学・経営学・社会学・食品科学などの
文理双方の視点から掘り下げ、
実体験を踏まえて、
食に関する「幅広く・深い」学びを実現する
—それが食品ビジネス学科です。



学科紹介ムービーは
こちらから！



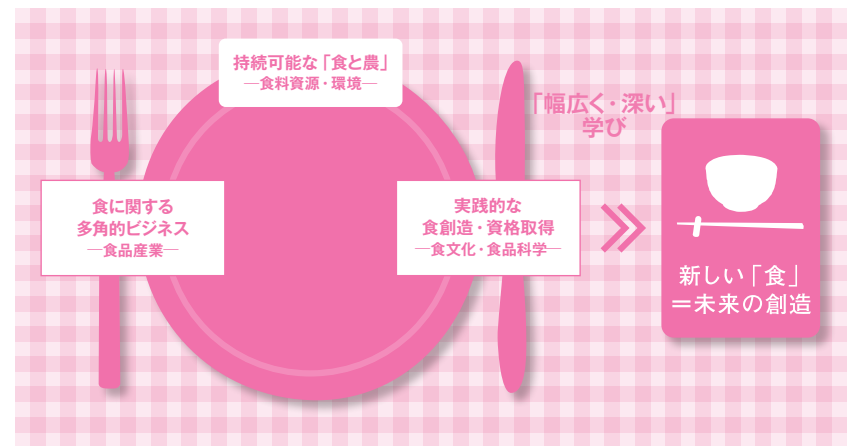
介護食の見た目は、心といのちの栄養です。

食事や水などを大慌てで流し込み、気道に入ってウツとむせたこと、ありますよね。これを誤嚥といいます。若い皆さんの場合は咳き込む程度ですが、ものを飲み込む力や吐き出す力が衰えている高齢者にとっては大問題。誤嚥してもむせることができず、肺まで侵入し、肺炎（誤嚥性肺炎）を引き起こして死に至る場合もあるのです。これまで病院などでは、食べ物にとろみをつけて誤嚥を防ぐこともありました。あくまで経験的な対応でした。フードコーディネーター研究室の谷米温子准教授は、科学的な測定により、食べ物を飲み込む速度と誤嚥との関係を解明。食べ物の物性（とろみ・かたさなど）をどのように調整すれば、高齢者でも安全に飲み込める食品がつくれるか、定量化・指標化する研究に取り組んでいます。「そうすれば食品メーカーの開発にも役立ち、より安全で食べやすい介護食も増えていくと思います」と、谷米准教授は期待を寄せています。例えば写真の介護食は、魚のすり身を魚の形などに再成形したもの。見た目にもおいしそうで、何を食べているかわからない流動食に比べ、食べたいという意欲もそえられるでしょう。いくつになっても豊かな食生活を享受できる幸福な高齢社会に向け、研究にできることは沢山あります。【フードコーディネーター研究室】

学科の特長

「食」の未来を創造する学科です

「幅広く・深い」学びを通じて「食」の安全を守り、地球規模での食料問題の解決に貢献し、「食」の新しい未来を創造することが食品ビジネス学科のテーマです。



食品ビジネスを肌で知るカリキュラム

カリキュラムは、1年次での基礎知識、2、3年次での専門知識の習得、4年次での専門知識の応用を中心に組まれています。少人数のゼミを1年次から必修で配置し、食品ビジネスの理論と実践を習得すると同時に、フィールドリサーチ、食料生産実習、海外フードシステム現地研修などのフィールド教育や、食物学実験及び調理学実習などの実践的な科目によって、文理双方の視点から国内外における食品ビジネスやリアルな食の実態、農業・環境問題の現実など、私たちの生活に直結する食と農をめぐる最新の動きを、体験的に学ぶことができます。

注目企業のトップから直接、話を聞く

3年次の食品ビジネス特別講義では、わが国を代表する企業のトップによる集中講義を実施しています。これまで講師として教壇にお立ちいただいたのは、日清食品、日本製粉、キッコーマン、すかいらーく、サミット、三菱食品、モスフードサービス、ニチレイ、アサヒビール、明治、サイゼリヤ、カルビー、ライフコーポレーション、カゴメ、ハウス食品などの社長、会長、役員の方々です。食品製造業、流通業、外食産業などのトップから、直接レクチャーを受け、それぞれの企業の課題やビジョンを理解することは、学生一人ひとりに、他では得られない大きな収穫をもたらしています。

学習の流れ



1年次

「食品ビジネス学入門」や「食品ビジネス基礎演習」など食品ビジネスを学ぶための入門的科目を中心に、食の問題を理解するための社会科学的なアプローチを学びます。

2年次

専門分野の学習・実習がスタート。国内外の農業・食品産業・流通・消費・食品科学などをグローバルな視点から専門的に学び、「フィールドリサーチ」などで調査・体験活動を行います。

3年次

「食品ビジネス演習」「食品ビジネスインターンシップ」などの実践的科目で学びつつ、「食品マーケティング論」「食品ビジネス特別講義」などで専門性を深めていきます。

4年次

学生生活の集大成である卒業研究に取り組みます。また、より専門的な知識を深めたい人のために食の領域を掘り下げた専門科目も用意されています。

科目一覧 専門教育科目

<必修科目>

食品ビジネス学入門／調査論／食品ビジネス基礎演習／食品産業論／食品企業経営学／資源と環境の経済学／現代農業論／フィールドリサーチ／食品マーケティング論／アグリビジネス論／世界のフードシステム／食と農の社会学／食品ビジネス演習Ⅰ／食品ビジネス演習Ⅱ／卒業研究

<選択科目>

食の経済学／食と農の経済史／食品栄養学／消費者と企業の経済学／食生活論／プレゼンテーション入門／マクロ経済学／食と素材／食品産業の歴史／調理学／産業組織論／国際貿易・投資論／食品加工論／食品経済統計学／農村資源の保全と活用／食料生産実習／簿記入門／スローフード論／海外フードシステム現地研修／会計学の基礎／フードコーディネーター論／調理学実習／食品ビジネス戦略論／食品の官能評価・鑑別論／フィールドリサーチ特別演習／フードサービス論／消費者行政／食品ビジネスインターンシップ／経営分析論／食品安全論／食品ビジネス特別講義／食料政策／食品衛生管理学／フードコーディネーター実習／地域経済論／食品デザイン論／食物学実験／グリーン・ツーリズム論／食品の企画と開発／食品ビジネス特別演習Ⅰ／日本と世界の食文化／フードスペシャリスト論／食品関係法／人材マネジメント論／ロジスティクス論／食品企業と社会的責任／NGO・NPO論／食品ビジネス特別演習Ⅱ

在校生インタビュー

幅広い授業と
充実した実習で、
農場から食卓まで
総合的に学べます。

食品ビジネス学科
伊藤 育穂さん



食料生産実習では乳牛の搾乳も体験



食事に対する意識が変わった調理実習

農業経済に関する大学を探していたのですが、この学科は、農場から食卓まで食の流れを総合的に学べるという点に魅力を感じ、入学を決意しました。授業では、米作りや畜産なども体験できる食料生産実習や、調理実習などが印象に残っています。また地域経済論研究室では、日本の農業や過疎化など、社会のさまざまな問題について議論し、今までにない気づきを得ることができました。社会で何が起きているのに関心を持てるようになり、主体的に考える癖もついたと思います。今後は都市農業などについて研究し、大学院進学も視野に入れています。学校生活では、バスケットボールのサークル活動にも熱心に取り組みしました。仲間との交流を通じ、人間的にも成長できたような気がします。

卒業生インタビュー

家族の危機を
救ってくれた
冷凍食品を、
もっと多くのお客様に
届けたい。

テーブルマーク株式会社
開発営業部 生協営業課
中村 香保さん
2018年 食品ビジネス学科 卒業



お客様に試食していただく商品をご用意



ショーケースの前に自信の商品をご提案

大学在学当時に父が病気で他界し、母も入院してしまうというできごとがありました。その時、大学の授業や家事、看病などに追われる私や、食べ盛りの弟を救ってくれたのは、おいしくて手軽に調理できる冷凍食品だったのです。こうした経験から、冷食をより多くの方々に手に取ってもらいたいと考え、冷凍麺やパックご飯などを製造・販売する当社に就職を決めました。現在は営業職として、関東近郊で宅配事業を展開するお取引先様に向け、商品や販促の提案などを行っています。担当先様では品質や添加物などに厳しい基準を設けており、商品導入を認めていただくのも簡単ではありません。しかし、そうした課題をお客様と一緒に悩みながらクリアしていく過程は、大変にやりがいがあり、充実した仕事だと感じています。

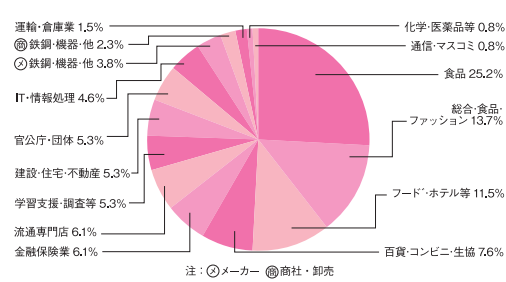
将来の活躍分野

多くの学生が、食品・飲料・菓子などの製造業、小売・卸売業、外食産業などの食品関連産業や金融・情報産業に就職しています。企画開発や営業部門、さらには食品製造・加工会社の後継者として活躍している卒業生も多くいます。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（公民、農業）、中学校教諭1種免許（社会）、社会調査士、フードコーディネーター（3級）、食の6次産業化プロデューサー（レベル1、レベル2）
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
芸員
【受験資格】
フードスペシャリスト・専門フードスペシャリスト
バイオ技術者認定試験（中級・上級）
※一部変更になる場合があります

就職



【主な就職先】
㈱モスフードサービス/シマダヤ(㈱)/昭和産業(㈱)/三井食品(㈱)/山崎製パン(㈱)/㈱セブン・イレブン・ジャパン/㈱ローソン/コカ・コーラボトラーズジャパンホールディングス(㈱)/㈱伊藤園/全国農業協同組合連合会/横浜信用金庫/横浜農業協同組合/城南信用金庫/信金中央金庫/日清医療食品(㈱)/オタフクソース(㈱)/㈱成城石井/フジッコ(㈱)/リコージャパン(㈱)/三菱地所レジデンス(㈱)/公務員

学生生活のメインステージ 研究室へようこそ！

国際フードシステム研究室

国内外の
フードシステムを
探究する。

今日のフードシステムはグローバルにつながっているため、貿易自由化や気候変動といった政策や環境の変化は、特定の地域だけでなく、国内外の経済・社会に影響をもたらします。ゼミでは、地域経済学や新経済地理学をベースに定量分析の手法を用いて、問題の要因やメカニズムを明らかにすることに取り組みます。

食品産業構造研究室

食品産業の世界を
探究しよう。

食品を提供し続けているのは、食品メーカーなどで構成される食品産業です。このような食品産業のなから元気のある食品企業を取り上げて、どうして元気のある食品企業になったのか。その「元気の源」を探っています。

地域環境経済学研究室

豊かさは
どこにある？

地域に根差した風土、環境によって育まれて来た私たち人類は、より豊かに生きるために社会や環境を変革して来ました。「豊かさ」と、私たちが育んできた環境との望ましいあり方とは何かを考えていきます。

産業社会学研究室

食卓の向こう側を
考える。

「食卓の向こう側」である農林漁業・農山漁村の現場に着目しつつ、社会的に大きく乖離してしまっている食と農、都市と農村の関係を今後いかに作り直すべきかなどの問題について、暮らしの視点に立ち研究を進めます。

地域経済論研究室

地域の視点で
食と農を考える。

私たちの身近な問題である「農と食」の問題を中心に、その背景にある少子高齢化や資源環境・エネルギーなど社会構造問題、協同組合・非営利協同組織などの分析を通じて、様々な地域経済・地域社会の問題を考えます。

農村資源開発論研究室

農業・農村の
多面的機能と役割。

農村地域での田舎歩きや現地の方へのインタビュー調査などを通して、農村散策マップづくりや農村資源を生かした事業化や農村活性化戦略づくりについて調査研究しています。

食品産業論研究室

食と食品産業の
本質を探究する。

食品産業（食品製造業、食品流通、外食産業）を対象に、統計的手法やマーケティングリサーチの技法を使って、その組織構造や参加者の行動を分析・評価し、豊かな食への理論的・実証的な基礎を与えることをめざしています。

食品開発学研究室

食品開発の
しくみを知ろう。

次々に発売される食品の新製品は、どのように開発されているか知っていますか？大切なことは、消費者のニーズをつかむことと、食品製造のしくみを知ることです。文系・理系の学びを融合させ、新しい食品の開発提案に取り組みます。

資源・環境経済学研究室

「土」と「水」の
最適利用で、
環境改善をめざす。

環境問題は私たちの生活全般に大きな影響を及ぼします。どのような農産物の栽培方法が環境負荷を小さくするかは、イメージと異なることがあります。当ゼミでは、経済学のツールを用いて環境問題を多面的にとらえます。

地域食品企業論研究室

食を軸にした
地域と企業の
連携を考える。

地域で活躍する食品関連中小企業の役割や抱える課題について、原料となる農水産物の生産者との関係、加工技術の開発や習得上の課題、従業員の働き方、消費者との結びつき、地域活性化に対する企業の役割など、多様な視点から考えていきます。

食コミュニティ論研究室

豊かさと食と農の
乖離を考える。

食生活の変化は、その時代の背景を映し出します。食生活や食文化についての知識を学ぶと共に、「食」とは何かとの視点に立って、多様化する現代のライフスタイルや地域社会における食の豊かさについて考えていきます。

フードコーディネーター研究室

新しい食創造を
探究します。

ライフスタイルの変化や高齢社会に対して、食について改めて考える必要があります。「おいしい笑顔」をテーマに、望ましい食生活の実現に向けて、食卓から人々の食生活をより豊かにする方法について考えていきます。

フードツーリズム論研究室

地域の食文化を
対象とした
観光活動に着目。

日本各地には、その地域ならではの豊かな食文化が存在しています。そうした食文化と私たちをツーリズムでつなぐことを通じて、「自らの生活に活かすことができる観光」、「生産者と消費者をつなぐことができる観光」等について、実践的に学んでいきます。

食品企業組織論研究室

食品企業の
イノベーションの
源泉を探る。

私たちの食生活を支え、新たな食文化を創造する食品企業のイノベーションの源泉を探ります。とくに企業家の経営構想力に基づく戦略的意思決定・行動に注目し、経営史・組織論的視点から、調査・研究を進めています。

食品調理学研究室

おいしさの
秘密を探そう。

私たちは調理操作によって食品の嗜好性を向上させています。調理過程における食品の化学的・物理的变化などの諸現象を科学的に分析する機器測定と、人間の感覚を用いる官能評価でおいしさの秘密を解明します。

森林資源科学科

地球環境問題や資源問題が注目されている今、

森林を扱う研究の重要性が高まっています。

森林資源科学科は、

森林をより良く利用しながら

守っていくことをテーマに、

豊富な野外活動を交えた

実践的な教育、研究を進めています。



学科紹介ムービーは
こちらから！



ほったらかしの樹木を、チャアナタケモドキが狙ってる。

一昨年、大きな爪痕を残した巨大台風。とくに山間部では、スギの枝折れや倒木の被害が続出しました。スギの幹の途中からぽっくりへし折れるという現象は、樹木が電線を切断するなど被害をさらに拡大する元凶ともなりました。森林植物・微生物学研究室の太田祐子教授は、原因の一つに、あるきのこ(菌類)による病気がかかっていると考えています。それがチャアナタケモドキ。スギがこの菌に感染すると幹の外側から腐り、大きな溝が形成され、折れやすくなったりします。木材が以前のように使われなくなったことから、人工林では枝打ちなどの管理が満足に行われなくなっているところが多くなっています。枝打ちの行われなかった枝は折れたり枯れたりして、そこからきのこの菌が侵入し、病気の温床になります。「日本には戦後植林され収穫期を迎えた木がたくさんあります。しかしそれがちゃんと使われていないという現状があるのです」と太田教授は訴えます。きちんと管理すれば資源となる森林も、ほったらかしでは病気を招き、果ては凶器にも化してしまう。現在、病気になった木も資源として利用していく方策を探っています。

【森林植物・微生物学研究室】

学 科 の 特 長

森林圏生物多様性科学	森林動物学	森林の植物・野生動物・昆虫・微生物の生理・生態や森林生態系の保全・多様性などについて調査・研究し、森林の自然環境を維持・管理できる人材を育成する。
	森林植物・微生物学	
森林圏環境システム学	森林生態学	水資源の保全や温暖化防止など森林の多様な機能を学び、将来にわたって森林生態系を適切に管理・利用する技術の研究や森林環境保全のあり方などを研究する。
	森林環境保全学	
持続可能な森林経営・利用	森林共生学	低炭素社会実現のために森林が果たすべき役割と森林における生物多様性の保全の考え方を学び、持続可能な森林資源の管理・生産に携わることのできる技術者・技能者の育成を目指す。
森林資源利用の工学・バイオテクノロジー	木造建築学	木材の特質・長所及び木造住宅の構造・設計などを学び、木材・住宅建築産業などで活躍できる人材を育てる。木材などから生産されるバイオマスエネルギーや新素材について研究し、生態系と調和した新産業を担う人材を育成する。
	木材工学	
	バイオマス資源化学	

フォレスターの育成をめざして

森林資源科学科では、森林環境や森林資源に関する課題をグローバルな視点で理解した上で、持続可能な森林環境や社会の実現に貢献できる「フォレスター」の育成をめざしています。カリキュラムでは、木材の生産をはじめ、森林で生産されるバイオマス資源の有効利用や、自

然環境の保全ならびに土砂災害からの国土保全など、多様な森林の機能を持続的に発揮させるのに必要な知識を学習します。また、実習や演習を通じて実践的能力の修得をめざします。

四季折々の森林を体験する「演習林実習」

本学部には全国4か所に演習林があり、さまざまな実習や研究の舞台となります。2年次には森林の生態と管理法について北海道の八雲演習林で実習を実施します。冷温帯林の生態や雪上の動物観察を、群馬

県水上演習林で行います。また「森林計測学実習」では、藤沢演習林で森林の成長量や蓄積を計測します。4年次には「森林生物多様性実習」で野生動物の生態や、昆虫の種の多様性などを学びます。

生態系・野生動物保全の仕事や、樹木医もめざせます

近年、「森林生態系や樹木を守る仕事に就きたい」という学生の声が増えています。特に注目されているのが、森林生態系の保全や、森林の野生動物の保護・管理に関わる仕事、緑を健全な状態に保つ樹木医の仕事です。本学科では、こうした志望に応える教育を展開して

います。「森林資源科学インターンシップ」では、北海道知床から西表島までさまざまな森林を体験して将来の進路決定に役立てます。また、指定科目の履修により「樹木医補」の資格取得も可能です。

学 習 の 流 れ



1年次	2年次	3年次	4年次
「森林資源科学概論Ⅰ、Ⅱ」「森林資源科学実習」で本学科で扱う分野の概要を学ぶとともに、専門分野に関する基礎も学習。また、フィールド学習の醍醐味も実感します。	幅広い専門分野の授業と実習が本格的にスタート。「森林資源科学インターンシップ」「実践森林資源科学」「森林海外実習」など、森林を肌で知る学習がめじろ押しです。	これまでの学習をもとに8研究室のいずれかに所属します。「特別演習Ⅰ」では各研究室の扱うテーマに沿って学習を重ね、問題点や課題を解決するための方法を学びます。	4年間の集大成として「卒業研究」を行います。「特別演習Ⅱ」では、卒業研究を進めるための議論や情報処理の方法を学習、最後に卒業研究発表会で成果を発表します。

科目一覧 専門教育科目

＜必修科目＞

森林資源科学概論Ⅰ(生物環境系)／森林資源科学概論Ⅱ(資源系)／森林資源科学実習／樹木学／森林動物学／森林昆虫学／森林微生物学／森林土壌科学／森林生態学／自然災害論／森林水文気象学／森林計画学／森林利用学／木造住宅論／木材物理学／森林資源化学／特別演習Ⅰ／特別演習Ⅱ／卒業研究

＜選択科目＞

森林生物の多様性と進化／森林圏基礎科学／森林政策学／材料としての木材／森林基礎有機化学／森林基礎力学／森林統計学／夏季演習林実習／冬季演習林実習／造林学／環境緑化工学／森林計測学／森林計測学実習／森林GIS／森林機械学／建築計画論／木材物理学実験／バイオマス資源利用学／森林資源化学実験／実践森林資源科学／森林測量学／森林測量学実習／森林海外実習／森林資源科学インターンシップ／樹病学／風致造園学／造林学実習／森林生態学実習／山地保全学／山地保全学演習／森林水文気象学演習／建設材料学／森林リモートセンシング／森林航測学実習／森林・木材・環境ビジネス論／森林土壌学／森林利用学実習／建築史・保存活用論／木造建築構法／建築設計製図Ⅰ／建築設計製図Ⅱ／木材加工学／木材計測学実験／木質材料学／バイオマス資源利用学実験／森林環境教育論／森林レクリエーション／森林生物多様性実習／森林生物多様性実験／木材防腐防虫学／風致造園学実習／建築施工論／建築法規／CAD製図／専門英語

在校生インタビュー

森林について
多彩な視点から学び、
森好きな仲間とも
語り合えます。

森林資源科学科
光成 萌音さん



軽井沢野外実習での樹木観察



海外研修ではイギリスの美しい街並みを見学

祖父母の住む郷恋の森林を散策することが好きで、そこで見つけたキノコや樹木、鳥などの生き物に興味を持つようになりました。森の変化を見続けるうちに環境問題への関心も高まり、森林の実情を多角的に学べるこの学科を選択しました。授業などの学びも幅広い分野に及びます。教養科目の科学史や倫理学は、環境問題を考察する上での基礎となるものでした。森林海外実習では初めてのイギリスで古民家などを見学。研究室ではキノコなどの森林微生物について学びました。また学科には、森好き、自然好きの仲間が多く、いろいろと語り合えるのも嬉しいですね。将来はこうした知識や経験を生かし、子どもたちに森林の大切さを伝える環境教育活動にも取り組んでみたいと考えています。

卒業生インタビュー

この人なら安心して
相談できる、
そう思えるような
営業マンを
めざしています。

住友林業株式会社
建築・住宅事業本部
井ノ上 良太さん
2018年 森林資源科学科 卒業



木材の風合いをいかしたモデルハウスをご案内



お客様に満足していただけるご提案を心がけています

学生時代の塾講師のアルバイトで、自分は人に物事を説明する仕事に向いているのではないかと感じた覚えがあります。それが営業職を志すきっかけとなりました。現在は金沢の北陸支店で、フルオーダーの木造住宅を販売する仕事に携わっています。営業活動は、お客様から住まいの悩みをうかがい、それを根本から解決するような住宅をご提案していくという流れになります。その際に大切なことは、押しつけがましくならず、お客様の気持ちになって相談相手に徹するという姿勢ではないでしょうか。そんなスタンスを評価していただいたのか、先日大きな邸宅の契約をまとめることができました。お客様から「井ノ上君を気に入ったから建てる」といっていただいた時は、本当に嬉しかったですね。

将来の活躍分野

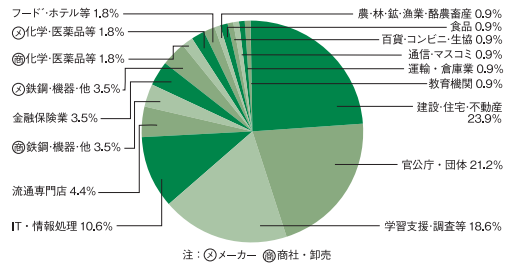
国家公務員（農林水産省）や
地方公務員として、多くの卒業
生が活躍しています。民間企業
では、造園、住宅、木材加工・
販売、土木、建設、森林関係
のコンサルタント、環境アセスメ
ント、測量・IT・情報関係など
が主な進路です。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科、農業）、中学校教諭1種免許（理科）、測量士補、樹木医補、森林情報士（2級）、自然再生士補
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
環境衛生指導員、学芸員、林業架線作業主任者、造園施工管理技士
【受験資格】
造園技能士（2級）、二級建築士、木造建築士、林業普及指導員、バイオ技術者認定試験（中級・上級）、
甲種危険物取扱者
※一部変更になる場合があります
※環境衛生指導員は各自治体により取扱いが異なります

就職

令和元年度 卒業生の主な就職分野



【主な就職先】農林水産省林野庁／千葉県庁／静岡県庁／秋田県庁／山梨県庁／国立研究開発法人森林総合研究所森林整備センター／住友林業緑化㈱／アジア航測㈱／大成建設㈱／㈱雪国まいたけ／タマホーム㈱／北海道庁／東京都庁／㈱ヒノキヤグループ／相模原市消防本部／西武造園㈱／イカリ消毒／一般財団法人休暇村協会／㈱シー・アイ・シー／リコージャパン㈱／公務員

学生生活のメインステージ
研究室へようこそ！

森林動物学研究室

森林に生きるすべての
動物が対象です。



森林に生息するすべての脊椎動物および無脊椎動物について、それらの多様性、行動、生態、生理、相互関係を多面的に研究しています。特に森林内や公園などの樹木や木造建築物を食害する木材食害昆虫（カミキリムシやシロアリなど）、森林棲鳥獣類（イノシシ、ツキノワグマ、タヌキ、キツネ、

種子散布する鳥類）についての調査・研究に取り組んでいます。対象となる生物種類は、おそらく本学部で最多です。

森林植物・
微生物学研究室

樹木・土壌・微生物の
研究をしています。



森林生態系は樹木などの植物、動物、微生物とそれらを取り巻く森林環境により構成されています。特に樹木と微生物は広義の共生関係にあり、森林生態系において重要な役割を果たしています。しかし、個々の樹木や微生物の生理生態、樹木と微生物の相互関係、土壌中の物質循環と微生物などに

関しては未解明の部分が多く残されています。本研究室では森林生態系の機能解明の一環として、きのこ類の生理生態、樹木病害の発生機構、その被害軽減法などについて研究し、豊かな森林づくりを目指しています。

森林生態学研究室

森林生態系の解明を通じて
森林を適切に維持管理する
研究を行っています。

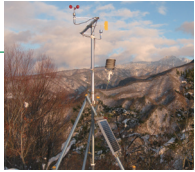


森林は人間が健康で快適に生活するために必要な広大な環境資源です。その森林が移り変わっていく仕組みを明らかにし、森林という貴重な資源を将来にわたって維持管理するための研究を行っています。森林生態学の研究はフィールドワークが基本であり、群馬県水上地方の冷温帯林や中

部地方の亜高山帯林、神奈川県里山や人工林、海岸林などで調査を行っています。現地では山に棲む動物やそこに暮らす人々と出会い、今まで知らなかったことを学んだり教えて貰ったりすることができるのが予期せぬ楽しみです。

森林環境保全学研究室

森林・土・水を通して
環境保全機能の研究を
行っています。



森林には人々を取り巻く環境を安全で、豊かにする働きが数多くあります。大雨が降っても洪水を防ぐ働き、水質を浄化する働き、太陽からの熱を吸収して気温が上昇するのを抑止する働き、二酸化炭素を吸収して地球の温暖化を抑止する働き等々です。これらの森林の働きを明らかにするた

め、学生には藤沢演習林や群馬県にある水上演習林を使った渓流谷底部の水質に関する研究や、森林流域からの流出量・溶存イオンの研究、森林地帯における熱・水・炭素循環に関する研究（左の写真）等に取り組んでもらい、自分で考え・行動できる力を修得してもらいます。

森林共生学研究室

森林に求められている
役割実現のために長期的・
広域的な視点で考えます。



森林を資源として考えるとき、使うだけの一方的な関係ではなく、使う立場の人間と使われる立場の森林が共存できるような姿が望ましいといえます。本研究室では、自然環境と社会環境を調和させて、将来にわたって健全で豊かな森林を管理するための研究を行っています。森林政策・森林

計画を主軸として木材生産、自然環境の保全、環境教育、合意形成などの側面から、長期的・広域的な視点で研究に取り組んでいます。

木造建築学研究室

古民家の知恵や技術を生かした
長寿命型のエコロジーな
木の家づくりを考えます。

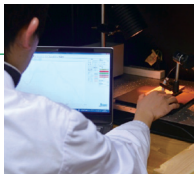


古民家の知恵や技術を生かした長寿命型のエコロジーな木の家の家づくりを考えます。森林の恵みと人の暮らしを持続的に保つために、循環型の資源利用のお手本ともいえる古民家の家づくりを現代に生かす手法を学びます。地域色豊かな木造住宅の実態を知り、古民家の再生により実現する木の

家の持続可能性を考えます。野外で木造住宅を記録する基本スキルを修め、コンピュータを用いた作画により建築的な理解とプレゼン能力を身につけることにより、建築士の資格取得のための基礎力を養います。

木材工学研究室

木材を有効利用するために、
木材の特性の活用法と
評価法を研究します。



木材は太古の昔から使われている材料であり、現在でもなお、われわれの生活を様々な形で支える重要な資源です。先人達は、経験的に木材の特性を巧みに使いこなしてきました。そこで当研究室では、木材をはじめとする自然素材の特性を科学的に解析し、その特性を活用して無駄なエネ

ギーを使うことなく、快適で健康で安全な生活空間を実現するための材料開発、施工法の改良および特性の評価法の確立を行っています。

バイオマス資源
化学研究室

バイオリファイナリーや
新素材の開発により森林資源の
新しい可能性を開拓しています。



石油や石炭などの化石資源に依存したオイルリファイナリーの社会に代わって、森林資源などの再生産可能で持続可能な資源である植物バイオマスを活用するバイオエコノミーの社会への対応が急務となっています。研究室では、その実現に向けて化学と生物学を駆使して森林バイオマスから

化学原料を生産するバイオリファイナリー技術に関する研究や、化学的改質技術により森林資源の高性能化や新しい機能を付与する研究を行っています。

海洋生物資源科学科

海洋生物資源の永続的な維持と

効率的な生産・利用に関連する生命科学や

資源生産・利用科学、環境科学分野の

知識を広く修め、

豊かで調和のとれた海洋環境と

人間生活との共生に貢献できる

人材の育成をめざします。



学科紹介ムービーは
こちらから！



お母さんの猛毒で、すくすく育ちました。

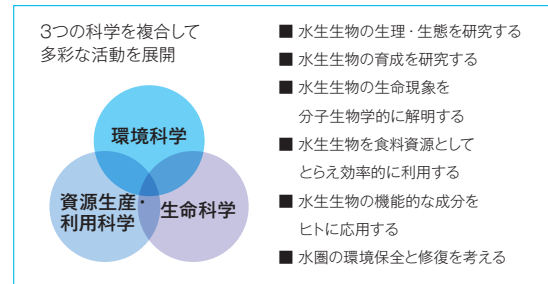
「たまにあたと命がない」ことから、大阪ではてつぼうとも呼ばれるフグ。フグ毒のテトロドトキシンは、青酸カリの千倍もの毒性を持つともいわれています。そもそもフグはなにゆえにこれほどの猛毒を蓄えているのでしょうか。自分の身を守るためでしょうか？しかし、フグ毒は肝臓などにあり、敵に食われた後でなければ効果を発揮しません。この謎に挑んだのは、増殖環境学研究室の糸井史朗教授。結論はなんと「赤ちゃんのため」だということではありませんか。フグの親は卵巣にも毒を蓄積し、孵化したフグの赤ちゃんも生まれたときから毒をもっています。しかも毒は頭部の表面やヒレなどに集中して存在しており、天敵は赤ちゃんをバクッと口にした瞬間その異常に気づき、すぐに吐き出してしまうのだとか。糸井教授はこうした事実をトラフグやクサフグを使った実験により明らかにしてきました。母親譲りの毒の鎧で完全武装した赤ちゃん。あのとびけた姿のフグが、幼少期からこんな生存戦略をとっていたとは、なんとも驚きです。糸井教授はこの他にも、フグ毒の由来が、定説だった海洋細菌ではなく、磯に棲むヒラムシである可能性を指摘するなど、フグ毒の謎の解明に向け、着実に歩を進めています。

【増殖環境学研究室】

学 科 の 特 長

3つの基本コンセプト

本学科では、「資源生産・利用科学」「環境科学」「生命科学」の3つを柱として、海洋や汽水、淡水域に生息する生物と、それら水圏環境を広く研究対象としています。



独自の先進的カリキュラム

海洋生物資源の永続的な維持、効果的な生産・利用を目的とした海洋環境の保全、人間生活との調和を実践できる人材育成のために、以下の4点を特徴とするカリキュラムを用意しています。

- ①基礎的な生物学、化学および物理学と広範な専門基礎学を必修とする
- ②各専門分野の高度な教育を強化するために、積極的に外部の専門家の協力を得る
- ③専門技術教育の充実のために、多様な実験や実習およびインターンシップ制度を取り入れる
- ④実践的人材の育成をめざし、3年次から日本技術者教育認定機構（JABEE）にもとづく教育コースを設置する

学 習 の 流 れ



1年次

海洋生物資源科学の基本的な知識・技術を身につけるため、下田臨海実験所にて3泊4日の実習を実施。また、生物学、化学、物理学の専門基礎学を幅広く学習します。

2年次

多くの専門科目を学ぶことができます。また、全ての研究室の学生実験が開講されます。後期終了時期には、「海洋生物資源応用コース」または「海洋生物資源広域コース」のいずれかを選択します。

3年次

前期に研究室入室希望調査を行い、所属研究室を決定します。「インターンシップ／学外研修」で、水族館や一般企業を含む学外の事業団体において研修を行い単位を取得できます。

4年次

「卒業研究」が活動の中心となり、研究室ごとのゼミ発表で研究への理解を深めます。また、研究室の関連企業などでの実習も実施。1月末～2月上旬に研究成果の発表会を行います。

科目一覧 専門教育科目

<必修科目>

海洋環境学／無脊椎動物学／水族育成学／海洋生物資源科学概論／魚類学／海洋基礎実習Ⅰ／海洋基礎実習Ⅱ／生化学／漁業生産システム学／水産利用学／増殖環境学／海洋生物資源科学演習Ⅰ／海洋生物資源科学実習Ⅰ／海洋生物資源科学演習Ⅱ／海洋生物資源科学実習Ⅱ／卒業研究

<選択科目>

海生ほ乳類学／海洋基礎生物／海洋基礎物理／海洋基礎化学／水族栄養学／水族館論／プランクトン学／生物統計学／魚類生態学／水族発生学／水族病理学／食品微生物学／細胞生物学／水族生理学／遺伝育種学／海洋微生物学／行動生態学／海洋環境化学／海洋環境学実験／海洋生産学実験／増殖環境学実験／水産利用学実験／水族育成病理学実験／水族生態学実験／水族生理学実験／生物機能化学実験／小型船舶操縦法実習／技術者の倫理入門／水族の統計解析／潮間帯の生態学／水産食品化学／食品加工学／公衆衛生学／分子生態学／魚群行動学／魚類繁殖行動学／生物海洋学／深海生物学／海洋環境保全・修復学／特別講義／海洋気象学／海洋法規／フードビジネス論／インターンシップ／学外研修／水族生体防御学／基礎有機化学／分析化学／生理生化学／食品衛生学

資格さまざま、進路いろいろ

卒業生の進路は、多彩な分野にわたっています。これは本学科の教育内容が、幅広い分野に応用できる多面的・総合的なものであることの証です。就職先としては、食品関連企業をはじめ、国や県、市町村などの公務員、水族館、博物館、各種研究所・試験場、環境調査会社などが挙げられます。また、学科では進路の選択肢を広げるためにも、在学生に資格取得を奨励しており、決められた科目の単位を修得することで多彩な資格を手に入れます（56ページの「資格と就職」欄参照）。さらに、海洋生物資源応用コースを修了すると日本の技術者資格である「技術士」の一次試験が免除され、「修習技術者」となることができます。

伊豆下田に実験所と生物採集船も

充実した施設や設備は、本学科の大きな特色です。研究室が集まる10号館の隣に「海洋生物実験センター」があり、魚類の飼育をはじめ、遺伝子解析や化学成分分析なども行える設備がそろっています。また、静岡県下田市には、多彩な実験・実習・研究に活用される「下田臨海実験所」を設置。生物採集船「すざき2世（9.1トン）」を保有するほか、水槽室、実験棟には軟X線装置、顕微鏡の他、各種の実験装置が備わっています。さらに、静岡県富士宮市にある「富士自然教育センター」では、淡水域の実習・研究活動も可能です。

在校生インタビュー

海や魚と触れ合う
機会は、
授業でも課外活動でも
思う存分つくれます。

海洋生物資源科学科
石井 友梨さん



授業の中で船舶免許も取得できます



実習で大きな「イルカ」を釣り上げました

小さい頃から森や海が大好きで、夏には地元の長野から日本海へよく遊びに行っていました。そのせいか生態系などにも関心を持ち、海の世界や魚の生態を学ぶため、この学科に進学しました。大学にはいろんなことにチャレンジできる環境があります。下田の海洋基礎実習では初めて船に乗って釣りをし、班で一番大きな魚を釣り上げました。サークルの魚類病理学学術研究部では部長も務め、伊豆大島や奄美大島で釣りやダイビングに没頭した経験もありました。また、先輩から伺ったヤマメとサクラマスの研究は大変に興味深く、自分でも卒研などで取り組んでみたいと考えています。ゆくゆくは研究成果を故郷の信州サーモンにも応用し、内陸県でもおいしい魚が食べられるようにしてみたいですね。

卒業生インタビュー

イルカも自分自身も
トレーニングを積み、
お客様を虜にする
ショーを演じたい。

新江ノ島水族館

展示飼育部 展示飼育チーム
伴野 竜次さん
2015年 海洋生物資源科学科 卒業



ショーの成功には動物とのきずなが欠かせません



お客様とイルカの交流を取り持つのが私たちの仕事

新江ノ島水族館の飼育員として、イルカなど海獣類の飼育に携わっています。業務内容は多岐にわたり、日常的な給餌や健康管理などはもちろん、イルカショーに必要なトレーニングや、「イルカのおにいさん」としてショーへの出演も行っています。言葉が通じない動物とのトレーニングは何かと大変です。またショーに備え、私たち自身も発声や動作などのトレーニングを積みなければなりません。人前でのおしゃべりが少々苦手だった私は、出演が認められるまでずいぶん苦心しました。しかし、大好きな動物たちと一緒にショーを成し遂げ、お客様の笑顔を見ることができたときは、本当に嬉しく苦労も報われます。将来は魚の展示にも関わり、海を感じられるような水族館づくりに取り組んでみたいですね。

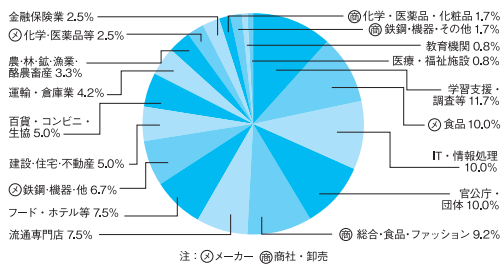
将来の活躍分野

食品・飲料・乳製品などの製造・加工・流通、国家・地方公務員、水族館、博物館、研究所（食品開発・品質検査など）、海洋環境アセスメント、製薬、建築など、卒業生はバラエティ豊かな分野で活躍しています。大学院への進学も増加しています。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科、水産）、中学校教諭1種免許（理科）、食品衛生責任者、修習技術者
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員、飼料製造管理者、食品衛生管理者、食品衛生監視員、環境衛生監視員、家庭用品衛生監視員、環境衛生指導員
【受験資格】
化学分析技能士、バイオ技術者認定試験（中級・上級）
※一部変更になる場合があります
※環境衛生指導員は各自治体により取扱いが異なります

就職



【主な就職先】(株)横浜八景島（横浜・八景島シーパラダイス）/ (株)江ノ島マリナー（新江ノ島水族館）/ マルハニチロ(株) / 東洋冷蔵(株) / 横浜冷凍(株) / (株)マルハニチロ物流 / マリンフーズ(株) / (株)マルイチ産商 / 日本ハムファクトリー(株) / トウカツフーズ(株) / (株)JALナビア / (株)渋谷潜水工業 / リカケンホールディングス(株) / 一般財団法人日本食品分析センター / 千葉県教育委員会 / 北海道栽培漁業振興公社 / 北海道庁 / 愛知県庁 / 小田原市役所 / 相模原市役所 / 公務員

学生生活のメインステージ
研究室へようこそ！

海洋生物生理学研究室

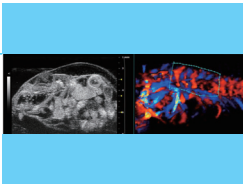
海洋生物の繁殖や
ストレスと環境との
関わりを研究。



我々は、イルカ・クジラ類や魚類を主な対象として、生物が周りの環境や状況の変化にどのように対応しているのかについて、分子レベルから生体レベルまで、幅広いアプローチ方法を使って、体内の仕組みという視点から明らかにしていくことを目指しています。また、DNAマーカーを使った魚類の遺伝育種研究にも取り組み、成長が良く病気に強い養殖魚の開発や、養殖魚で発生する遺伝病の研究を行っています。

生物機能化学研究室

水生生物の生命の
探求から人の生命現象
まで研究展開する。



水圏は多様な生物が陸上動物とは異なる独自の生体システムを有して環境に適応して生活しています。本研究室では海洋だけでなく、水圏環境全体に視野を広げて生物独自の生体分子適応や環境適応システムなどに関する研究に取り組んでいます。現在、我々は主に遺伝子組換えサケを用いた高成長メカニズムや深海の熱水口付近に生息するマリアナイトエラゴカイの耐熱機構に関する研究を分子のレベルから行っています。また、オタマジャクシがサンショウウオやヤゴなどの捕食者に対して体の構造を大きく変えて適応する、表現形の可塑性に関する研究も行っています。この分子変化の中にはヒトの病気に関係するものも多く、「小さなオタマで大きな夢」が私達の合言葉です。

水圏生物病理学研究室

水の生物の病気を診断し、
予防していく研究に
取り組んでいます。



魚類、貝類、エビ類、サンゴ…、水の生物達も人と同じように病気になります。私達の研究室では、養殖場や水族館、自然水域でみられる魚介類の病気の原因を明らかにし、その対策法を確立する研究を進めています。また、ワクチンなど宿主の免疫システムを利用した病気の予防法を確立する研究にも取り組んでいます。写真は、水族館から依頼されたアカシユモクザメの診断風景です。その後の病原体を特定する検査により、真菌（カビ）による感染症に罹っていたことが明らかとなりました。

海洋環境学研究室

海の環境と生態系を
常に見守っています。



相模湾の環境と生態系がどのように短期・季節・長期変動しているかを理解するため、係留系連続観測と船舶を用いた高頻度の現場観測によって潮流、海水中に溶存・懸濁している化学物質、各種プランクトン群集のバイオマス・生産率・餌要求量などを調べて水質環境、食物連鎖構造や栄養動態などを評価しています。深海熱水噴出域や冷水湧出域は高压で硫化水素や重金属が多量に含まれる極限環境であるにも関わらず、多様な無脊椎動物が化学合成生態系を形成しています。これらの無脊椎動物が深海の特殊な環境に適応できるメカニズムを解明するため、フィールド調査と生化学的・分子生物学的手法による研究を進めています。

水族生態学研究室

人間社会と
水圏生物の
共存を目指します。



私たちは水界の生き物の分布・生態特性や水圏生態系の仕組みを研究しています。海、川、湖など、様々な水域から得られた知識に基づいて、人間社会と水圏生物の永続的共存関係の在り方を模索します。近年の主要課題は、(1) 底生植物から動物群集への栄養供給、(2) 磯魚の繁殖戦略、(3) 河川の魚類相と食物網、(4) 肉食性鳥類によるアユの被害、(5) 湖沼の魚類における放射性物質の蓄積機構、(6) 潮間帯の群集維持機構など、多岐にわたっています。

増殖環境学研究室

安心して食べることの
できるフグを供給するために。



フグが強力な神経毒であるフグ毒をもっていることはよく知られています。しかし、フグがいかにしてこの毒を獲得し、そして何に使っているのか、謎が多く残されています。この謎を解き、安心して食べることでできるフグの供給を目指して研究を行っています。また、海洋生物が生きていくために生産する様々な化学物質の中から医薬品となり得る成分の探索を進めています。

海洋生物資源利用学研究室

おいしい機能性食品の
研究・開発に
取り組んでいます。



海洋生物は貴重な食資源であり、日本ではそれらを有効に利用する技術を古くから開発し、また今日まで伝承してきました。しかしながら海洋生物資源には活用されていない成分がまだまだ多く存在し、それらの中から新たな機能性成分・素材も発見されつつあります。私たちの研究室では特に海洋から得られる未利用バイオマスならびに低・未利用魚介類を機能性食品や素材、生理活性物質に加工して有効利用する研究を進めています。また、水産加工食品や鮮度保持技術のさらなる改良・開発を目指して、タンパク質・遺伝子レベルでの研究にも取り組んでいます。近年、イカ肉を原料としたゲル化食品の開発も実施しています。

魚群行動計測学研究室

海の魚の
持続的供給のために。



漁業を通じた海洋生産技術に応用するため、魚の聴覚感覚、人が手に触れないで魚の心電図を測定する方法の開発、データロガーなどの小型センサによる各種の行動記録、サケ科魚類の繁殖行動生態、および定置網漁業や延縄漁業の漁獲プロセスを効率化するための実験などを行っています。研究対象となる魚は海水魚から淡水魚まで多岐にわたっています。

生物環境工学科

自然のシステムを活かした生物資源生産と、

自然や社会・文化と調和した

生活環境創造のための技術を学びます。

食料、エネルギー、環境に関わる

様々な問題を解決し、人を含めた生物が持続的に

生きていくことのできる環境づくりについて、

科学と技術を使って広い視野から探ります。



学科紹介ムービーは
こちらから！



ファイヤーウィードの赤は、自然界の警告灯。

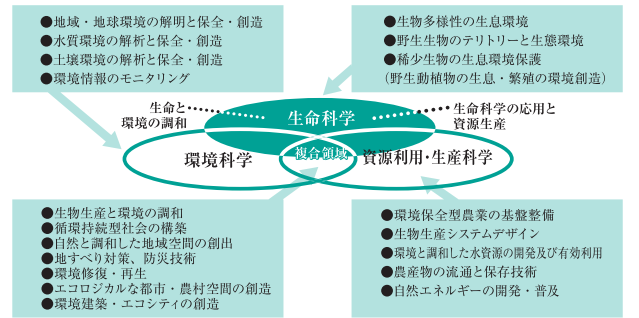
遙か彼方に氷河を望む、カナダからアラスカにかけての山岳地帯。手前には、日本でも高地によく見られるヤナギランの花が、燃え上がるように咲いています。ヤナギランの英語名はファイヤーウィード。山火事で森林が燃え尽きた後、最初に群落をつくり開花する植物として名付けられました。つまりこの場所には、少し前まで豊かな森林が存在した可能性が高いのです。現在、北米やシベリアなど高緯度の森林では、落雷などが原因の火災が想像以上に発生しています。これらは熱帯雨林の消失以上に、地球環境に大きな影響を与えかねません。なぜなら、気温の低い高緯度地帯の森林は、熱帯に比べて再生が遅いから。また高緯度の湿地帯には、枯れ草などが何千年分もたまってできた泥炭があり、火災で燃えると大量の二酸化炭素を放出し、温暖化をさらに進める恐れもあるからです。ファイヤーウィードの赤い花は、自然界が点す警告灯なのかもしれませんね。地球環境・資源リモートセンシング研究室の串田圭司教授は、こうした事態を危惧。人工衛星を使った「リモートセンシング」の技術を駆使し、森林の植生や消失状況などを地球規模でモニタリング。持続可能な未来に向けた、重要な研究と位置づけて取り組んでいます。

【地球環境・資源リモートセンシング研究室】

学 科 の 特 長

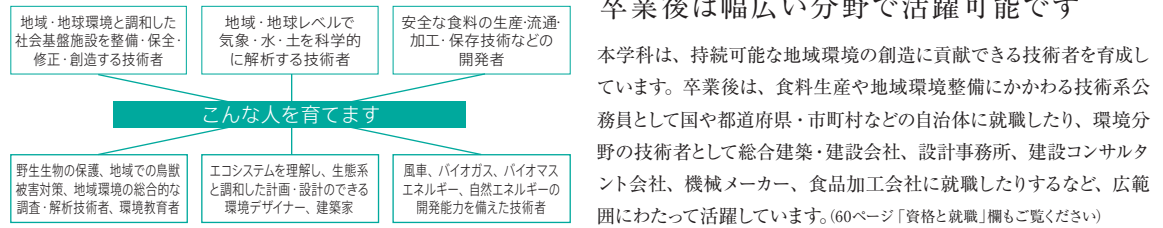
生物と人がともにより良く 生きる環境づくりを考えます

生物・環境・土木・建築・機械などの幅広い知識と技術を身につけ、人と自然、人と生物との持続的な共生環境を保全・修復・創造できる技術者を育てます。



就職や仕事に役立つ多彩な「価値ある資格」の取得が可能

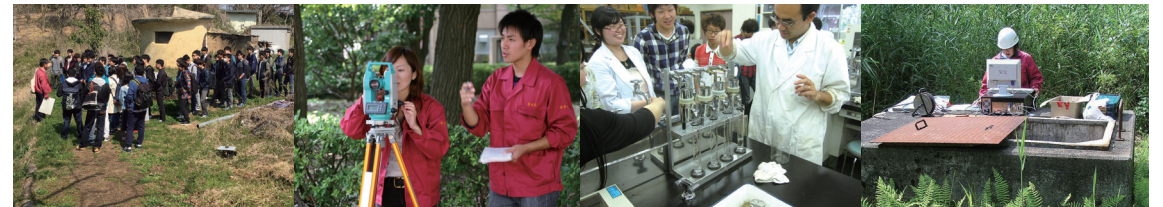
指定された科目の単位を修得することによって取得可能な資格 ●中学校教諭1種免許(理科) ●高等学校教諭1種免許(理科) ●学芸員(卒業後に実務に就くことが必要)	指定された科目の単位を修得することによって在学中あるいは卒業後に得られる技術関連資格 ●修習技術者(JABEEプログラム履修者)(技術系会社によっては、入社後技術士補として登録が可能) ●測量士補(365日以上の実務経験により、測量士の取得が可能) ●環境再生医初級(認定NPO法人)(在学中)	指定された科目の単位を修得し、卒業後に受験して得られる技術関連資格(卒業後から試験合格を経て免許登録までには実務経験が必要。必要な実務経験年数は指定科目の総修得単位数による) ●一級建築士 ●二級建築士 ●木造建築士	卒業後に必要な実務経験年数を経てから受験して得られる技術関連資格 ●土木施工管理技士1・2級 ●建築施工管理技士1・2級 ●管工事施工管理技士1・2級 ●造園施工管理技士1・2級 上記の1級は大学卒業後3年以上、2級は大学卒業後1年以上、それぞれ実務経験年数が必要。
---	--	---	--



卒業後は幅広い分野で活躍可能です

本学科は、持続可能な地域環境の創造に貢献できる技術者を育成しています。卒業後は、食料生産や地域環境整備にかかわる技術系公務員として国や都道府県・市町村などの自治体に就職したり、環境分野の技術者として総合建築・建設会社、設計事務所、建設コンサルタント会社、機械メーカー、食品加工会社に就職したりするなど、広範囲にわたって活躍しています。(60ページ「資格と就職」欄もご覧ください)

学 習 の 流 れ



1年次	2年次	3年次	4年次
人と自然、人と生物の持続的な共生環境の創造に必要な「生物・環境・工学」の知識や技術の基礎を学びます。技術士の資格取得につながるJABEE認定の地域環境工学コースの希望者は、指定科目の履修等の準備が必要となります。	基礎の完成をめざすと同時に、生物環境工学における専門分野の講義・実験・実習が本格的にスタートして、さらに幅広い専門知識を身につけます。測量士・建築士等の資格取得希望者も、指定科目の履修が必要になります。	専門知識をさらに広めると同時に、研究室に所属して専門性を深めます。公共機関や企業などへのインターンシップ、海外研修も実施されます。4月には、試験と2年次までの成績によって、JABEE認定の地域環境工学コース履修者が決定します。	所属研究室において、研究の進め方、論文のまとめ方、発表の仕方などを学びつつ、専門教育の集大成としての「卒業研究」に取り組みます。卒業研究を通して、生物環境工学分野に必要な判断力・実証力・創造力及び実践力に磨きをかけます。

科目一覧 専門教育科目

＜必修科目＞
フレッシュマンセミナー／地域環境保全学概論／農村整備計画学／社会基盤施設工学概論／生物環境調節工学／基礎生態学／生物生産原論／農業施設学／バイオメカトロニクス／測量学Ⅰ／測量学実習Ⅰ／水資源環境工学／生物環境工学演習Ⅰ／生物環境工学演習Ⅱ／卒業研究
＜選択科目＞
地域環境水文学／土環境学／国学／建築文化史／エコロジカルデザイン演習／生物工学／応用数学／数理情報科学／技術者の物理学／建築設計製図Ⅰ／大気環境科学／測量学Ⅱ／基礎水理学／応用水理学／環境化学／動物生態・共生学／構造力学Ⅰ／構造力学Ⅱ／コンクリート工学／土質力学／建築計画学／建築構造学／生物生産システム工学／ポストハーベスト工学／環境建築学／農地環境整備学／環境空調工学／環境エネルギー工学／機械工学／生物資源プロセス工学／環境情報工学／環境情報工学演習／ベクトル解析／建築設計製図Ⅱ／土木設計製図／機械設計製図／測量学実習Ⅱ／リモートセンシング実習／灌漑排水環境学／水環境工学実験／土環境工学実験／地域環境保全学各論／公害防止管理論／野生動物フィールド実習／社会基盤施設工学各論／土木材料／土質・材料工学実験／生物地域環境計画学／建築環境工学／農産物流通工学／農業施設環境学実験／電気・電子工学／生物生産システム工学実験／バイオメカトロニクス実習／専門英語／生物環境工学インターンシップ／海外研修／生物環境工学特別講義／木造建築構法／食料機械工学／バイオマスエネルギー工学／技術者倫理／CAD製図／建築設計製図Ⅲ／建築総合設計製図／建築材料／建築施工／建築法規／都市計画／地域環境GIS演習／フィールドワーク論／土木施工

在校生インタビュー

環境保全と
高校野球の指導者。
大学での経験をもとに、
二つの夢をかなえたい。

生物環境工学科
須藤 竜史さん



入学当初は、昔の先生に憧れがあったことや、野球部の指導者になって甲子園に行けるようなチームを作りたいと考えていたことから、教員を志望していました。その後は公害防止管理論などの授業を受け、環境の再生に興味を持つようになり、研究室も地域環境保全学研究室を選択。現在は河川の水質や生態系を観察し、改善する方法を研究したいと思っています。卒業後は大学院に進学して研究を続け、自治体の土木職など、学んだ知識を生かせる仕事を希望しています。もちろん野球の夢も健在です。大学の硬式野球部では正捕手を務め、チームの一員として貢献してきました。また、現在は教員でなくても高校野球部の指導者になれるため、働きながら甲子園をめざす道も模索していきたいですね。



講義の合間に友人たちとホッと一息



硬式野球部ではチームの要として活躍

卒業生インタビュー

大きな構造物をつくる
土木の現場で、
「任せれば大丈夫」と
いわれる、一人前の
技術者になりたい。

大成建設株式会社
名古屋支店 土木部
塚田 華世さん
2017年 生物環境工学科 卒業



スケールの大きい土木の現場はクルマで移動



作業の工程管理や調整などデスクワークも

地滑りについて研究していた学生時代、土壌の試料を採取するため、高知県の工事現場を訪ねる機会がありました。その際、災害復旧などで人々の暮らしを守るゼネコンの仕事に触れ、自分も同じように働いてみたいと考えたのが、入社の一歩かけとなりました。現在は三重県四日市にある現場に常駐。構造物をつくるための測量や工程管理、現場での調整といった、いわゆる施工管理に携わっています。仕事をする上で心がけているのは、まず働く方にとって安全で快適な作業環境をつくること、そして図面に記載された構造物の寸法や品質などを厳守することだと思います。今後は、早く技術者として成長し、「塚田に任せれば大丈夫」と、周囲から認められるような存在になりたいですね。

将来の活躍分野

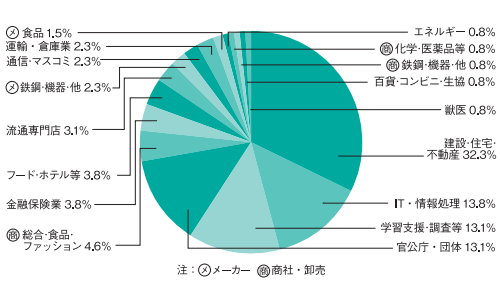
国・県・市町村の食糧生産や農村
環境・都市環境整備などに関わ
る技術系公務員として多くの卒業
生が活躍しています。その他、農
林業関連団体職員、教員、土木・
建設、建築、測量、環境アセスメ
ント、各種機械メーカーなどの幅
広い分野に進んでいます。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科）、中学校教諭1種免許（理科）、測量士補、修習技術者、環境再生医初級
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員、造園施工管理技士
【受験資格】
一級建築士、二級建築士、木造建築士、土木施工管理技士（1級・2級）、管工事施工管理技士（1級・2級）、建築施工管理技士（1級・2級）、コンクリート技士・主任技士及びコンクリート診断士、バイオ技術者認定試験（中級・上級）

※一部変更になる場合があります

就職



【主な就職先】東京水道サービス㈱/㈱不動テトラ/大和ハウス工業㈱/東京技工㈱/日本総合住生活㈱/大成建設㈱/国土交通省関東地方整備局/国土交通省北海道開発局/農林水産省関東農政局/横浜市/東日本旅客鉄道㈱/三菱重工冷熱㈱/キリンビジネスシステム㈱/㈱丹青社/㈱乃村工藝社/住友林業㈱/野村不動産パートナーズ㈱/大林道路㈱/八千代エンジニアリング㈱/㈱日立プラントサービス/公務員

学生生活のメインステージ
研究室へようこそ！

環境土木施設工学研究室

社会基盤の
基礎となる「材料」に
多角的に迫ります。



人類の生存には社会基盤施設、農業基盤施設等のハードな側面の整備が不可欠です。長い歴史においては、時代背景と結び付いた形の中で公共工事が行われ、国土が発展してきました。しかし、これらは経済成長と密接に関係があり、今や新規の開発が抑制され、以前に構築した施設のメンテナンスや

構造物材料のリサイクルなど、環境側面に目が向けられています。建設材料や構造物の試験方法に関する研究、廃棄物のコンクリート等建設材料へのリユース・リサイクルなどを中心とした材料の性状に関する研究、地域防災の観点からの地滑りのメカニズム解析と対策等の防災工学的研究などを行っています。

地域環境保全学研究室

農村などの地域の環境を
守っていくために。



生物や自然を構成する元素は、物理的な輸送、化学的な変化、生物による摂取を通して絶えず循環しています。「土・水・生物」を対象とした野外観測と化学分析から、その物質循環を診断しています。また、貴重な自然のひとつである「湿原」の保全と、田や畑などの

「農地」での生産活動を共存させるための工学的な方法や、人間の手が加わった緑の空間での植物・動物の生育・生息状況を把握し、その生態系を豊かにするための手法を研究しています。植物など地域にある資源の有効活用と環境教育活動にも取り組んでいます。

水資源環境工学研究室

「水と土」の持つ
さまざまな機能・利用・
効果を考えます。



「水と土」の環境を健全に守ることが、人間の持続的な活動と繁栄、自然・生物との共生基盤をささえることにつながります。当研究室は、生命の支えである「水と土」環境に加え、地域的な気象環境変化についての調査・研究をしています。水

資源の有効利用、水循環と流域環境、食料生産および生物多様性保全としての緑農地と水環境保全・管理・改善などを目標に据え、「水と土」の機能発現・発揮による物質循環の健全化に取り組んでいます。

地球環境・
資源リモートセンシング
研究室

空から地上を科学する。



地球環境や生物資源のリモートセンシングについて研究します。地球規模で、自然の移り変わりや人間活動の動きを読み取ります。近年、地球温暖化によって、地球の自然環境が急変しています。人の生存に必要な食料生産は、広域で、水、土地、大気を利用するため、地球

環境の変化の影響を直接的に受けます。この影響を理解し、対策を行う上でも、リモートセンシングが活躍します。異なる視点のリモートセンシング衛星画像を組み合わせ、衛星画像処理と自然や社会についての様々なデータとを合わせ、起きている現象を深く理解します。

建築・地域共生デザイン研究室

農的暮らしの
持続デザインがこれからの
住環境のポイント。



生態系と共存した低炭素型社会の構築をめざし、持続的で自立的な建築や都市・農村環境のデザインを国内・海外で追究し、実際の計画づくりを通じて計画研究を行います。地域の歴史・文化・自然等の環境資源を総合的に調査分析し、その持続的な活用

方法を地域住民、環境市民、NPO、自治体とともに考え、具体的な計画・事業提案をしています。キーワードは、バーマカルチャー（農的暮らしを組み込んだ持続可能なエコライフデザイン）、エコビレッジ、環境共生建築・住宅地計画、参加のデザイン等です。

生物生産流通施設学研究室

食品・生体材料の冷凍保存、
スマート施設農業

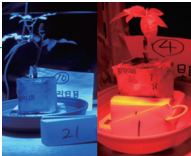


食品材料は、粉碎、混合、濃縮、冷凍、発酵、凝固などの物理的、熱的、科学的な調理・加工操作で食べ物になり、これらの操作には多くのエネルギーを必要とする。特に、冷凍操作は、農畜産物、水産物、冷凍食品および生体組織の保存に幅広く利用されている。食品の調理・加工、生

体材料の冷凍操作に伴う熱移動、内部構造の変化などの物理現象の3次元計測に基づく、最適な調理・加工および冷凍操作の研究を行っています。また、温室や植物工場の環境制御の高度化、エネルギー・資源の低減・利活用、環境や生体の情報センシングなどの研究も行っています。

生物生産システム工学研究室

自然環境に配慮した
生産物の生産環境と
保存環境技術の創造。



当研究室では、LED光により、植物の持つ光受容体の特性を利用して生長を促進させたり抑制させたりするなどの植物生長制御の研究や、害虫への農業使用を削減するために昆虫の光に対する反応（走光性）を利用した光防除の研究を進めてい

ます。また、農産物の収穫後ロスを低減し、その有効利用をはかるため、流通過程での環境制御による農産物の品質低下の抑制あるいは追熟加工の最適化による高品質化、さらには非破壊品質評価技術の開発研究などを行っています。

バイオメカトロニクス研究室

バイオマス資源の利活用・
農業のメカトロニクスを
考えます。



バイオ「生物」、メカニクス「機械」、エレクトロニクス「電子」の手法を駆使して、植物の物理的特性から農業生産の自動化・効率化、さらに、環境に優しいバイオおよびクリーンエネルギーなど、幅広い分野を研究の対象としています。特に、現在は植物が光合成を行うことにより、根からさまざまな有機化合物を生産し、この有機化合物が微生物により無機物に分解さ

れ、そのときに発生する余剰電子により発電が行われることを応用した新エネルギー「植物利用型微生物燃料電池」の開発研究に取り組んでいます。また、バイオメカトロニクスの研究では、ミツバチにマイクロGPSを取り付け、それにより花粉を採取してきた位置などを特定し、その花粉の付着物から環境診断する「ミツバチを活用した環境診断」の研究も行っています。

動物生態環境学研究室

人と生き物との
共存・共生環境を
科学する。



日本は広大な自然が少なく、多くの野生動物の生息地が人の生活域と隣接、あるいは重なっています。当研究室では「野生動物と人間活動が共存するために」という視点から、野生動物の生態や生息環境について研究しています。野生動物と共存し、固有の

生態系を未来に残すには、生息環境を守るだけではなく、農林業などに被害を及ぼす動物や外来生物の対策も必要です。また、さまざまな人たちが協働しなければ、対策や共存は実現できません。そのため、対策や社会的な状況についても研究しています。

食品生命学科

人々は今、より安全で、健康に役立ち、

かつ環境に配慮した食品を求めています。

こうした声に応えるために

食品生命学科では、

食品科学と生命科学の視点から研究を進め、

豊かで安全な「食の未来」を探っていきます。



学科紹介ムービーは
こちらから！



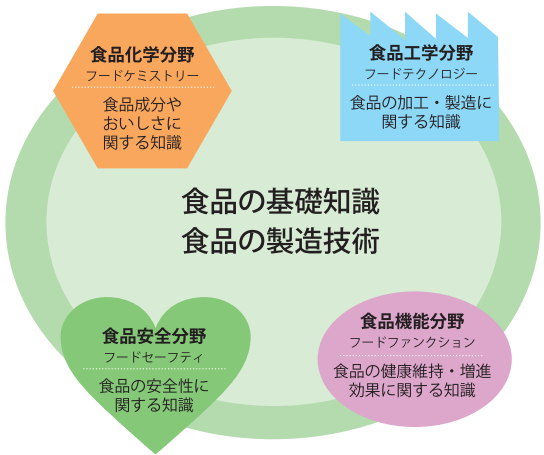
おいしい香りで、食べるダイエット?!

こんがりとした焼き色も、ジュウジュウと油がはねる音も、食欲を刺激するステーキ。しかしなんといてもたまらないのは、おいしい香り。お肉を前にすると、何だか気分がウキウキしてくる。それ、食いしん坊だからというだけでもないようですよ。食品栄養学研究室の大畑素子専任講師は、食品の香りが体に何らかの影響を与えているのではないかと考え、肉などを焼いた際のメイラード反応で発生する香気成分の生理作用について研究を行いました。その結果、代表的な香気成分であるDMHFに、交感神経の活動を抑制し、副交感神経の活動を活発にする作用、つまりリラックス効果があることがわかったのです。さらに最近行われた実験では、DMHFを長期間嗅ぐことによって食べる量が増えるにもかかわらず、体重は増加しないことも明らかになってきました。大畑専任講師は、DMHFの香気刺激が体の基礎代謝などに影響しているのではないかと考え、今後の研究課題に掲げています。もしこのしぐみを解明すれば、ダイエット食品や、逆に食欲のない人向けの療養食など、さまざまな分野に応用できるかもしれません。香りでリラックスし、香りでダイエットする。香りの影響力と可能性は、私たちの想像以上に広がりそうです。【食品栄養学研究室】

学科の特長

4つの視点から食品づくり

「食を知る」「食をつくる」「食をまもる」を基本コンセプトとし、共通分野と4つの専門分野を設定しています。共通分野では食品製造の原理や技術の修得を目指し、専門分野では4つの専門的な視点から食品づくりが出来るような知識を修得するための講義と実験・実習が開講されています。全ての分野に必修科目が配置され、総合的に学ぶとともに、各自が目指す方向性に応じた分野の選択科目を集中して学ぶことで、より専門的に食品を見る“目”を養います。また、学内外で行う実験・製造実習・インターンシップなども開講されており、学だけでなく、修得した知識を生かす実践力も養います。



学習の流れ



1年次

食品科学の基礎を学ぶとともに、食品と生命の関わりについても学びます。また、「食品生命学入門」では最新の食品の話題や専門分野の修得の方向性などガイダンスも行います。

2年次

食品づくりに関連した共通分野や、各自が目指す方向性・関心から、4つの分野で開講されている科目を自主的に選択し、食品をつくり、調べ、知る面白さを学びます。

3年次

深化した選択科目を修得することにより専門性を高めます。また、実験・実習・インターンシップなどの実学を通し、食品関連の諸問題の把握・解決能力などの実践力を養います。

4年次

食品の創造・技術開発の基礎研究として、7研究室に分かれて「卒業研究」に取り組みます。研究の進め方、論文のまとめ方、発表の仕方を修得し、4年間の総仕上げとします。

科目一覧 専門教育科目

〈必修科目〉

基礎有機化学／基礎生物化学／基礎物理化学／食品化学・分析学実験／食品製造学／食品学／食品分析学／食品工学／食品化学工学／食品安全学総論／食品微生物学／食品機能化学／食品栄養化学／分子細胞生物学／食品製造学実験／食品衛生学／微生物学実験／食品生命学／食品化学／応用微生物学／食品衛生学／分子栄養学／食品生物化学・工学実験／食品製造実習／卒業研究

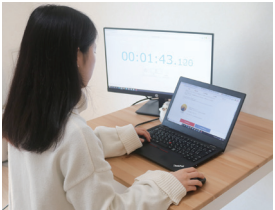
〈選択科目〉

有機化学入門／生物化学入門／物理化学入門／食品生命学入門／健康と食品／食文化史／総合食品開発講座／植物性食品原科学／動物性食品原科学／おいしさの科学／基礎分析化学／食品界面科学／化学工学概論／食とアレルギー／公衆衛生学／食品環境化学／バイオテクノロジー概論／スポーツ食品科学／臨床食品科学／実験統計学／基礎食品製造実習Ⅰ／基礎食品製造実習Ⅱ／植物性食品製造学／動物性食品製造学／技術者倫理／機器分析学／調理科学／食品成分化学／香りの科学／生物化学工学／食品物性学／食品生産プロセス論／容器包装科学／発酵醸造学／食品行政／食品添加物論／食品保蔵学／品質管理論／食品衛生監視員養成講座／食品疾病予防学／食品機能解析論／食品免疫学／食品科学英語／基礎食品製造実習Ⅲ／食品生命学インターンシップ

在校生インタビュー

環境に優しい代替肉の研究に取り組み、人と社会に役立つような仕事がしたい。

食品生命学科
蝦名 結芽さん



Webで環境問題に関する情報を収集



軽音楽サークルではドラマーとして活躍

私は将来、多くの人の役に立つような仕事がしたいと思い、この学科を選びました。転機となったのは3年生で受講した植物性食品製造学という授業です。そこでSDGsや、環境負荷の少ない代替肉について学び、興味を持つようになりました。所属する食品生命工学研究室でも、代替肉のひとつである大豆ミートの研究を希望しています。大豆ミートは特有の青臭さに難があるため、それを抑えることができれば新しい食品として普及が図れるのではと考えているからです。また現在は、2つのインターンシップにも参加しています。ひとつは環境問題を発信するWebメディア。もうひとつは代替肉を開発している企業です。社会で働く方との交流は大変勉強になり、自分自身の確実な成長も感じています。

卒業生インタビュー

新商品の試作・分析を担当し、ものづくりをスタート地点からサポートしています。

株式会社明治
明治イノベーションセンター
商品開発研究所
栄養開発研究部 4G
鈴木 遥さん
2011年 食品生命学科 卒業



飲料はじめ多彩な明治の商品群が分析対象



「深みミルク紅茶」は深くかわった思い入れのある商品

学生時代はものづくりに憧れ、将来は食品などの製造現場で働きたいと思っていました。入社の一歩前は研究室にきていた募集で、当時取り組んでいた乳酸菌についての研究が生かせる気がして応募を決意しました。現在は八王子の研究所に勤務し、研究職が開発した商品の試作や、本格的な製造に向けた分析などに従事しています。試作や分析は適切な作業手順で行うだけでなく、その過程での変化や違和感を極力見逃さないよう意識していますね。わずかな変化が製造時には重要なポイントとなることもあるので、責任感を持って作業を進めています。これまでは飲料などの分析に担当してきましたが、今後は菓子など違うジャンルの商品にも挑戦し、自分の能力をより磨いていけたらいいと考えています。

将来の活躍分野

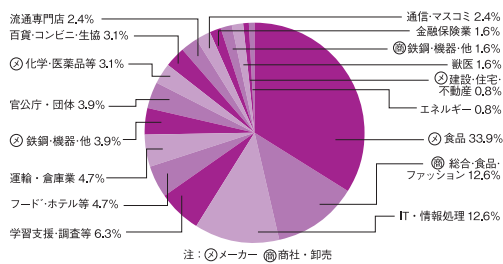
卒業生の就職先を見ると、業種別では食品・飲料・菓子などの製造業が最も多く、次いで卸・小売業と続きます。その他、食品衛生や食品分析関連の公的機関、公務員も有力な進路です。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科）、中学校教諭1種免許（理科）、食品衛生責任者
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員、食品衛生管理者、食品衛生監視員、環境衛生監視員、家庭用品衛生監視員、環境衛生指導員
【受験資格】
化学分析技能士、甲種危険物取扱者、バイオ技術者認定試験（中級・上級）
※一部変更になる場合があります
※環境衛生指導員は各自治体により取扱いが異なります

就職

令和元年度 卒業生の主な就職分野



【主な就職先】山崎製パン(株)/味の素冷凍食品(株)/フジパングループ本社(株)/(株)メリーチョコレートカムパニー/コカ・コーラボトラーズジャパン(株)/ミヨシ油脂(株)/キューピータマゴ(株)/大東カカオ(株)/赤城乳業(株)/(株)中村屋/第一屋製パン(株)/正栄食品工業(株)/一般財団法人日本食品分析センター/(株)伊藤園/UHA味覚糖(株)/イカリ消毒(株)/岩井機械工業(株)/オリエンタル酵母工業(株)/一般財団法人日本穀物検定協会/厚生労働省/公務員

学生生活のメインステージ 研究室へようこそ！

食品生命機能学研究室

体を守ってくれる食品の開発をめざして。



食品が消化吸収される腸には体の中で最大の免疫の仕組みが備わっています。免疫の仕組みは病原体の感染から体を守る働きや、アレルギー・炎症などの病気と関係があります。私たちの研究室では、食品成分や腸に共生している（大量に腸内に棲みついている）腸内細菌がどのように腸や体の免疫の仕組みに作用するのかを細胞・分子レベ

ルで解析し、それらが免疫の発達や恒常性を調節する仕組みの解明を目指しています。研究を通じて、病気の予防や健康増進に役立つ機能性食品の開発に貢献することを目標としています。

食品栄養学研究室

食品香気成分の持つ嗜好性と機能性を解明



食品中の香気成分は食品の嗜好形成のみならず、様々な生理現象との関係が注目されています。一方、嗅覚に対する栄養機能は不明な点が多く、解明が望まれています。本研究室では機器分析、官能評価、行動・生理学的及び分子生物学的評価など多彩なアプローチを用い、微量栄養素やホルモンが嗅覚認知機能に与える影響や、香気成分

のNa⁺ 摂取および脳腸相関に対する調節機能について研究しています。さらに、食品を調理・加工した際に生成する香気成分により誘発される生理作用について、ヒトの自律神経活動や脳の血流量の変化などの生理応答を測定して明らかにしています。

食品創成科学研究室

食品素材と加工特性の解明・美味しい食品を創造する。

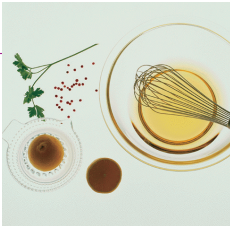


食品素材の性質や加工特性を明らかにし、嗜好性の高い食品づくりについて研究しています。食品は、植物や動物など、多種多様な素材を原料として、物理的・化学的・生物的な作用によってつくられます。したがって、食品づくりは、複雑で、同じ原料である牛乳でもチーズになったり、ヨーグルトになったり、アイスクリームになったりと性質

の異なる食品ができます。本研究室では、様々な実験をととして、食品づくりで起こる現象とメカニズムを解明し、安全で効率的、かつ、嗜好性の高い食品づくりをめざしています。

食品資源利用学研究室

食品資源の自然科学的な理解と有効利用を目指す



私たちの身の回りには様々な食品があり、同様に食品の基となる食品資源も数多く存在します。食品資源は、多様な構成要素と、多様な用途を持っており、生活に一番身近である未知の領域といっても過言でないと考えています。食品資源にはこれまでに知られていない新たな機能性があるかもしれませんし、食品資源を知ること

で食文化の理解につながるかもしれません。食品資源に新たな手法を導入することで面白い食品をつくり出すことができるかもしれません。私たちは、食品化学、生化学、微生物学、分子生物学、食品物理化学など多様かつ幅広い手法を用いて、食品資源の自然科学的な理解を目指し、基礎的または応用的な研究を行っています。研究より得られた様々な学術的知識を活用し、食品資源の有効利用、高付加価値化を目指しています。

食品生命工学研究室

食品成分の性質を探究し、酵素を利用した化学反応を研究。

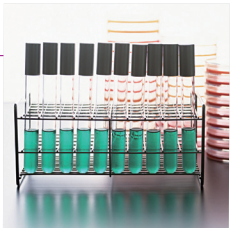


食品の製造においては、天然資源を安全に効率良く、加工しなくてはなりません。蛋白質や炭水化物など生体内にある物質の性質を探究し、生体内で起きている化学反応を知り、これらを巧みに利用することで、現在よりもっと効率的に行えるようになると考えられます。そこで本研究室では、環境に負荷のかからない効率の高い新しい製造方

法の開発とともに、生命機能に優れた成分の分離や酵素を用いた生体反応の利用について研究しています。また、貴重な資源が廃棄されることのないように、幅広い用途開発にも取り組んでいます。

食品衛生学研究室

有害微生物の検出および制御から食の安全に貢献。



食品は生命の維持に欠かせない重要な役割を担っており、これらの食品は安全であることが必須となります。食品衛生分野における大きな危害リスクの一つに有害微生物による食中毒があります。このことから食品の安全性を確保するためには、この「有害微生物による食中毒の危害リスクを低減」する必要があります。そのため本研究室では、

食中毒菌の「迅速検査法の検討」や「安全性の向上のための殺菌技術」を研究しています。これらの研究を通して「食の安全性に貢献できる人材の育成」にも取り組んでいます。

食品分析学研究室

食品の品質や安全性の評価と高度分析技術の修得。



食品を取り巻く環境は年々変化しており、食品への社会的要求は多様化しています。健康維持や疾病予防にかかわる食品はどのような成分がどれだけ含まれているかが重要になります。また、有害かもしれない化学物質がどれだけ含まれているかを明らかにすることもとても大切です。このような成分や化学物質を調べる分析装置や分析方法は

目覚ましく発展し、食品分析に必要な知識・技術の要求量は増加しています。本研究室では、さまざまな分析装置や化学的手法を用いて、食品の機能性や安全性について研究し、またそれらを通じて高度な分析技術を修得した人材を育成することを目指しています。

国際地域開発学科

環境、資源、貧困、食と農、

農村開発などを勉強し、

社会や国際平和に貢献する

「こころ豊かな国際人」を育てる学科です。

企業活動や国際協力の最前線で

世界とつながるために、

人間力を鍛える教育を展開しています。



学科紹介ムービーは
こちらから！



日本の有機農産物は、箱入り娘です。

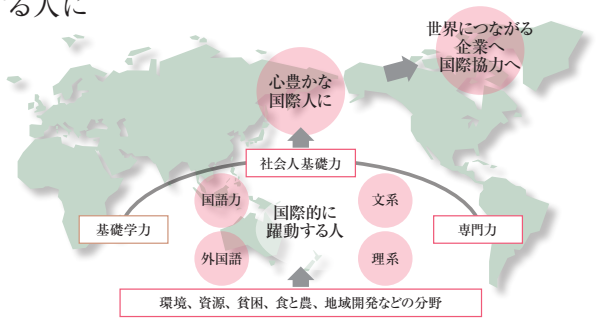
安全・安心と評判の有機農産物。あなたの近所ではどこで買えますか。お隣韓国では、普通のスーパーにも常設の有機農産物コーナーがあり、誰もが手軽に入手できるとか。そういえば、日本のスーパーではあまり見かけませんよね。有機にこだわる人は、生協や民間の会員組織に入会し、宅配で利用することが多いようです。バラ売りの韓国に対し、箱入りの日本。経済環境が似ている両国で、なぜこんな違いが生まれたのでしょうか。東アジアにおける農業の経営戦略について研究する、国際経営・流通研究室の李裕敬専任講師は、次のように考えます。「韓国では食の信頼を揺るがす事件が多発した時期がありました。そのため安全な有機農産物へのニーズが高まり、小売業者などが戦略的に販売することが増えたのです。一方、日本では国産志向が強く、国産であれば有機でなくても消費者は満足する傾向があります。そこで比較的高価な有機農産物を販売するには、意識の高いユーザーを会員として囲い込み、ブランド化していく必要があったのでしょう」。なるほど、売り手の戦略、消費者の意識など、国際的な比較により初めて見えてくる問題も少なくありません。海外を知ることは、私たち自身の生活や経済を見つめ直すことにもつながるのです。

【国際経営・流通研究室】

学 科 の 特 長

社会人基礎力を身につけ、国際的に躍動する人に

国際地域開発学科では、基礎学力と専門力をバランスよく身につけ、社会人基礎力を備えた「国際的に躍動する人」を育てます。カバーする専門領域は、社会科学、自然科学および人文科学の幅広い分野にまたがっています。文系理系の両方を並行して学びつつ、そのつながりを理解する教育と、実践重視の教育を学科の特長としています。将来の活躍の場は、環境、資源、食と農、地域開発といったフィールドを想定し、国内外の企業だけでなく、開発途上国における国際協力活動に参加できる人材の育成をめざしています。



専門性と総合性を追究

国際地域開発学科の専門領域は、文系と理系の両方を含む6分野から構成されています。

農業分野	環境分野	アグリビジネス分野	貧困削減分野	共生分野	英語インテンシブプログラム
生態学、作物栽培、遺伝学などを学び、実践で役立つ知識と技術を育成します。	自然環境、土壌、環境経済を学び環境保全に関する知識を養います。	食料、流通、農業経済の知識を学びビジネススキルを育成します。	アジア、アフリカ、ラテンアメリカの貧困削減に必要な開発手法を習得します。	世界各地の文化、語学、異文化社会を理解する上で必要な知識を習得します。	国内外で活躍するための英語コミュニケーション力を養います。

実践的能力の育成を重視したカリキュラム

本学科では実践的能力の育成に力を入れており、積極性やコミュニケーション能力の向上と、フィールドにおける十分な実体験を可能にするカリキュラムを提供しています。例えば、必修科目の「英語コミュニケーションI」では、少人数クラスにより「使える語学力」の習得をめざします。また、「スタディ・スキルズ」、「地域研究」などの授業や

実験、実習、演習にも少人数制を導入。これらの科目では、調査・分析からプレゼンテーションまで、学生が自主的に行うことを重視します。そのほか、海外研修や、学生の自主的な学外研修をサポートするとともに「国際地域開発フィールドワークI～Ⅳ」という単位認定対象の実践的科目も用意しています。

学 習 の 流 れ



1年次	2年次	3年次	4年次
英語力を高めるとともに、その他の外国語の基礎をマスターします。少人数クラスの「スタディ・スキルズ」では、基本的な学習スキルを身につけます。	「農業技術実習」や「経済・環境情報処理実習」を通じて自然環境や農の大切さを実感します。また、海外研修など国際社会を現場で学ぶ機会も用意しています。	国内外の地域を知り、自然環境や異文化社会についての理解を深めます。またゼミナールでは、関心のあるテーマについて深く調べることで、研究スキルを習得します。	ゼミナールでは3年生を指導する立場となり、社会性を身につけ、討論できる能力を高めます。また4年間の集大成として「卒業研究」に取り組み、社会への飛躍に備えます。

科目一覧 専門教育科目

＜必修科目＞

国際地域開発学入門/国際協力論/グローバルビジネス論/国際キャリアデザイン/英語コミュニケーションI/環境生態学/スタディ・スキルズA /スタディ・スキルズB /スペイン語基礎/中国語基礎/インドネシア語基礎/スペイン語コミュニケーションI/中国語コミュニケーションI/インドネシア語コミュニケーションI/熱帯資源作物学/経済学の基礎/農村社会学基礎/経営学の基礎/国際地域開発キャリア研究/卒業研究

＜選択科目＞

国際地域開発フィールドワークI A /国際地域開発フィールドワークI B /農業技術実習/経済・環境情報処理実習/農業技術の開発と普及/熱帯園芸学/資源作物学実験/環境農学/水と土の保全学/環境農学実験/環境保全工学実験・実習/アカウティンギン論/農業経済学/アジア経済論/アフリカ経済論/ラテンアメリカ経済論/スペイン語中級A /中国語中級A /インドネシア語中級A /スペイン語中級B /中国語中級B /インドネシア語中級B /スペイン語コミュニケーションII A /中国語コミュニケーションII A /インドネシア語コミュニケーションII A /スペイン語コミュニケーションII B /中国語コミュニケーションII B /インドネシア語コミュニケーションII B /TOEIC対策総合英語I A /TOEIC対策総合英語I B /英語コミュニケーションII A /英語コミュニケーションII B /国際関係論/時事英語A /時事英語B /コンピュータリテラシー/地域研究/開発課題研究/国際地域開発フィールドワークII A /国際地域開発フィールドワークII B /社会調査法/農業・農村協力研修/ファイトシステム入門/アグリビジネス研修/農業生態学/作物と食の文化/熱帯生物資源論/農業フィールドワーク/環境地域保全工学/環境経済学/環境情報利用学/アグリビジネス論/農村社会学/農産物流通論/農業経営学/国際農業開発論/参加型評価手法(PCM) /熱帯農業論/開発プランニング論/文化地理学/多文化教育論/エコナリズム論/スペイン語コミュニケーションIII A /中国語コミュニケーションIII A /インドネシア語コミュニケーションIII A /スペイン語コミュニケーションIII B /中国語コミュニケーションIII B /インドネシア語コミュニケーションIII B /TOEIC対策総合英語II A /TOEIC対策総合英語II B /英語コミュニケーションIII A /英語コミュニケーションIII B /専門外書講読/国際地域開発演習I A /国際地域開発演習I B /国際地域開発フィールドワークIII A /国際地域開発フィールドワークIII B /国際地域開発インターンシップA /国際地域開発インターンシップB /英語コミュニケーションIV A /英語コミュニケーションIV B /国際地域開発演習II A /国際地域開発演習II B /国際地域開発フィールドワークIV A /国際地域開発フィールドワークIV B

在校生インタビュー

海外の農村で
過ごした経験から、
農業による途上国支援を志し、
農学に関する学びを
深めています。

国際地域開発学科
遠藤 友香さん



フィリピンで日本語教育のボランティア活動



親しくなったフィリピンの大学生とピクニック

貧困など発展途上国の社会問題に対し、何か行動できるようになりたいと思い、この学科を選びました。そのため入学後はさまざまなことに挑戦し、タンザニアの海外研修やミャンマーの農村調査にも参加。大学を1年休学してフィリピンに赴き、日本語教育などのボランティア活動にも従事しました。こうした経験や大学の授業などを通じ、私は農業によって途上国に貢献したいと考えてようになりました。現在は熱帯資源作物研究室に入り、圃場長として作物を育てるなど農学的な学びを深めているところです。また、持続可能な農業と環境保全の観点から、ムギを使ったストローをつくる実験にも取り組んでいます。将来は大学院に進み、研究者や農業高校の先生、コンサルなどの仕事を検討しています。

卒業生インタビュー

新しいお客様や
見知らぬ国。
CAの仕事は、
毎日が素敵な出会いに
溢れています。

全日本空輸株式会社
客室乗務部
伊藤 慧さん
2017年 国際地域開発学科 卒業



今回のフライトについてクルーと打ち合わせ



フライトの合間には楽しいショッピングも

短期研修で英国に行った時に語学力の不足を痛感しました。そこで思い切って大学を1年休学し、カナダのトロントへ語学留学に行きました。周囲に日本人がまったくいない状況で、最初は何をするにも大変でしたが、おかげで語学力も鍛えられ、就活の自信にもつながった気がします。CA（客室乗務員）の仕事は想像以上に体力勝負で、体調管理にも気を使いますが、新しいお客様や知らない国との出会いはとても魅力的です。また、毎回違うクルーで飛ぶことが多く、よいサービスをするためにチームとしてのコミュニケーションにはとても気を使っています。今は国内線のチーフパーサーを目標に勉強していますが、いつかはファーストクラスなど責任の大きな仕事をしてみたいと考えています。

将来の活躍分野

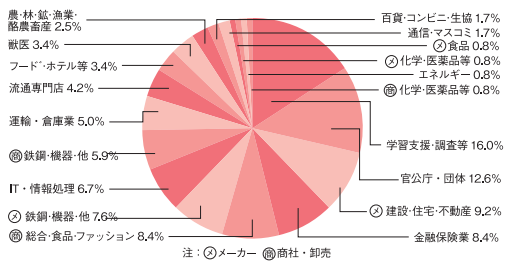
JICA（国際協力機構）などの政府系国際協力機関、NGO（非政府組織）、貿易、製造、旅行、運輸、金融、保険、公務員など、進路は多岐にわたります。青年海外協力隊員として活躍する卒業生や、大学院へ進学する者もいます。

資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（公民、農業）、中学校教諭1種免許（社会）、自然再生士補、PCM（Project Cycle Management）
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員
【受験資格】
バイオ技術者認定試験（中級・上級）、日本農業技術検定2級（実技試験免除）
※一部変更になる場合があります

就職

令和元年度 卒業生の主な就職分野



【主な就職先】公益財団法人国際人材育成機構/厚生労働省福島労働局/東北電力(株)/神奈川県庁/福井県庁/相模原市役所/㈱りそな銀行/㈱岡三証券グループ/長野県労働金庫/ANAセールス(株)/東武トップツアーズ(株)/敷島製パン/まいばすけっと(株)/井関農機(株)/東京千住青果(株)/三菱商事パッケージング(株)/スズキ(株)/(株)あしたのチーム/富士通エンジニアリングテクノロジーズ(株)/ネットワンシステムズ(株)/公務員

学生生活のメインステージ 研究室へようこそ！

比較文化研究室

グローバルな思考は、
他人の価値観を認めることに始まる。

異文化理解と多文化共生を軸に、日本や諸外国における文化的諸現象を「比較」というアプローチで研究しています。実際の暮らしの技術や民俗・風土・宗教などだけでなく、映画やコミックスといったメディアにも注目します。

農業経済研究室

過疎と過密の視点から
農業問題を考えています。

過疎と過密の双方から地域づくりを研究しています。離島は産業の基本が農業です。都市でも農業があつて、新鮮な農産物や緑空間が維持されます。また、太平洋の島嶼諸国でのエネルギー自給や資源循環についても研究しています。

国際経営・流通研究室

世界のアグリビジネスの
経営戦略を探りましょう。

グローバル時代におけるアグリビジネスは、多様な形態があり、また国ごとの社会経済の条件や政策によっても異なります。本研究室では社会、経済、政策条件の中で、様々な事業を展開している世界のアグリビジネスを対象に経営戦略に関する研究を行っています。

国際経済研究室

新常态と新冷戦の下での
アジア経済を模索する

世界は新型コロナウイルスの流行と米中の対立激化のなか、大きく変わろうとしております。グローバルビジネスと開発援助の世界も少なからぬ影響が懸念されております。アジアを中心にそうした影響とその打開策を模索していきます。

コミュニケーション・言語研究室

異文化理解の第一歩は
コミュニケーションから。

異文化を理解するためには「ことば」を通じてコミュニケーションを図る必要があります。英語を一つの道具として、さまざまな異文化を理解し、より広い視野に立った国際人の育成をめざします。

国際社会研究室

世界をみる多角的な視点を学び、
地球市民になろう。

世界の各地域に暮らす人々との関係なしに、私たちの生活はもはや成り立ちません。どのようなキャリアを選択するにしても、現代の国際化した社会で必要な知識と分析道具を学び、「他者」に対する柔らかな感受性を養いましょう。

国際環境経済研究室

「環境」の時代における
持続可能な社会について考察します。

企業や消費者は、どんなときに環境を守ろうと考え、行動するのでしょうか。他の国や将来世代のために、どんな仕掛けが必要になるでしょうか。地球環境問題や途上国の環境問題を、経済学的に研究しています。

熱帯資源作物研究室

熱帯資源の価値を再評価、
解明することがテーマです。

途上国の作物には、日本では関心が薄い雑穀類や全く知られていない作物種がたくさんあります。これらの作物の有用な遺伝子を明らかにし、現地のニーズに合った品種改良や農業技術の改良について研究しています。

国際環境保全学研究室

「土」と「水」の最適利用による、
農村の環境改善をめざす。

現地調査や理化学・工学的実験をベースにした砂漠化・土壌劣化・温暖化防止の研究、地理情報システム（GIS）やリモートセンシング（RS）などの情報技術を活用した地域資源管理の最適条件を探る研究などを行っています。

国際協力研究室

国際協力の現場から
実践的に学びます。

開発途上国の社会経済発展は、当該国の自助努力と開発パートナーによる国際協力とによって促進されます。本研究室では、ODA、NGO、民間による開発協力の課題を探究し、その望ましい進め方に関して実践的に研究します。

応用生物科学科

生物学、農学、医学、薬学および工学など、

幅広い分野を支える

最先端のバイオサイエンスとバイオテクノロジーを

生かして、微生物や動植物細胞の構造、

代謝および機能にかかわる多様な研究に取り組み、

生命の不思議を総合的に解明しています。



学科紹介ムービーは
こちらから！



微生物だって、コミュ力鍛えてます。

クマノミとイソギンチャクのように、いわゆる共生関係にある動植物のことは、皆さんもご存じですね。では、地球上の生命でもっとも多い微生物の場合はどうでしょう。プカプカ浮かんでいるような微生物に、共生関係なんてピンとこないかもしれません。しかし、一緒にいないと増えない微生物は、確かに存在しているのです。生命工学研究室の上田賢志教授は、土壌などに存在する放線菌について実験を繰り返し、ある共生関係を発見しました。放線菌Aは、生きるために必要な鉄分を取り返そうと、自分の周囲にワナのような化合物を仕掛けます。ところが放線菌Bはこのワナを拝借し、ちゃっかり鉄分を補給してしまうのです。Aにとってはいい迷惑なのですが、そうとも限らないと上田教授は考えています。「これはタダで配っているティッシュみたいなので、つられて人が集まれば商店街も繁盛する。同じようにタダのワナで菌が集まれば、微生物の集団が繁栄し、相互に利益があるのではないのでしょうか」。微生物同士は化学物質を介して「来いよ」、「増えろよ」とコミュニケーションをとっているのかもしれません。このしくみを解明し、微生物の定着などに利用できないか、上田教授は研究のさらなる深化に挑戦しています。

【生命工学研究室】

学 科 の 特 長

生命現象を基礎から理解

応用生物科学科は、遺伝子レベルから組織レベルまで幅広い視点から生物を見つめ、生命現象を基礎から理解するとともに、それを応用につなげることをめざしています。そのためには生体内で起きているさまざまな現象を「分子の言葉」で理解することが必要であり、その知見をもとにして複雑な生命現象の解明に取り組みます。



最先端設備をフル活用して研究を推進

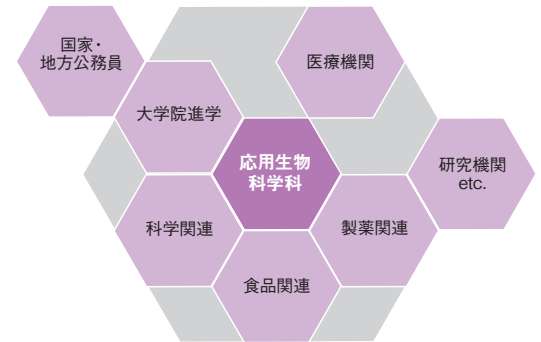
応用生物科学科では、最先端のバイオテクノロジー設備を備える「生命科学研究所」および「総合研究所」を教育・研究活動の舞台としてフルに活用しています。学科内にとどまらない学際的な協調や、外部研究機関との連携を図りながら、基礎から応用までの幅広い研究を進めています。

基礎と応用のグッドバランスを考えて

さまざまな生命現象を解明し、応用につながる有益な知見を得ることが本学科の目的のひとつですが、他の分野の研究にも役立つような基礎研究も重視しています。基礎と応用をバランス良く学ぶための配慮は実験にも反映されており、研究の過程で新たな応用を見出し、その成果をもって、さらに基礎的な知識を増やしていくことを学科の大切な基本姿勢としています。

大学院に進学し、自分の可能性をさらに高めよう

応用生物科学科の特徴のひとつは大学院への進学者が多いことです。大学院では、卒業研究で得られた研究をさらに発展させることによって、バイオサイエンスやバイオテクノロジーに関わる専門性を高めるとともに、高度な科学リテラシーを身につけた「社会の変化を先取りし、柔軟に対応できる人材」を養成しています。修了後は、バイオサイエンス関連企業や研究機関だけでなく、多彩な職種で活躍する先輩方が増えています。



学 習 の 流 れ



1年次	2年次	3年次	4年次
生命現象の解明に必要な「生物」と「化学」の基礎を前期で、動植物、微生物のあらましを後期で学習します。また、「応用生物科学実験Ⅰ」では実験の心構えと基本操作を身に付けます。	生命科学にかかわる基礎的な知識を学びます。「応用生物科学実験Ⅱ、Ⅲ」では、微生物および植物の研究に必要な実験手法を修得します。学生実験は、週2日あるため、実験を中心とした生活となります。	生命科学やバイオテクノロジーに関する先端的な専門分野を学びます。「応用生物科学実験Ⅳ」では、動物の研究に必要な実験手法を身に付けます。配属された研究室での生活が始まります。	所属する研究室で、「卒業研究」を中心とした生活を送ることになります。卒業後の進路を決定する時期ですから、研究以外の活動にも精力的に取り組んでいきます。

科目一覧 専門教育科目

<必修科目>

生物化学入門／生物有機化学／応用生物学トピックス／基礎細胞生物学／基礎遺伝学／動物生命科学概論／植物科学概論／微生物学概論／応用生物科学実験Ⅰ／核酸・蛋白質概論／代謝生化学／酵素科学／分子生物学／動物生理学／植物生理学／微生物生理学／応用微生物学／応用生物科学実験Ⅱ／応用生物科学実験Ⅲ／細胞シグナル伝達／生命情報科学／生化学・分子生物学実験法／ゲノムダイナミックス／応用生物科学演習／応用生物科学実験Ⅳ／ゼミナール／卒業研究

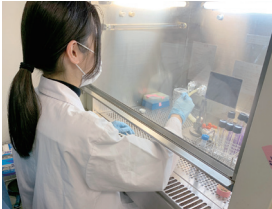
<選択科目>

免疫生物学／細胞組織形態学／発生再生生物学／植物機能化学／産業微生物学／機器分析学／生物統計学／実験動物学／特別講義Ⅰ／発生工学／神経生物学／植物バイオテクノロジー／植物分子生物学／植物環境科学／微生物生態学／微生物バイオテクノロジー／微生物遺伝学／酵素工学／分子細胞機能学／ケミカルバイオロジー／システム生物学／バイオメディカルサイエンス／環境バイオテクノロジー／共生生物学／特別講義Ⅱ／食品機器分析学実験／環境衛生学／食品衛生学

在校生インタビュー

微生物の共生現象を明らかにするため、山や川を巡り放線菌を探しています。

応用生物科学科
鈴木 いぶきさん



微生物の環境共生が研究テーマです



友人とプライベートな台湾旅行へ

オープンキャンパスで、先輩からエビジェネティクスに関するお話を伺ったことがあります。その時の説明がとてもわかりやすく、私も生物についてもっと勉強したいと思うようになりました。これまでの授業では、共生生物学が印象に残っています。微生物同士の共生関係は大変に興味深く、より学びを深めたいと生命工学研究室に入りました。研究に必要となるのは放線菌という微生物です。なるべく多くの種類を入手するため、生息域の仮説を立て、山や川、水田などの土壌を収集してまわっています。いつかはレア放線菌を見つけ、サンプルの充実に貢献できたらうれしいですね。将来の進路はまだ決まっていますが、どんな分野に進むにせよ、つねに学んでいく姿勢は持ち続けたいと思っています。

卒業生インタビュー

化学や生物に強い
応用生物科学科は、
製薬会社への
意外な近道です。

田辺三菱製薬株式会社
営業本部
田村 真巳さん
2015年 応用生物科学科 卒業



医師の信頼を得られるような説明をめざしています



働く女性に優しい子育てを応援してくれる会社です

製薬会社の専門MR（医薬情報担当者）として、医薬品の情報提供や営業活動などを行っています。私たちは医師と対話するため、医療や病気などの最新情報についても熟知する必要があります。つねに勉強が欠かせません。入社当初は知識不足で医師に叱られるなど失敗もありましたが、自分たちの提供した情報で医師やひいては患者さんのお役に立てる点には大きなやりがいを感じています。私は大学で再生医療について研究した経験もあり、製薬会社への入社を希望しました。製薬会社への就職というと、一般的に薬学部が有利なように考えがちですが、応用生物科学科も意外な近道です。化学や生物に強いことからMRとしても活躍しやすいですし、大学院に進めば研究開発職への道も開けていると思います。

将来の活躍分野

バイオサイエンス、バイオテクノロジーの基礎を習得している本学科卒業生の活躍分野は幅広く、企業の研究部門をはじめ、食品、飲料、製薬、化粧品、化学工業、国家・地方公務員、大学病院（研究部）など、就職実績は多彩です。

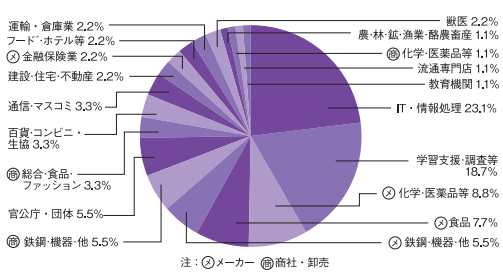
資格

【取得できる免許・資格】
高等学校教諭1種免許（理科）、中学校教諭1種免許（理科）、食品衛生責任者
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員、食品衛生管理者、食品衛生監視員、環境衛生監視員、家庭用品衛生監視員、環境衛生指導員
【受験資格】
甲種危険物取扱者、バイオ技術者認定試験（中級・上級）

※一部変更になる場合があります
※環境衛生指導員は各自治体により取扱いが異なります

就職

令和元年度 卒業生の主な就職分野



【主な就職先】全業工業㈱/わかもと製薬㈱/日本食研ホールディングス/高梨乳業㈱/かどや製油㈱/敷島製パン㈱/農林水産省/千葉県庁/エイツーヘルスケア㈱(伊藤忠グループ)/一般財団法人日本食品分析センター/日本ステリ㈱/㈱池田理化/アクサ生命保険㈱/全農物流㈱/雪印種苗㈱/㈱ローソン/㈱京葉銀行/川崎市教育委員会/学校法人湘南学園 中学・高等学校/㈱グレープストーン/公務員

学生生活のメインステージ
研究室へようこそ！

核酸・蛋白質科学研究室

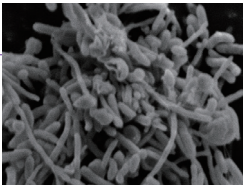
生物の存続に不可欠な「遺伝子の組換え」と「プログラム細胞死」の分子機構を研究。



生物は、周囲の環境に適応するために、絶えず遺伝子レベルで再編と修復を行っています。また、細胞レベルでは、個体を存続させるために、特定の細胞が死のプログラムを作動させ、自己消滅しています。私たちは、「遺伝子の相同組換え」や「プログラム細胞死」等の機構を分子レベルで理解するために生化学的、分子生物学的な手法を用いて先進的な研究を行っています。これらの基礎研究を通じて、生命の神秘の一端を解き明かし、医薬、食品、環境など、様々な分野への応用を目指しています。

生命工学研究室

バイオテクノロジーの大切な基礎、微生物の共生を研究。



微生物は自然環境における様々な生命活動の担い手です。その生態は実は複雑に絡み合っていて、人類はまだそのほんの一部しか取り出せていません。私たちは微生物がおりなす多様な共生系に注目し、分子レベルでの先進的な研究を行っています。これによって、純粋培養を前提とするこれまでの技術では見いだせなかった微生物の新しい能力が明らかになるとともに、環境との調和が強く求められるこれからのバイオテクノロジーに重要な基礎が築かれると期待しています。

植物細胞学研究室

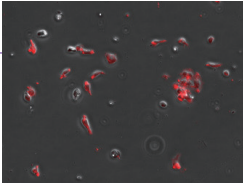
遺伝子やゲノムから植物の環境適応能力を考えます。



植物は動物と異なり一生を同じ場所で過ごすことから、周囲の環境条件変化に巧みに適応する高い能力を備えています。植物の中には、極端に乾燥した場所や極端に寒い場所などの極限環境に生育しているもの、病害虫に強い抵抗性をもつもの、また昆虫を消化吸収して栄養源として利用するものがあります。このような能力を植物はいつたいどのようにして獲得してきたのでしょうか？私たちは、ゲノム解析・遺伝子組換え・組織培養などの技術を利用し、このような植物の不思議な能力を解明して、植物の潜在能力を豊かな人間生活と地球環境の向上に活かしていきたいと考えています。

細胞機能調節学研究室

免疫や神経についての高等生物の生理学的な研究を行っています。



微生物の感染から私たちヒトを防御する免疫系の原型は、脊椎動物の中で最も原始的な生物である軟骨魚類（サメやエイ）にあると考えられます。そこで未だ不明な部分が多いヒト免疫系の基盤を明らかにする目的で、軟骨魚の免疫系を特に生理学的な観点より調べています。

生体分子学研究室

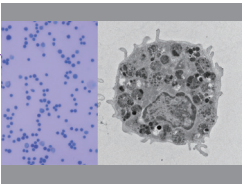
植物に含まれる多様な成分の秘密を探ります。



植物には、種類ごとに非常に多様な化学物質（植物成分）が含まれています。私たちは移動手段を持たない植物が自らの生存にその成分をどのように役立てているかを調べたり、植物が必要に応じて成分をつくり分ける巧妙なしくみを明らかにしています。また、モデル植物であるミヤコグサやシロイヌナズナのゲノム構造を比較して、多様な成分をつくるために遺伝子がどのように進化してきたのかを調べています。

分子免疫生物学研究室

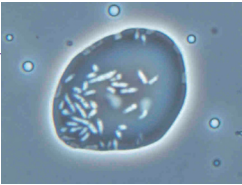
免疫や炎症のコントロールにつながる新しい分子機構を探ります。



免疫と炎症、これらは体を守るために必要不可欠なものです。時には体に障害を及ぼし様々な疾患に関わります。そこで、その生命現象を分子レベルで明らかにし、免疫や炎症をコントロールする新しい手段を見出すことを目指しています。特に、体内で最大の免疫系を持つにもかかわらず莫大な数の腸内細菌が共生する腸管に備わった、緻密で巧妙なしくみに着目しています。哺乳類の培養細胞やマウス個体を用いて、なぜ腸内細菌との共生が成り立っているのか、腸内細菌が免疫機能にどのように影響するか研究しています。

分子微生物学研究室

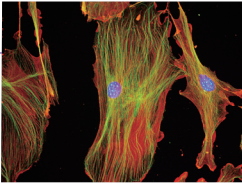
微生物の能力を利用した次世代エネルギーの開発や環境浄化・保全を研究。



微生物は、生命の祖先であり、地球上最大のバイオマスと多様性を誇る生物群です。地球上のいたるところに存在し、例えば、高温環境、強酸性・アルカリ性の環境、あるいは有機溶媒中などの他の生命体にとって過酷な環境下でも生存できることが知られています。私たちは、この微生物のすばらしい能力を世界最先端のバイオテクノロジー技術を利用して解析し、その能力の仕組みを明らかにし、それを次世代エネルギー開発、省エネルギー技術の開発などの新しい産業に応用することをめざしています。

動物生体機構学研究室

「細胞の運命がどのように制御されているか」を明らかにすることを目指しています。



私たちの体は約60兆個の細胞からできていると考えられています。しかし、その始まりは、たった1個の細胞（受精卵）にあり、長い時間をかけて発生し、その過程でそれぞれの細胞が特殊な働きをもつことによって形づくられます。私たちの研究室では、細胞がどのような仕組みで特殊な働きをもち、組織や器官をつくるのかを明らかにしたいと考えています。また、組織や器官が損傷すると、それらを構成する細胞にどのような変化が起こり、再生するかについて分子レベルで理解することを目指しています。

くらしの生物学科

食品、生物、環境など、私たちのくらしに

身近なさまざまな情報を、

科学の目で正しく理解・判断する

知識と能力を身につけ、それらに

関連する諸問題の解決に、

社会と連携して取り組んでいく

行動力ある人材の育成をめざします。



学科紹介ムービーは
こちらから！



カフェ飯？ いいえ、未来の江戸前です。

海苔なのに卵かけごはんやトーストですって？味付けも梅やにほし、オリーブ&ソルトやレモンなど、女性受けしそうなものばかりではありませんか。実はこの「ばらほし海苔」日本大学「江戸前ちば海苔チーム」が、老舗海苔店と共同で開発した商品なのです。江戸前ちば海苔は、200年以上の歴史を誇る千葉の特産品。しかし、東京湾の海水温上昇や栄養塩の減少、後継者不足などで減産傾向にあり、将来の存続が危ぶまれています。そこで住まいと環境研究室では、ちば海苔の消費拡大を支援する産学官連携プロジェクトをスタートしました。東京湾の環境が変化する中、伝統産業の持続可能な成長を図るため、若い女性をターゲットに設定。商品開発やイベント出店、ECサイト制作などのプロモーションも含め、学生自ら取り組んできたのです。その成果は社会的にも認められ、農林水産省の事業認定や表彰を受けるなど、高い評価を得るほどに。研究室の小谷幸司教授も「地域と連携した学生たちの主体的な活動が、海苔産業にイノベーションを起こしつつある点は非常に面白い」と絶賛。また、「学外の人と各種企画の過程を体験することは、学生の将来にとっても大変意義がある」と、活動の教育的側面にも注目しています。従来の枠に縛られない挑戦的な研究・教育。こんな学び、なかなか体験できません。

【住まいと環境研究室】

学 科 の 特 長

01

幅広い対象分野

くらしの生物学科では全学生が、「都市と園芸」「住まいと環境」「動物のいるくらし」「くらしのバイオ」「食と健康」の5つの領域を中心に、くらしを取り巻く幅広い情報、知識を学び、身の回りの諸問題について自分自身で考え、判断するための力を養います。

02

密度の高い指導

少人数制により講義・実験・実習のすべてにおいて密度の高い教育を行います。また、1年次より教員がアカデミック・アドバイザーとなって履修計画からキャリア設計まで個別に指導し、学生生活をサポートします。

03

充実した実践体験

地域社会やキャンパス内のフィールドを活用した実験・実習およびボランティア活動やインターンシップなどの実践型の教育・研究を行い、学んだ知識を活用し社会に役立つ人材を育成します。

04

広範な就職先

地域社会での実践的体験を生かせる地方公務員やJAのような団体職員、また、幅広い知識と技術を活用できるホームセンター、デパート、住宅関連産業、さらには食品、医薬品、建築関連産業や農業などに就職しています。



学 習 の 流 れ



1年次

くらしの生物学概論等により、学科の教育理念・目的・カリキュラムなど、4年間の学びの流れを理解し、生物に関する基礎科目を学習します。フレッシュマンセミナーでは講義ノートやレポート作成など学ぶ方法を身につけ、くらしの科学実験と実習では学ぶ領域を体験します。

2年次

基礎科目の学習で得られた知識を双方向授業・生き物を通じたアクティブラーニングで連結し、5つの領域の専門科目の理解につなげます。専門分野の学習に合わせて、実験・実習を通して基礎技術を修得します。

3年次

伝統食品論や機能性農作物論、ビオトープ管理学や保全生物学など5つの領域の境界科目を学習し、その知識や体験をボランティア活動やインターンシップなどのサービスラーニングを通して地域社会に出て活動する学習に発展させます。

4年次

ゼミナールでプレゼンテーション技法や研究課題の検討方法を身につけます。5つの領域で学んだ内容から複数の領域にまたがる課題を選び、実験やフィールド調査による卒業研究に取り組みます。

科目一覧 専門教育科目

<必修科目>

くらしの生物学概論／植物生理生態学／くらしの動物学／生物有機化学／微生物学／基礎栽培学／緑地環境学／フレッシュマンセミナー／くらしの科学実験／くらしの科学実習／分子生物学／食品栄養科学／〔双方向授業〕生き物／生き物倫理／ボランティア活動／ゼミナール／卒業研究

<選択科目>

細胞生物学／食と健康科学／野菜果樹栽培学／くらしの環境デザイン論／生き物創育論／動物科学／くらしのバイオテクノロジー／発酵科学／食品保存・安全管理学／植物組織細胞培養学／家庭園芸論／まちづくり学／応用昆虫飼育学／応用魚類飼育学／園芸学実験・実習／環境緑化実験・実習／食品科学実験／保全生物学／伝統食品論／機能性農作物論／都市農業論／公園緑地利用学／ビオトープ管理学／愛玩動物飼料科学／環境修復生物学／公衆衛生学／機器分析学／社会園芸学／フラワーデザイン論／里地里山学／バイオサイエンス実験／微生物学実験／動物飼育学実験・実習／インターンシップ

在校生インタビュー

生物に関する多彩な
学びができたから、
本当に好きな研究に
出会えました。

くらしの生物学科
和瀬 弥邑さん



園芸学実験・実習で果実の成分分析を行う様子



活発な議論が展開するグループワーク

生物が好きという以外、大学で何を学んだらいいのか決めかねていた頃、くらしの生物学科と出会いました。ここには生物に関するさまざまな分野の授業があり、私にも特別に研究したいことが見つかるのではないかと考え、入学を決意しました。授業は少人数制でグループワークが多く、互いに助け合いながら勉強するため、学生同士や先生との距離も近くなります。学生一人ひとりに担当の先生がつき、授業や生活に関する相談にも応えてくださるので、その点も心強いと思いますよ。こうした学びを経てくらしのバイオ研究室に入り、現在はアマミノクロウサギの腸内細菌叢について解析を行っています。生息する環境によってどんな違いが出るのか、今から研究結果を楽しみにしています。

卒業生インタビュー

農家の声に耳を傾け、
農家に信頼される
農業普及員になりたい。

千葉県 長生農業事務所

改良普及課 西部グループ

野口 琴未さん

2019年 くらしの生物学科 卒業



土壌についてさまざまな分析を行うことも



今が旬のイチゴ農園で栽培指導を行います

私がこの学科を選んだのは、当時まだ自分が何をやりたいのかわからず、園芸や食品、動物など幅広い分野が学べるという点に惹かれたからです。最初は食品に興味があり、将来は食品の仕事をしたいと思っていたのです。ところが友人の手伝いで植物を育てるボランティアを始めたところ、とても面白くて園芸について深く研究するようになりました。それが現在の仕事にも繋がっています。農業事務所での私の業務は、大学でも研究したイチゴ、及び花き全般について、農家の方に技術指導などを行うことです。とはいえまだ分からないことも多く、今は教えていただくという立場で接しています。早く農家さんの信頼を得て、「イチゴのことならこの人に」と、頼られるような普及員になりたいと願っています。

将来の活躍分野

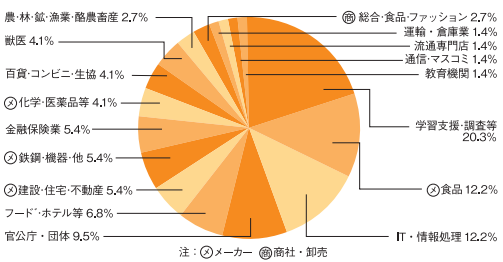
市町村などに勤務する地方公務員、地域振興や経済活性化を担うJA職員、地域の環境保全などに寄与するNPO構成員、広範な知識・技術を生かすサービス業、ホームセンターなど日本DIY・ホームセンター協会傘下の企業、デパートなど日本百貨店協会傘下の企業、スーパーマーケット、住宅産業関連企業、エクステリア造園関連企業、農業系・食品系・医薬品系・建設系・環境系産業などの生物生産や食品、環境に関わる仕事に適した人材を養成します。

資格

【取得できる資格】自然再生士補
【任用資格（卒業後の実務経験により取得できる資格）】
学芸員、環境衛生指導員
【受験資格】
造園技能士（2級）、園芸装飾技能士（2級）、登録ランドスケープアーキテクト（RLA）、バイオ技術者認定試験（中級・上級）、動物愛護社会化検定専門級試験、ビオトープ管理士（2級）（一部免除認定校）
※一部変更になる場合があります
※環境衛生指導員は各自治体により取扱いが異なります

就職

令和元年度 卒業生の主な就職分野

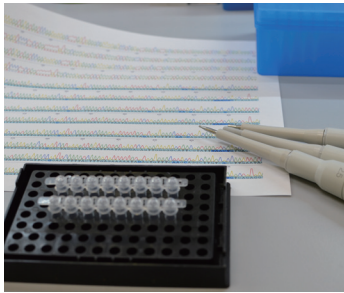


【主な就職先】山形県庁／警視庁／学校法人日本大学／一般財団法人公園財団／東京あおば農業協同組合／ちば東葛農業協同組合／東日本旅客鉄道㈱／住友生命保険相互会社／高梨乳業㈱／フジパングループ本社㈱／加藤レディスクリニック／㈱大東銀行／メディカルパーク湘南／㈱百五銀行／生活協同組合パルシステム東京／日本郵政グループ／NECネットエスアイ㈱／京王観光㈱／興和㈱／イカリ消毒㈱／公務員

学生生活のメインステージ 研究室へようこそ！

くらしのバイオ研究室

くらしの中の
様々な事象を
バイオの視点で
切り取ります。



私たち人間のくらしとそれを取り巻く生き物や自然環境はどのように関係しているのだろう。その相互作用を明らかにするために、人、家畜、野生動物、昆虫の腸内細菌や糞便や体毛などの派生物を対象として、遺伝子解析や成分分析などのバイオテクノロジーを用いた科学的視点から研究を行っています。また、生物の分類や環境分析、食品の利用に遺伝子解析技術を応用するために必要な基礎技術の開発と教育も行っています。

くらしの微生物研究室

実験室から
フィールドまで、
2つのアプローチで
微生物の謎に迫ります。



微生物を対象にして2つのアプローチで研究を進めています。1つは「酵母のバイオテクノロジー」、酵母をモデルにして生命現象の基本的な原理を解明しようという研究で、具体的には細胞が環境に応答する仕組みを分子レベルで解析しています。もう1つは「細菌のフィールドサイエンス」、環境中から有用な機能を持つ細菌を見つけ出し、くらしに活用することを目指す研究です。環境修復やバイオマス利用に関する課題が進行中です。

食と健康研究室

食の機能と
安全の研究を
通じて健康的な
食生活に貢献します。



食品は以前、薬の効能効果との兼ね合いで、身体によくも悪くも影響しないものとされてきました。しかし最近では栄養素や食品成分、食習慣などによる生活習慣病など、食品の身体への影響は周知の事実となり、食品の良い影響に対して「食品の機能性」、食品の悪い影響に対して「食の安全」という言葉が使われます。「食と健康」研究室では食品の機能性と食の安全について研究し、正しく伝えるにはどうしたら良いか皆さんと一緒に考えます。

動物のいるくらし研究室

多様化する動物と
人との
関わりの中で、
動物の生殖や
行動について
研究を行っています。



家畜は人間が利用するために野生動物から改良された動物です。人間とともに長い年月を歩む過程で生産能力が高められ、私たちの生活に役立っています。また、愛玩を目的とした家庭動物、環境教育を目的とした動物園動物、そして自然環境に生息する野生動物は、どれも身近な動物として私たちの生活と密接な関わりを持ちます。動物のいるくらし研究室では、様々な動物種を研究の対象にして、動物たちの生殖や行動に注目し、文化的な側面を含めて動物と人間との関わりをテーマにしています。

くらしの園芸研究室

植物パワーで
くらしを豊かに。



園芸作物の生産技術や農産物の機能性、市民生活における植物の利用について研究しています。イチゴ、メロン、トマト、カボチャなどの野菜やキウイフルーツ、ブルーベリーなどの果樹を栽培し、生産者や消費者に役立つ特性を学術的に追究します。また、植物は生活に潤いをもたらす存在でもあり、その力を活かすために希少植物の保護や園芸の教育的効用についても研究しています。

住まいと環境研究室

安全で快適な
住環境の
創出や生物資源を
活用した
地域活性化等を
研究しています。



公園緑地の整備運営や緑化の推進、生物多様性の保全や普及啓発、レクリエーション機能の整備等による安全で快適な住環境の創出、生物資源（人材、農林水産物、文化等）の活用・連携や住民主体のまちづくり等を通じた地域活性化を主な研究テーマとしています。「住まいと環境」研究室では、こうした暮らしの改善・向上に資する広範かつ実践的な知識や手法等を、自然科学と社会科学の双方から学ぶことができます。

生物資源科学研究科と獣医学研究科は、
こんなテーマに取り組めます。



生物資源科学研究科の組織は、基礎となる生物資源科学部の各学科の教育・研究体系を直接的に継承する二階建方式ではなく、基礎である生物資源科学部の学科の領域を超えて「生物資源の生産科学並びに利用科学に関する領域」「生命科学領域」「環境科学領域」「生物資源経済学領域」の4領域で編成。研究対象別に分散しがちな知識や技術の統合・体系化を実現するとともに学際領域の研究分野にも対応しています。また獣医学研究科は、プロダクションアニマルやコンパニオンアニマル、エキゾチックアニマル、ラボラトリーアニマルなどの疾病予防・診断治療及び公衆衛生の向上、さらには野生動物や水棲哺乳類の生態研究、保護などを主なテーマとして研究に取り組んでいます。

大学院生物資源科学研究科ならびに獣医学研究科の構成

生物資源科学研究科	獣医学研究科
生物資源生産科学専攻 植物生産科学分野／動物生産科学分野／ 水圏生物生産科学分野／森林生産科学分野／生産環境工学分野	獣医学専攻 獣医比較形態学分野 獣医比較機能学分野 獣医感染制御学分野 獣医疾病予防学分野 獣医病態制御学分野 獣医病態情報学分野
生物資源利用科学専攻 生物資源利用学分野／生物資源利用化学分野／ 微生物利用科学分野／食品科学分野	
応用生命科学専攻 生体分子科学分野／細胞生物科学分野／ 生体機能科学分野／分子生態科学分野	
生物環境科学専攻 ストレス耐性科学分野／環境計画学分野／ 環境創造保全学分野／環境情報科学分野	
生物資源経済学専攻 生物資源・食品経済学分野／食品流通・経営学分野／ 国際食料資源経済学分野／国際地域開発学分野	
生命農学科／生命化学科／動物資源科学科／ 食品ビジネス学科／森林資源科学科／海洋生物資源科学科／ 生物環境工学科／食品生命学科／国際地域開発学科／ 応用生物科学科／くらしの生物学科	獣医学科

学生生活に安心を広げるために、 さまざまな制度を用意しました。

充実した大学生活を送るためには、生活基盤の安定や心身の健康が重要です。

生物資源科学部では多彩な支援&奨学金制度により、

大学生生活のスタートから卒業まで心強いサポートを実施します。

学生支援制度 | 多くの学生を支えてきたノウハウが生きています。

| 1 | 下宿・アパートの紹介

日本大学では、平成26年度から大学の直営寮を設置しました。詳しくは日本大学のホームページをご覧ください。また、本学部には学生寮はありませんが、学生の皆さんがよりよい環境で学生生活を過ごせるよう、学部のホームページで下宿・アパート等の紹介を行っています。大切な学生時代を過ごす基盤となる住居ですから、外観や家賃等のみで安易に決めるのではなく、周辺の環境や交通の便なども考慮し、できれば保護者と同伴で物件を自分の目で確認して決定したほうがよいでしょう。

| 2 | 日本大学学生生徒等総合保障制度

在学中、十分に注意していても課外活動で思わぬ事故に遭遇したり、学外で交通事故などにあわないとも限りません。そこで本大学では、このような不測の事態から学生を救済するために、大手損害保険会社と共同で企画した「日本大学学生生徒等総合保障制度」を導入しています。これは本大学学生のために独自に開発した割安な保険制度で、不慮の事故による学生自身の災害や、他人に損害を及ぼす事故を招いたとき、下宿学生が自身の過失により自宅を焼失したときなどの保障、また、学費支弁者が死去されたときの学業費用の給付など、広範囲にわたる保障を行うものです。

| 3 | 健康管理

健康相談や体調不良・怪我の応急処置に対処するため、保健室を設置しています。毎年4月には、健康管理の一環として全学生対象に健康診断を実施しています。また、必要に応じて健康診断証明書を発行しています。

| 4 | 学生支援室

学生生活の充実を図るために、本学部に学生支援室、日本大学会館に学生支援センターを開設しています。学業・進路について、メンタルヘルスについて、友人・家族について、障がい支援について、その他様々な相談について、臨床心理士の資格を持つカウンセラーが対応します。

| 5 | 研修所・厚生施設

日本大学には、全国各地に学生が利用できる研修所・厚生施設があります。本学部直属の実習所等が3か所（みなかみ・下田・富士宮）、また、日本大学直属の研修所等が1か所（軽井沢）、そのほか他学部が管理している研修所やセミナーハウス等が5か所設置されています。これらはクラブ・サークル活動に、研究室の課外授業にと、積極的に利用されています。

奨学金制度 | 学ぶ意欲を応援する、いろいろな奨学金制度があります。

向学心があるにもかかわらず経済的な理由で修学が困難な学生に対し経済的な援助を行ったり、学業成績が優秀な者に勉学奨励のため奨学金の給付や貸与を行う制度があります。日本大学には、全学生を対象とする奨学金制度と、所属学部学生を対象とする奨学金制度があります。また、学外の日本学生支援機構や地方公共団体・民間団体の奨学金制度も利用することができます。

本学部関係の奨学金

| 1 | 日本大学特待生

本大学では、学業優秀、品行方正な学生を選考の上、特待生としています。この制度に基づいて、本学部では毎年数十名が特待生となっています。この制度の概要は次のとおりです。

- ① 特待生には甲種と乙種とがあり、甲種は授業料1年分相当額の半額及び図書費、乙種は授業料1年分相当額の半額を奨学金として給付します。
- ② 特待生は年度ごとに決定されます。
- ③ 特待生が休学、退学又は資格条件の1つを欠き、取り消されたときは、奨学金の全額又は一部の返還をさせることがあります。

| 2 | 古田奨学金

本大学の興隆発展に寄与された故古田重二良先生を記念して、大学が基金を設置したもので、大学院生に対する奨学金制度です。選考により学業・人物ともに優秀と認められた大学院生に対し、年額20万円を給付します。

| 3 | ロバート・F・ケネディ奨学金

故ロバート・F・ケネディ氏の寄贈基金に、大学の提出金を加えた基金によって運用されています。選考により学業・人物ともに優秀と認められた大学院生に対し、年額20万円を給付します。

| 4 | 日本大学創立100周年記念外国人留学生奨学金

創立100周年記念基金を運用し、外国人留学生で学業成績・人物が特に優れている学生に対し、学業に専念することを目的として奨学金を給付します。ただし、国費外国人留学生、外国政府派遣留学生は対象外となります。

| 5 | 日本大学創立130周年記念奨学金

創立130周年基金を運用し、経済的な理由により修学が困難な学生に対し、年額30万円を給付します。ただし、高等教育の修学支援制度の対象者となった場合、本奨学金の対象外となります。

| 6 | 日本大学事業部奨学金

経済的な理由により修学が困難である学生に対して（株）日本大学事業部から、年額24万円を給付します。

| 7 | 生物資源科学部奨学金

本学部1年次に入学を許可され、入学試験の成績、高等学校在学時の学業及び人物ともに優秀な学生に奨学金（当該年度1年間の授業料及び施設設備資金相当額）を給付します。

| 8 | 生物資源科学部後援会奨学金

経済的な理由により修学が困難である学生に対して生物資源科学部後援会から、学生が所属する学科により奨学金が傾斜給付されます。

| 9 | 生物資源科学部校友会奨学金

経済的な理由により修学が困難である学生に対して生物資源科学部校友会から、学生が所属する学科により奨学金が傾斜給付されます。

| 10 | 大森奨学金

本学部学生（最終学年）に対する奨学金制度で、故大森智堪先生が寄贈された基金を基に運用されており、選考により学業・人物ともに優秀と認められた学生に対し、年額20万円を給付します。

日本学生支援機構の奨学金 [2020年度入学者参考]

日本学生支援機構は、経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し、学資として奨学金を貸与しています。この奨学金は貸与ですから、貸与終了後は返還の義務があり、必ず返還しなくてはなりません。

| 1 | 奨学金の種類

- ・第一種奨学金（無利子）
自宅通学者月額：20,000円、30,000円、40,000円、54,000円
自宅外通学者月額：20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円
- ・第二種奨学金（有利子）（卒業後上限年利3%）
月額：20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円、70,000円、80,000円、90,000円、100,000円、110,000円、120,000円から選択
ただし、獣医学科の場合は120,000円を選択した場合に限り、希望により20,000円の増額が申請できます。
- ・入学時特別貸与奨学金（有利子）
第1学年において奨学金の貸与を受ける学生は、希望により入学後第1回目の振込時に、100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円の中から選択した金額を増額して貸与を受けることができます。ただし、条件がありますので、詳しくは学生課（0466-84-3831）にお問い合わせください。

| 2 | 採用の種類

- ・予約採用
高校在学時に申込み、大学進学時の奨学金の貸与を予約する制度です。詳しくは、在学する高等学校にお問い合わせください。
- ・定期採用
4月上旬の奨学金説明会（出願）に必ず出席し、申請書を受取、要領等をご確認ください。
- | 3 | 説明会
予約採用者に対し「奨学金採用候補者説明会」を、また、入学時新たに奨学金の貸与希望者に対し「奨学金説明会（出願）」を4月上旬に行います。説明会の開催日等は、3月中旬頃生物資源科学部ホームページでご案内しますのでご注意ください。

高等教育の修学支援制度

国の高等教育における修学支援策として、住民税非課税世帯及び、それに準ずる世帯の修学を支援する制度です。本制度では、授業料等の減免（授業料と入学金の免除または減額）と、給付型奨学金の2つの支援を受けることができます。支援対象者は、世帯収入や資産の要件や学業成績等に係る基準を満たしている人です。世帯の収入によって授業料の減免額や給付額は異なります。



横浜、鎌倉、湘南海岸…
魅力のエリアを暮らしの舞台に！

湘南海岸のシンボル、江の島までキャンパスから約20分。
古都鎌倉や、港町横浜も、ラクラク生活圏内に収める
魅力的なロケーションに本学部のキャンパスはあります。
気になる街、絵になるシーンに彩られた
アクティブな学生生活をお楽しみください！

03 Yokohama
横浜

中華街や赤レンガ倉庫、港の見える丘公園など
見どころたっぷり。遊び、買い物、食事、すべてに
満足できる魅力あふれる街です。未来都市を
思わせるみなとみらい地区は、都市景観100選
を受賞しています。

01 Enoshima
江の島

藤沢市にある江の島は湘南を代表する観光地のひとつ。
晴れた日の展望台からの眺めは感動モノです。付近の海岸はサーフィンや釣りなどマリ
ンレジャーのメッカ。

02 Kamakura
鎌倉

武士の守護神として崇敬された鶴岡八幡宮をはじめ、大仏で有名な長谷寺や建長寺など、多くの史跡が残る美しい古都。グルメの店やお土産屋などがずらりと軒を連ねる小町通りも、ぜひ訪ねたい人気スポットです。

日本大学生物資源科学部
神奈川県藤沢市亀井野 1866

日本大学 生物資源科学部